

令和3年度

各 種 報 告 書

一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会

目 次

1. 令和3年度施設実態調査	1
2. 令和3年度会員意識調査	77

- ①施設実態調査
- ②会員意識調査

令和3年度

施設実態調査



一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会

令和3年度日臨技施設実態調査ならびに会員意識調査報告書

当会では、事業計画等の参考とするために、会員が所属する施設毎の「施設実態調査」並びに「会員意識調査」を2年に一度実施しています。前者は、会員が勤務する施設の実態把握、臨床検査部門の責任者の考え方や意見を集約するものであり、後者は臨床検査技師の職場環境や当会が実施している事業や会員の参加状況等について会員1人1人がどのように考えているかを調査ものです。今年度の調査は、定例的な質問と日臨技が重点施策として取り組んでいる事業の認知度や、検査現場の現状を把握する質問としました。本調査は、令和3年12月から令和4年1月に日臨技HPを利用して実施し、「施設実態調査」の回答率は、前回をわずかに上回りました。「会員意識調査」については、予測を下回る回答率になりましたが、本会として十分活用できる調査結果でした。改めて調査にご協力いただいた検査部門の責任者の皆様や会員各位に感謝申し上げます。

当会の会員数は、約7万人となり、活躍の場も病棟・在宅などの様々な医療現場など、きわめて多様化しております。昨今、臨床検査技師を取り巻く環境は大きく変化し、各都道府県で策定される地域医療構想の進展や、政府が掲げる「働き方未来2035年」では、人口減少を克服し、安定した経済成長を持続できる社会保障制度を堅持することなど、私たち臨床検査技師の職域環境や業務体系も様々な形で変化が求められています。既に法的措置がなされた、医師の働き方改革による臨床検査技師への新たな業務移管など、これから臨床検査技師は、患者の傍らでの業務を拡大する必要が求められています。

本調査結果をはじめ、会員の皆様の声を真摯に受け止めて今後の当会の事業活動の参考にさせて頂きます。

令和4年5月31日

一般社団法人日本臨床衛生検査技師会 担当理事 横地 常広
深澤 恵治

目 次

A 施設大分類（単一回答）	• • • • • 1
B 実態実施状況（単一回答）	• • • • • 2
C 設置母体（単一回答）	• • • • • 3
D 施設所在地都道府県	• • • • • 4
E 積動病床数（単一回答）	• • • • • 5
F 臨床（衛生）検査技師数	• • • • • 6
G 臨床（衛生）検査技師数の内訳①	• • • • • 7
H DPC区分	• • • • • 9
I 臨床（衛生）検査技師数の内訳②	• • • • • 10
I 貴施設における臨床（衛生）検査技師の労働条件について	
【問1】貴施設の定年制度（役職定年は除く）は何歳ですか。（単一回答）	• • • • • 11
【問2】定年後の再任用制度はありますか。（単一回答）	• • • • • 12
【問2-1】問2で「1. ある」と回答された方に質問です。	• • • • • 12
【問2-2】問2で「1. ある」と回答された方に質問です。	• • • • • 13
【問3】貴施設には産休、育休・介護休暇など支援体制整っていますか。（単一回答）	• • • • • 13
【問3-1】問3で「1. 施設、部署ともに支援体制が整っている」と回答された方に質問です。 勤務施設に臨床（衛生）検査技師が活用できる育児支援はありますか。 (複数回答)	• • • • • 14
II 学会・研修会への参加に係る費用の支援等について	
【問4】学会・研修会等の参加に係る費用（参加費、交通費、宿泊等）は施設で負担してもらえますか。（単一回答）	• • • • • 15
【問5】各種認定の取得・更新に係る費用は施設で負担してもらえますか。（単一回答）	• • • • • 15
【問6】各種資格・認定を取得するメリットについて、どう考えていますか。（複数回答）	• • • • • 16
III 貴施設における検査部門の精度管理体制について	
【問7】検査部門における所属長の職種は何ですか。（単一回答）	• • • • • 17
【問8】外部精度管理調査の受験状況はどうですか。（複数回答）	• • • • • 19
【問9】法令改正による「検体検査の精度の確保に係る責任者」の任命が義務化されましたが 責任者の職種は何ですか。（単一回答）	• • • • • 21
【問10】法令改正により作成が義務化された「各種帳票類（標準作業書、作業日誌、台帳 類）」の作成状況はどうですか。（単一回答）	• • • • • 23
【問11】法改正により、院内の「検査機器及び試薬管理」が義務化されましたが、検査室外 (病棟・外来・オペ室など)も含めて、日常の機器メンテナンス、control値の確認 などの実務をどなたが担っていますか。（複数回答可）	• • • • • 24
【問12】法改正に伴う精度管理に係る医療監視（都道府県主管部局）の実施状況はどうですか。 (単一回答)	• • • • • 25
【問13】日臨技精度保証施設認証の取得状況はどうですか。（単一回答）	• • • • • 26
【問14】「JCCCLS共用基準範囲」の採用状況はどうですか。（単一回答）	• • • • • 28
【問15】国際基準である「ISO15189」の受験状況はどうですか。（単一回答）	• • • • • 30
【問16】病院機能評価の受験状況はどうですか。（単一回答）	• • • • • 31
【問17】その他の第三者機関認定（JCII/CAP）の受験状況はどうですか。（複数回答可）	• • • • • 32
IV 貴施設における採血及び検体採取業務の実施状況について	
【問18】貴施設において臨床検査技師が採血行為を行っていますか。（複数回答可）	• • • • • 33
【問18-1】問18で「1. 外来患者（一部を含む）を実施している」と回答された方に質問 です。採血に従事する臨床（衛生）検査技師の業務配分はどうですか。 (複数回答可)	• • • • • 35
【問18-2】問18で「2. 病棟患者（一部を含む）を実施している」と回答された方に質問 です。どのようなタイミングで病棟採血を実施していますか。 (複数回答可)	• • • • • 35
【問19】貴施設において臨床（衛生）検査技師が検体採取（5行為）を実施していますか。 (複数回答可)	• • • • • 36
【問20】貴施設スタッフ「臨床検査技師」は「検体採取指定講習会」を受講していますか。 (単一回答)	• • • • • 36

V 新型コロナウイルス感染症の検査体制について

【問21】貴施設において、臨床検査技師が新型コロナウイルス感染症検査のための咽頭・鼻腔ぬぐい液の検体採取に従事しましたか。（複数回答可）	・・・・・・・ 38
【問22】新型コロナウイルス感染症における検査体制の強化状況はどうですか。 (複数回答可)	・・・・・・・ 40
【問23】新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、業務内容に変化はありましたか (複数回答可)	・・・・・・・ 44
【問23-1】問23で「1. 検査体制の強化に伴い、業務が忙しくなった」と回答された方に質問です。業務拡大に伴い、施設内での人員配置の対応はどうですか。 (单一回答)	・・・・・・・ 44

VI 医師の働き方改革を進めるためのタスク・シフト／シェアについて

【問24】「医師の働き方改革を進めるためのタスク・シフト／シェアを推進する検討会」において、現行制度下で実施可能な業務と整理された14行為において、現時点（回答時点）で行っている項目を全て選んでください。（複数回答可）	・・・・・・・ 45
【問25】臨床検査技師等に関する法令等の改正で追加された10行為において、現時点（回答時点）で行っている項目を全て選んでください。（複数回答可）	・・・・・・・ 46
【問26】医師の働き方改革を進めるための「医師労働時間短縮計画」の策定に向けた院内における会議の開催状況はどうですか。（複数回答可）	・・・・・・・ 47

VII 貴施設における医療安全体制について

【問27】貴施設において、医療安全に関する部署の状況はどうですか。（複数回答可）	・・・・・・・ 49
--	------------

VIII 貴施設（部署）における臨地実習の受け入れ体制について

【問28】教育カリキュラムの見直し（施行令改正）による2022年4月入学の学生から適応される臨地実習における変更点について、お知りの内容をお答えください。 (複数回答可)	・・・・・・・ 28
【問29】貴施設における現状として、臨地実習の学生を受け入れていますか。（单一回答）	・・・・・・・ 52
【問29-1-1】問29で「1. 受け入れている」と回答された方に質問です。受入の状況はどうですか。（单一回答）	・・・・・・・ 53
【問29-1-2】問29で「1. 受け入れている」と回答された方に質問です。臨地実習の教育分野毎の実習カリキュラムに関連して教えてください。（複数回答可）	・・・・・・・ 54
【問29-1-3】問29で「1. 受け入れている」と回答された方に質問です。昨年度の臨地実習の受け入れ期間と人数をすべて教えてください。（複数回答可）	・・・・・・・ 55
【問29-2】問29で「2. 受け入れていない」と回答された方に質問です。今後の臨地実習の学生の受け入れについて教えてください。（单一回答）	・・・・・・・ 55

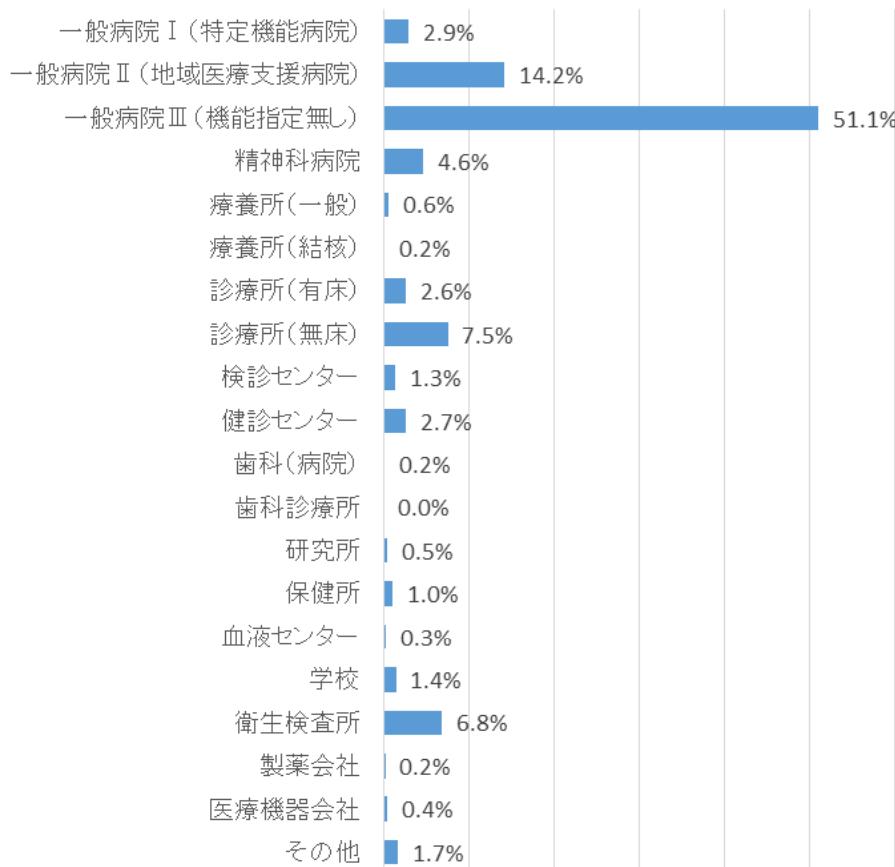
IX 臨床（衛生）検査技師の人員確保（需要と供給）について

【問30】病院として、今後の検査室運営を人員配置の観点からお聞きします。 (複数回答可)	・・・・・・・ 56
【問31】検査室における最近5年間の人材確保（増員・削減）はどうですか。 (複数回答可)	・・・・・・・ 61
【問32】求人募集に対する求職希望者の状況はどうですか。（单一回答）	・・・・・・・ 65

X 医療施策等に関する情報の入手について

【問33】医療情勢等に関する情報を積極的に入手していますか。（单一回答）	・・・・・・・ 70
【問33-1】問33で「1. 日頃から入手している」、「2. 情報ツールが少なく、十分に入手できていない」と回答した方に質問です。普段どのような手段で情報を入手されていますか。（複数回答可）	・・・・・・・ 70

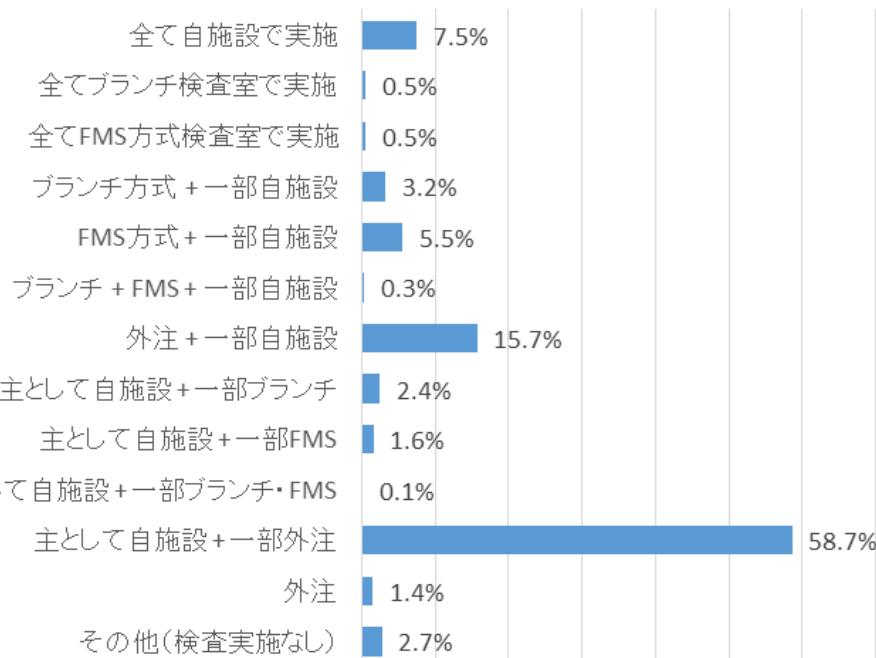
A 施設大分類（単一回答）



	件数	割合
O1 : 一般病院Ⅰ（特定機能病院）	115	2.9%
O2 : 一般病院Ⅱ（地域医療支援病院）	554	14.2%
O3 : 一般病院Ⅲ（機能指定なし）	1,999	51.1%
O4 : 精神科病院	181	4.6%
O5 : 療養所(一般)	22	0.6%
O6 : 療養所(結核)	6	0.2%
O7 : 診療所(有床)	102	2.6%
O8 : 診療所(無床)	294	7.5%
O9 : 検診センター	51	1.3%
O10 : 健診センター	104	2.7%
O11 : 歯科(病院)	6	0.2%
O12 : 歯科診療所	0	0.0%
O13 : 研究所	18	0.5%
O14 : 保健所	38	1.0%
O15 : 血液センター	10	0.3%
O16 : 学校	56	1.4%
O17 : 衛生検査所	266	6.8%
O18 : 製薬会社	7	0.2%
O19 : 医療機器会社	15	0.4%
O20 : その他	67	1.7%
合計	3,911	100.0%

施設分類は、一般病院Ⅲ（機能指定なし）が最も多く、次いで一般病院Ⅱ（地域医療支援病院）、診療所(無床)の順であった。

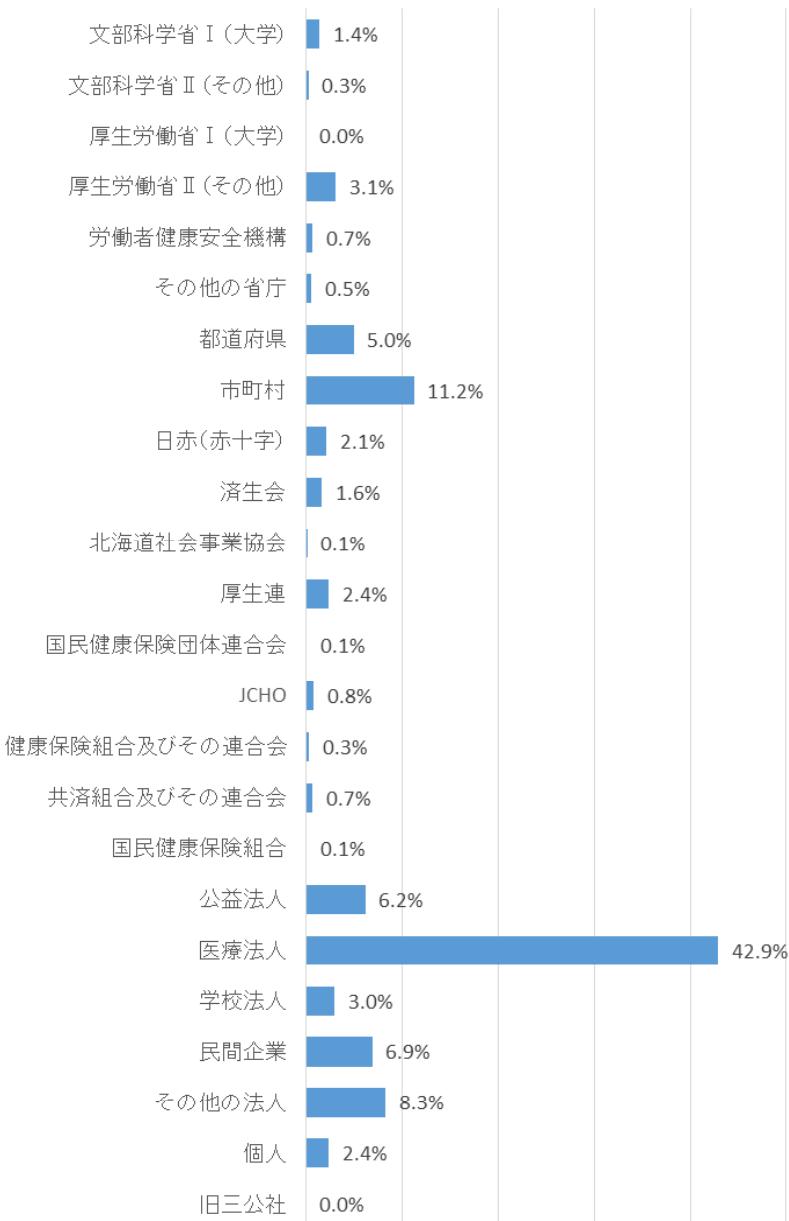
B 実務実施状況（単一回答）



	件数	割合
O1 : 全て自施設で実施	291	7.5%
O2 : 全てプランチ検査室で実施	20	0.5%
O3 : 全てFMS方式検査室で実施	18	0.5%
O4 : プランチ方式 + 一部自施設	123	3.2%
O5 : FMS方式 + 一部自施設	215	5.5%
O6 : プランチ + FMS + 一部自施設	12	0.3%
O7 : 外注 + 一部自施設	611	15.7%
O8 : 主として自施設 + 一部プランチ	93	2.4%
O9 : 主として自施設 + 一部FMS	62	1.6%
O10 : 主として自施設 + 一部プランチ・FMS	5	0.1%
O11 : 主として自施設 + 一部外注	2,286	58.7%
O12 : 外注	55	1.4%
O13 : その他 (検査実施なし)	106	2.7%
合計	3,897	100.0%

実務実施状況は主として自施設+一部外注が大半を占め、次いで外注+一部自施設、全て自施設の順であった。

C 設置母体（単一回答）

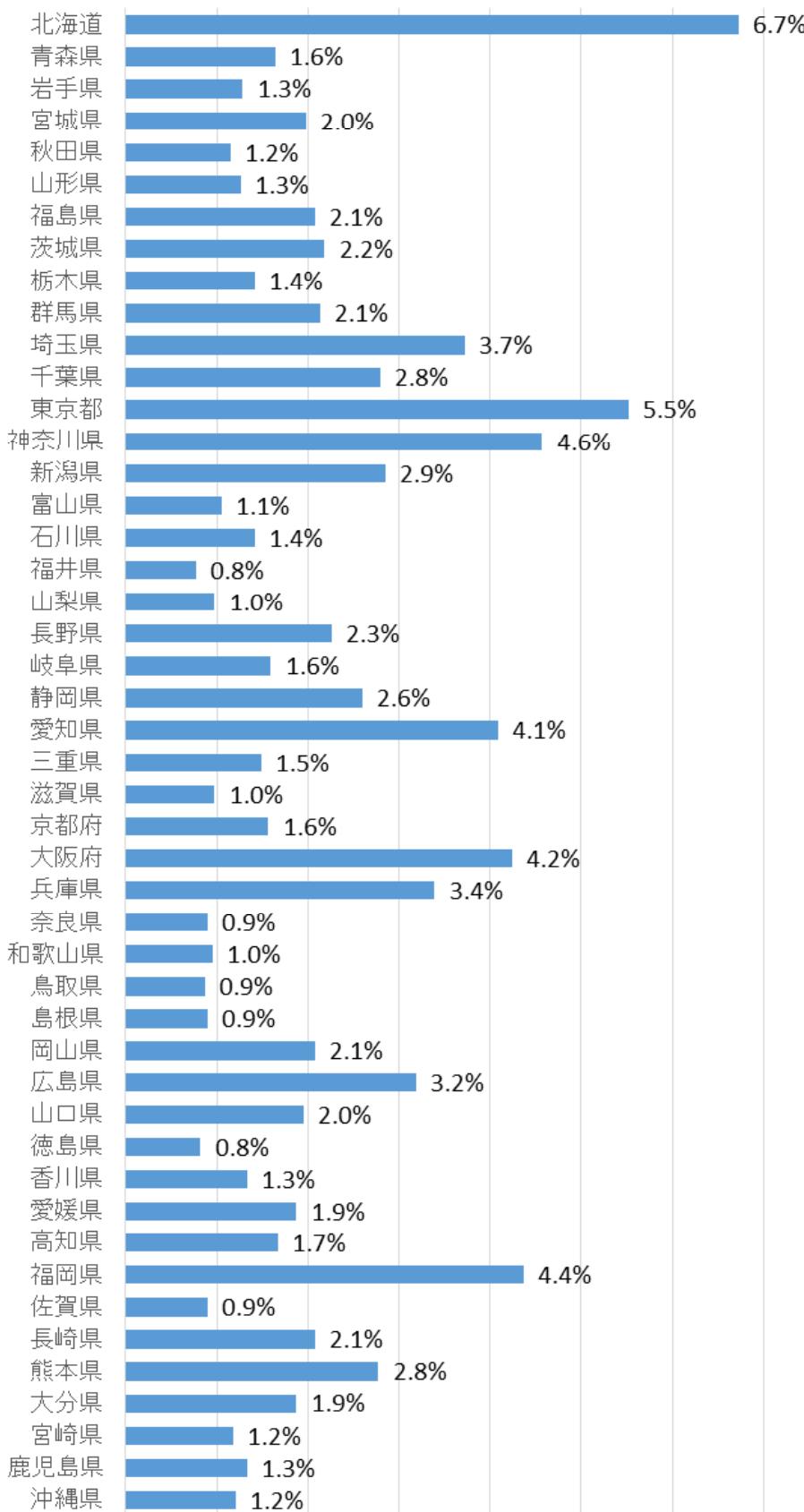


	件数	割合		件数	割合
01 : 文部科学省 I (大学)	55	1.4 %	13 : 国民健康保険団体連合会	2	0.1 %
02 : 文部科学省 II (その他)	10	0.3 %	14 : JCHO	31	0.8 %
03 : 厚生労働省 I (大学)	0	0.0 %	15 : 健康保険組合及びその連合会	11	0.3 %
04 : 厚生労働省 II (その他)	119	3.1 %	16 : 共済組合及びその連合会	28	0.7 %
05 : 労働者健康安全機構	26	0.7 %	17 : 国民健康保険組合	4	0.1 %
06 : その他の省庁	21	0.5 %	18 : 公益法人	240	6.2 %
07 : 都道府県	194	5.0 %	19 : 医療法人	1672	42.9 %
08 : 市町村	438	11.2 %	20 : 学校法人	116	3.0 %
09 : 日赤 (赤十字)	83	2.1 %	21 : 民間企業	268	6.9 %
10 : 済生会	63	1.6 %	22 : その他の法人	324	8.3 %
11 : 北海道社会事業協会	5	0.1 %	23 : 個人	92	2.4 %
12 : 厚生連	94	2.4 %	24 : 旧三公社	0	0.0 %
合計				3896	100.0 %

設置母体別統計では医療法人が最も多く、次いで市町村、その他の法人の順であった。

D 施設所在地都道府県（单一回答）

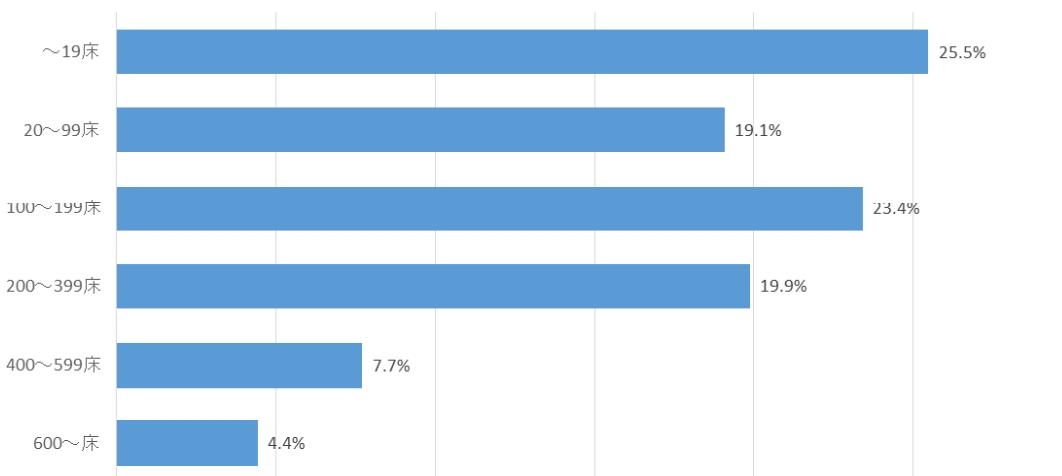
都道府県	回答数	回答率
北海道	262	6.7%
青森県	64	1.6%
岩手県	50	1.3%
宮城県	77	2.0%
秋田県	45	1.2%
山形県	49	1.3%
福島県	81	2.1%
茨城県	85	2.2%
栃木県	55	1.4%
群馬県	83	2.1%
埼玉県	145	3.7%
千葉県	109	2.8%
東京都	215	5.5%
神奈川県	178	4.6%
新潟県	111	2.9%
富山県	41	1.1%
石川県	55	1.4%
福井県	30	0.8%
山梨県	38	1.0%
長野県	88	2.3%
岐阜県	62	1.6%
静岡県	101	2.6%
愛知県	159	4.1%
三重県	58	1.5%
滋賀県	38	1.0%
京都府	61	1.6%
大阪府	165	4.2%
兵庫県	132	3.4%
奈良県	35	0.9%
和歌山県	37	1.0%
鳥取県	34	0.9%
島根県	35	0.9%
岡山県	81	2.1%
広島県	124	3.2%
山口県	76	2.0%
徳島県	32	0.8%
香川県	52	1.3%
愛媛県	73	1.9%
高知県	65	1.7%
福岡県	170	4.4%
佐賀県	35	0.9%
長崎県	81	2.1%
熊本県	108	2.8%
大分県	73	1.9%
宮崎県	46	1.2%
鹿児島県	52	1.3%
沖縄県	47	1.2%
合計	3,893	100.0%



都道府県別の回答率では北海道が最も多く、次いで東京都、神奈川県の順であった。

E 稼動病床数

“病床数は、許可病床数ではなく稼働病床数”

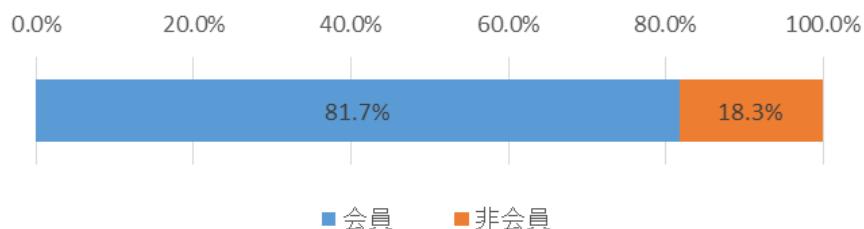


	件数	割合
01:～19床	988	25.5%
02:20～99床	740	19.1%
03:100～199床	908	23.4%
04:200～399床	771	19.9%
05:400～599床	299	7.7%
06:600～床	172	4.4%
合計	3878	100.0%

稼働病床数では200床未満の施設が全体の68%を占めているが、19床以下の施設には、教育機関、検診センター、衛生検査所などが含まれている。

F 臨床(衛生)検査技師数

3,911施設のうち、未回答115施設を除く3,796施設の回答施設職員の全臨床(衛生)検査技師数の集計結果



	人数	割合
会員	40,940	81.7%
非会員	9,152	18.3%
合計	50,092	100.0%

回答のあった施設の臨床(衛生)検査技師の合計約5万人のうち、81.7%（約4万人）が日臨技の会員であった。

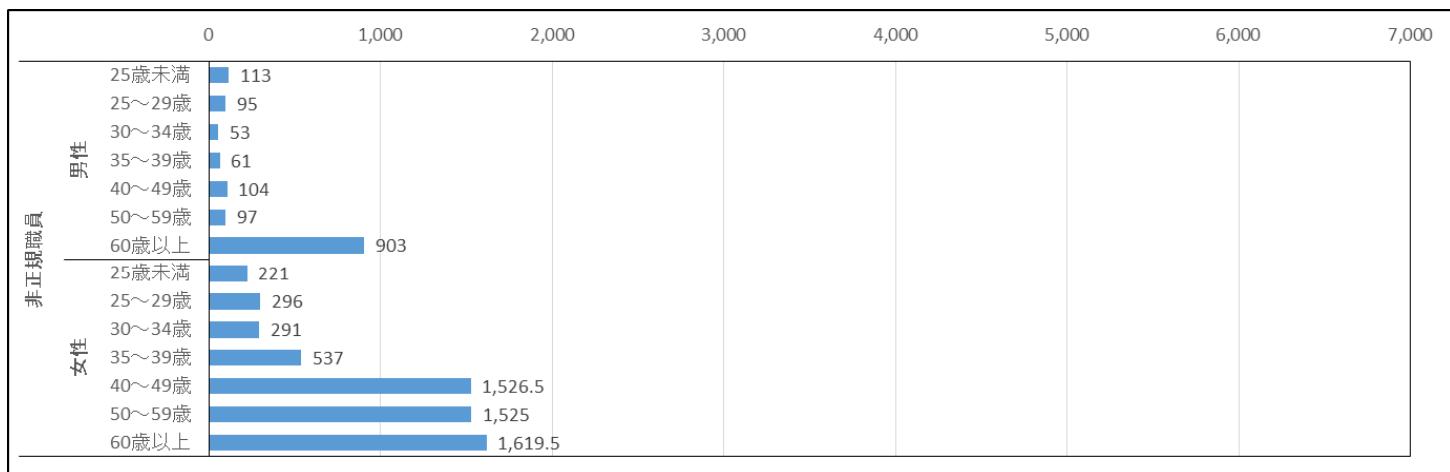
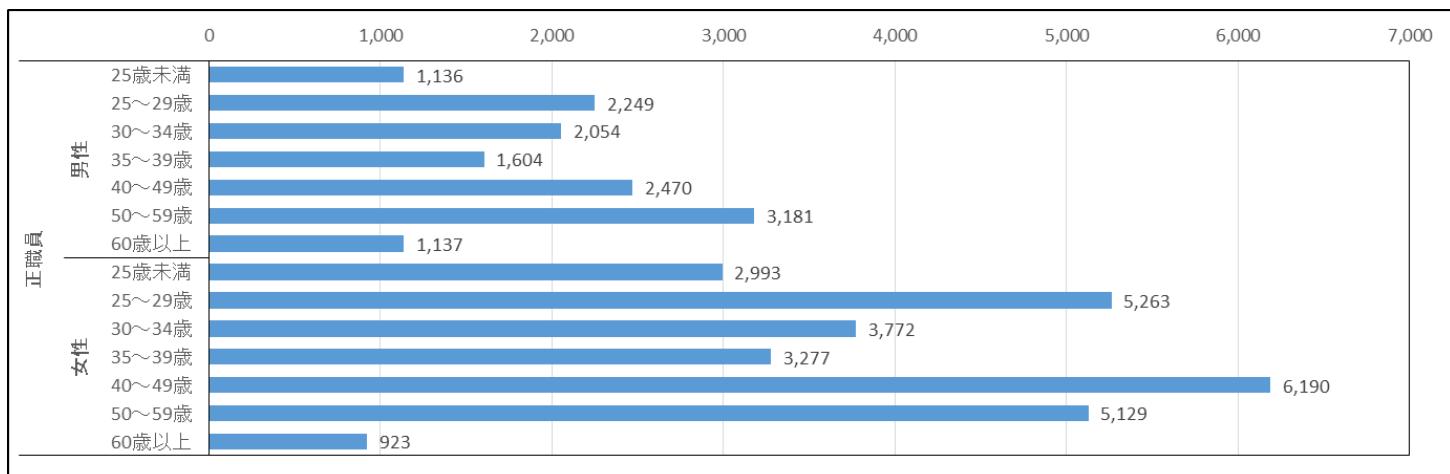
＜臨床（衛生）検査技師数の稼働病床数内訳＞

	回答施設数	最小人数	最大人数	平均人数	合計人数
～19床	968	1	230	9.3	9023
20～99床	740	1	48	4.3	3201
100～199床	906	1	50	7.8	7092
200～399床	766	1	49	15.6	11985
400～599床	293	2	113	32.7	9568
600～床	168	1	160	57.4	9646

19床以下の施設には、教育機関、検診センター、検査センターも計上していることから、最大人数が多くなっている。

G 臨床(衛生)検査技師数の内訳①

3,841 施設のうち、未回答49施設を除く3,792施設の集計結果



区分1	区分2	年齢	人数
正職員	男性	25歳未満	1,136
		25~29歳	2,249
		30~34歳	2,054
		35~39歳	1,604
		40~49歳	2,470
		50~59歳	3,181
		60歳以上	1,137
	女性	25歳未満	2,993
		25~29歳	5,263
		30~34歳	3,772
		35~39歳	3,277
		40~49歳	6,190
		50~59歳	5,129
		60歳以上	923
計：			41,378

区分1	区分2	年齢	人数
非正規職員	男性	25歳未満	113
		25~29歳	95
		30~34歳	53
		35~39歳	61
		40~49歳	104
		50~59歳	97
		60歳以上	903
女性	女性	25歳未満	221
		25~29歳	296
		30~34歳	291
		35~39歳	537
		40~49歳	1,526.5
		50~59歳	1,525
		60歳以上	1,619.5
計：			7,442

正職員は女性の40~49歳が最も多く、次いで女性の25~29歳、女性の50~59歳であった。非正規職員は女性の60歳以上が最も多くを占めていた。

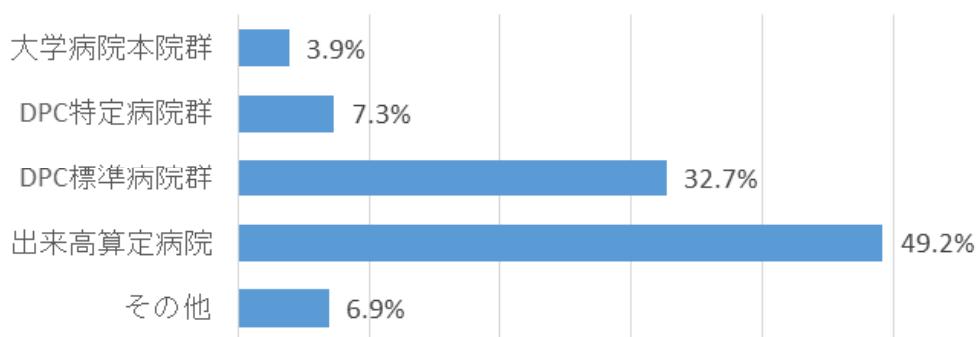
<正規職員の年齢別男女比較>

検査技師の年齢	正規職員		
	男性	女性	合計
25歳未満	件数 1136	2993	4129
	割合 27.5%	72.5%	100.0%
25~29歳	件数 2249	5263	7512
	割合 29.9%	70.1%	100.0%
30~34歳	件数 2054	3772	5826
	割合 35.3%	64.7%	100.0%
35~39歳	件数 1604	3277	4881
	割合 32.9%	67.1%	100.0%
40~49歳	件数 2470	6190	8660
	割合 28.5%	71.5%	100.0%
50~59歳	件数 3181	5129	8310
	割合 38.3%	61.7%	100.0%
60歳以上	件数 1137	923	2060
	割合 55.2%	44.8%	100.0%
合計（回答件数）	件数 13831	27547	41378
	割合 33.4%	66.6%	100.0%

<非正規職員の年齢別男女比較>

検査技師の年齢	非正規職員		
	男性	女性	合計
25歳未満	件数 113	221	334
	割合 33.8%	66.2%	100.0%
25~29歳	件数 95	296	391
	割合 24.3%	75.7%	100.0%
30~34歳	件数 53	291	344
	割合 15.4%	84.6%	100.0%
35~39歳	件数 61	537	598
	割合 10.2%	89.8%	100.0%
40~49歳	件数 104	1526.5	1630.5
	割合 6.4%	93.6%	100.0%
50~59歳	件数 97	1525	1622
	割合 6.0%	94.0%	100.0%
60歳以上	件数 903	1619.5	2522.5
	割合 35.8%	64.2%	100.0%
合計	件数 1426	6016	7442
	割合 19.2%	80.8%	100.0%

H DPC 区分



	件数	割合
①大学病院本院群	123	3.9%
②DPC特定病院群	232	7.3%
③DPC標準病院群	1033	32.7%
④出来高算定病院	1555	49.2%
⑤その他	219	6.9%
合計	3162	100.0%

DPC 区分では、D C P を採用していない出来高算定病院が約半数を占めていた。

I 臨床(衛生)検査技師数の内訳②

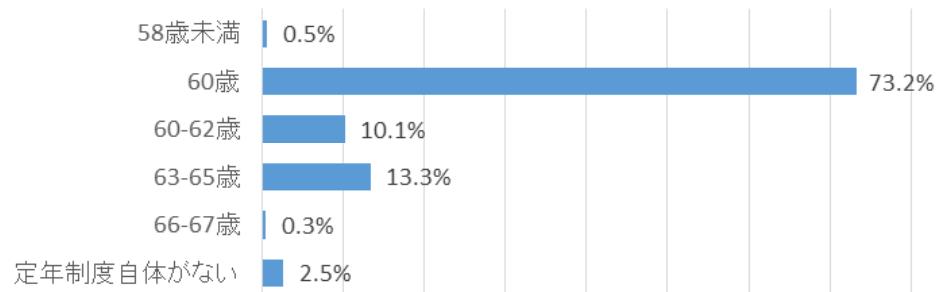
業務を兼務している場合、兼務業務を合算し1.0名に換算している。小数点以下は人数は非表示

	人数	割合
01：中央検査部・検査室	36,241	83.34%
02：採血室	1,856	4.27%
03：手術室	36	0.08%
04：病棟（集中治療室）	9	0.02%
05：病棟（ハイケア・救急病室）	10	0.02%
06：病棟（一般）	45	0.10%
07：救急外来	24	0.05%
08：外来（一般）	290	0.67%
09：管理（検査関連）	265	0.61%
10：透析センター	38	0.09%
11：内視鏡センター	213	0.49%
12：心力テ室	147	0.34%
13：事務系（医事・診療情報）	51	0.12%
14：地域連携室	4	0.01%
15：広報	3	0.01%
16：情報・システム	37	0.08%
17：医療安全推進室	27	0.06%
18：治験・臨床研究	106	0.24%
19：健診・検診センター	3,533	8.12%
20：その他	550	1.27%
合計	43,485	100.00%

臨床(衛生)検査技師の勤務場所は中央検査部・検査室が大半を占めている。

I 貴施設における臨床（衛生）検査技師の労働条件について

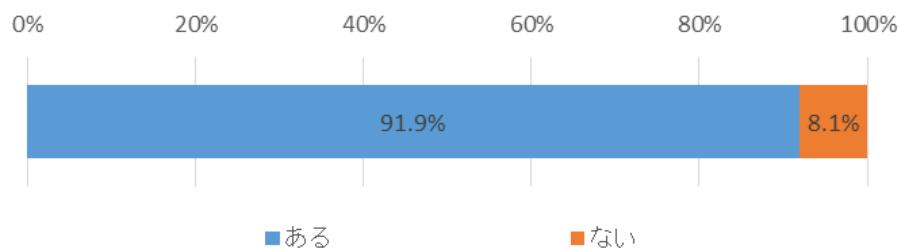
【問1】貴施設の定年制度（役職定年は除く）は何歳ですか。（单一回答）



	件数	割合
①58歳未満	19	0.5%
②60歳	2,737	73.2%
③60-62歳	379	10.1%
④63-65歳	496	13.3%
⑤66-67歳	13	0.3%
⑥定年制度自体がない	93	2.5%
合計	3,737	100.0%

定年の年齢は60歳が大半を占め、次いで63～65歳であった。

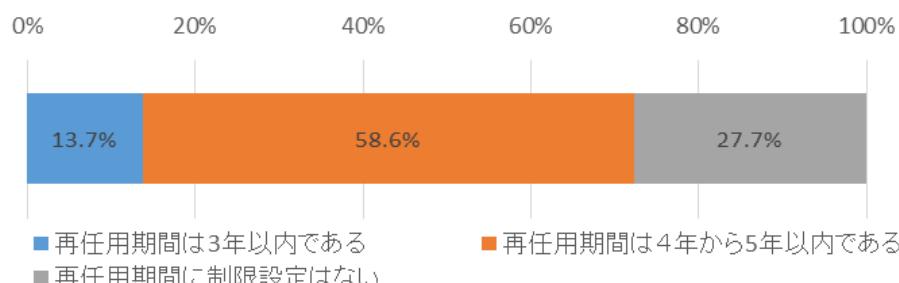
【問2】定年後の再任用制度はありますか。（単一回答）



	件数	割合
①ある	3,429	91.9%
②ない	302	8.1%
合計	3,731	100.0%

再任用制度については、ほとんどの施設で再任用制度を取り入れている。

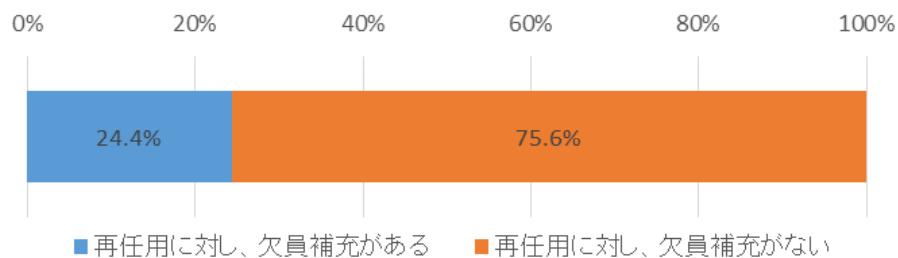
【問2-1】問2で「1. ある」と回答された方に質問です。



	件数	割合
①再任用期間は3年以内である	470	13.7%
②再任用期間は4年から5年以内である	2,010	58.6%
③再任用期間に制限設定はない	949	27.7%
合計	3,429	100.0%

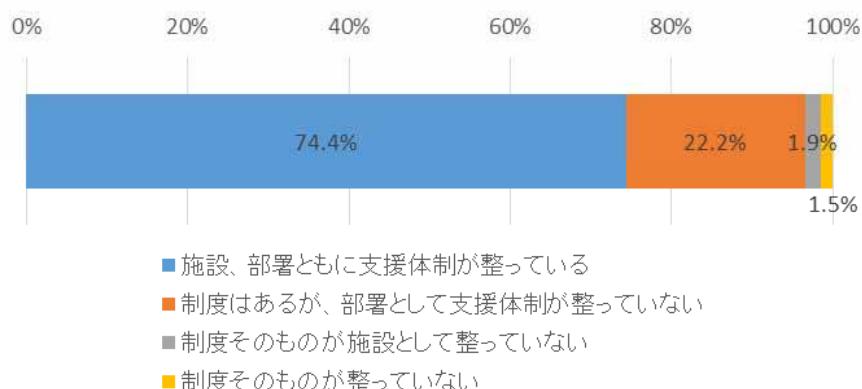
再任用期間は4年から5年以内が半数を超えており、最も多くなっています。

【問2-2】問2で「1. ある」と回答された方に質問です。



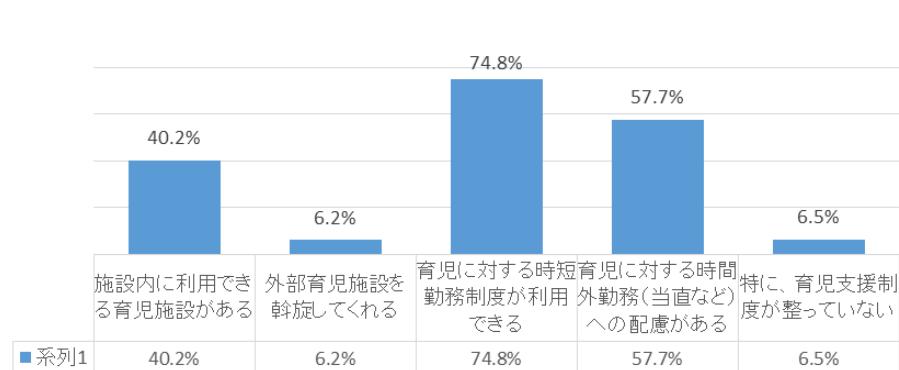
再任用に対しては7割を超える施設で欠員補充を行っていない。

【問3】貴施設には産休、育休・介護休暇など支援体制整っていますか。（单一回答）



産休、育休・介護休暇の制度はほとんどの施設で整っていた。

【問3-1】問3で「1. 施設、部署ともに支援体制が整っている」と回答された方に質問です。勤務施設に臨床（衛生）検査技師が活用できる育児支援はありますか。（複数回答）



	件数	割合
①施設内に利用できる育児施設がある	1,113	40.2%
②外部育児施設を斡旋してくれる	172	6.2%
③育児に対する時短勤務制度が利用できる	2,070	74.8%
④育児に対する時間外勤務(当直など)への配慮がある	1,598	57.7%
⑤特に、育児支援制度が整っていない	179	6.5%
回答施設数	2,769	

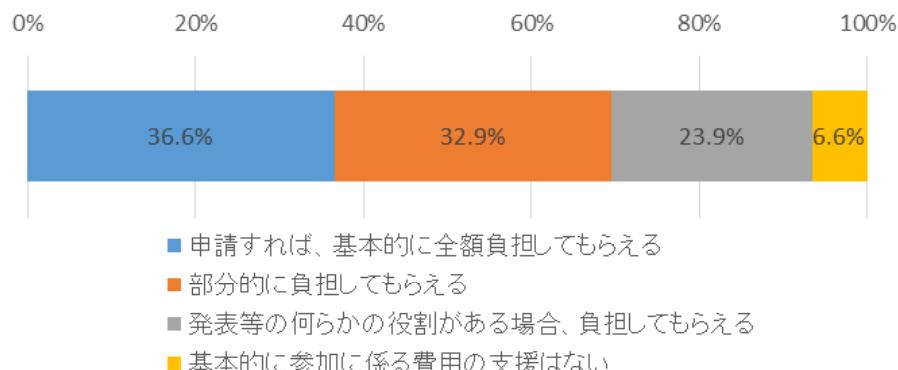
複数選択回答パターン

選択肢コード	回答数	回答率
[1]	302	10.91%
[1][2]	1	0.04%
[1][2][3]	2	0.07%
[1][2][3][4]	13	0.47%
[1][2][4]	1	0.04%
[1][3]	149	5.38%
[1][3][4]	580	20.95%
[1][3][4][5]	1	0.04%
[1][4]	64	2.31%
[2]	25	0.90%
[2][3]	28	1.01%
[2][3][4]	92	3.32%
[2][4]	9	0.33%
[2][5]	1	0.04%
[3]	488	17.62%
[3][4]	714	25.79%
[3][4][5]	2	0.07%
[3][5]	1	0.04%
[4]	122	4.41%
[5]	174	6.28%

育児支援に対しては時短の制度を取り入れている施設が最も多く、次いで時間外勤務（当直）への配慮であった。

II 学会・研修会への参加に係る費用の支援等について

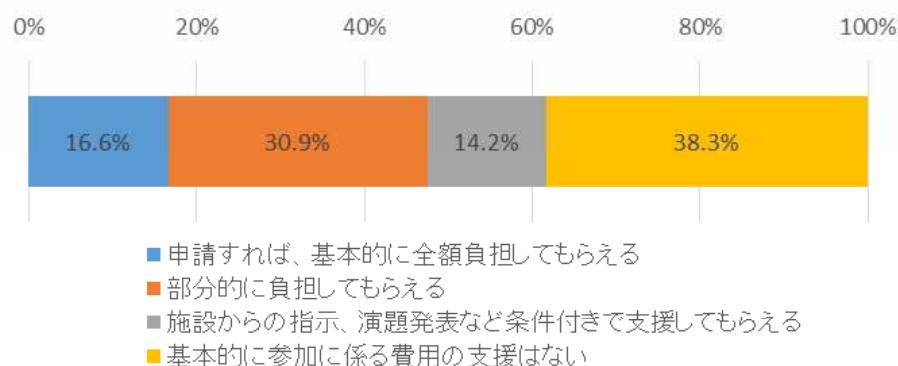
【問4】学会・研修会等の参加に係る費用（参加費、交通費、宿泊等）は施設で負担してもらえますか。（単一回答）



	件数	割合
①申請すれば、基本的に全額負担してもらえる	1,362	36.6%
②部分的に負担してもらえる	1,224	32.9%
③発表等の何らかの役割がある場合、負担してもらえる	891	23.9%
④基本的に参加に係る費用の支援はない	244	6.6%
合計	3,721	100.0%

学会や研修会に関する支援制度は、ほとんどの施設で何らかの支援がある。

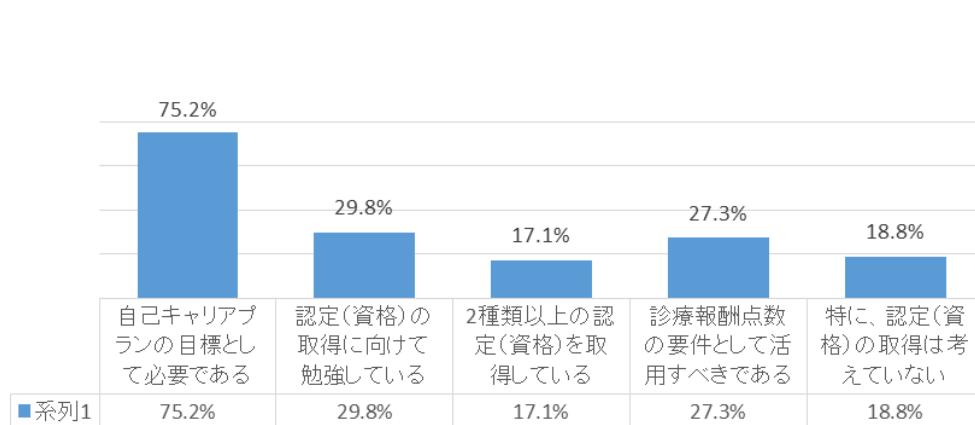
【問5】各種認定の取得・更新に係る費用は施設で負担してもらえますか。（単一回答）



	件数	割合
①申請すれば、基本的に全額負担してもらえる	617	16.6%
②部分的に負担してもらえる	1,150	30.9%
③施設からの指示、演題発表など条件付きで支援してもらえる	529	14.2%
④基本的に参加に係る費用の支援はない	1,423	38.3%
合計	3,719	100.0%

認定資格の取得に関して、6割強の施設で何らかの支援がある。

【問6】各種資格・認定を取得するメリットについて、どう考えていますか。（複数回答）

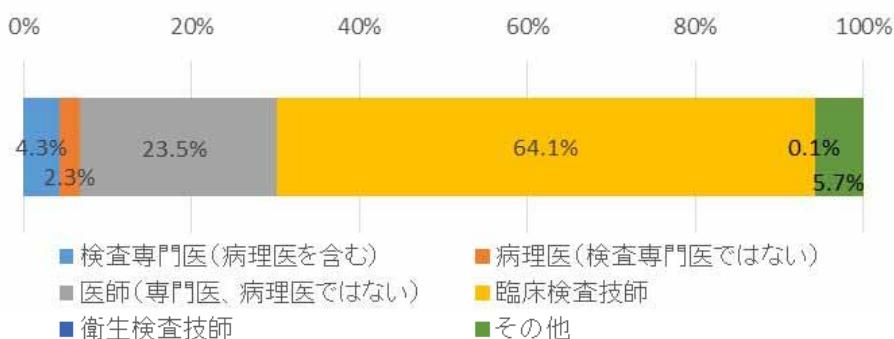


選択肢	回答数	割合
①自己キャリアプランの目標として必要である	2,795	75.2%
②認定（資格）の取得に向けて勉強している	1,108	29.8%
③2種類以上の認定（資格）を取得している	634	17.1%
④診療報酬点数の要件として活用すべきである	1,015	27.3%
⑤特に、認定（資格）の取得は考えていない	699	18.8%
回答施設数	3,715	

各種資格・認定を取得するメリットは自己キャリアプランの目標として必要との回答が7割を超えている。

Ⅲ 貴施設における検査部門の精度管理体制について

【問7】検査部門における所属長の職種は何ですか。（単一回答）※対象は【A】施設大分類：(01)～(12)



	件数	割合
①検査専門医（病理医を含む）	141	4.3%
②病理医（検査専門医ではない）	77	2.3%
③医師（専門医、病理医ではない）	770	23.5%
④臨床検査技師	2,099	64.1%
⑤衛生検査技師	3	0.1%
⑥その他	187	5.7%
合計	3,277	100.0%

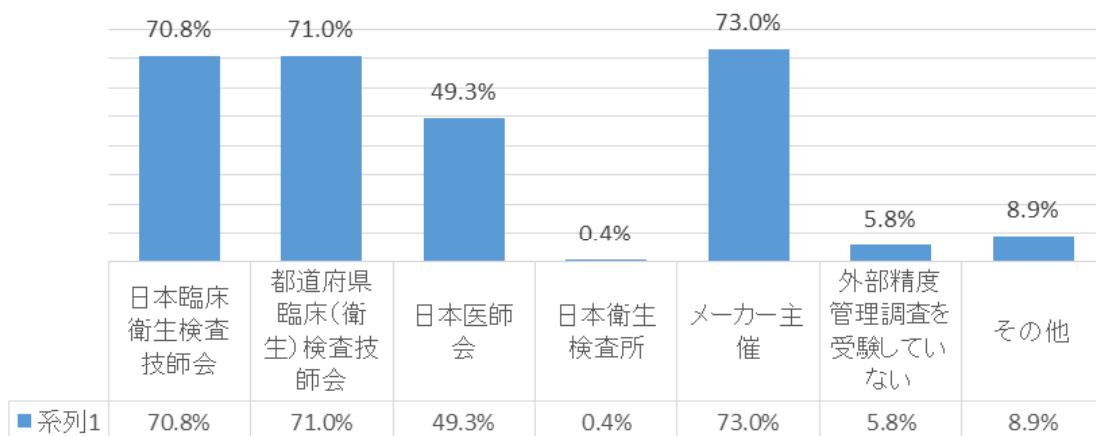
所属長の職種は、6割を超える施設において臨床検査技師であるが、3割を超える施設では医師が所属長との回答であった。

<設置母体と問7のクロス表>

【C】設置母体 (单一回答)	【問7】検査部門における所属長の職種は何ですか。（单一回答） ※対象は【A】施設大分類：(O1)～(12)						
	検査専門医（病理医を含む）	病理医（検査専門医ではない）	医師（専門医、病理医ではない）	臨床検査技師	衛生検査技師	その他	合計
文部科学省Ⅰ (大学) 件数 割合	21 50.0%	0 0.0%	15 35.7%	5 11.9%	0 0.0%	1 2.4%	42 100.0%
文部科学省Ⅱ (その他) 件数 割合	2 50.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 25.0%	4 100.0%
厚生労働省Ⅰ (大学) 件数 割合	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —
厚生労働省Ⅱ (その他) 件数 割合	12 10.5%	15 13.2%	73 64.0%	14 12.3%	0 0.0%	0 0.0%	114 100.0%
労働者健康安全機 構 件数 割合	2 8.7%	0 0.0%	6 26.1%	15 65.2%	0 0.0%	0 0.0%	23 100.0%
その他の省庁 件数 割合	2 11.1%	0 0.0%	7 38.9%	7 38.9%	0 0.0%	2 11.1%	18 100.0%
都道府県 件数 割合	16 11.3%	5 3.5%	55 38.7%	62 43.7%	1 0.7%	3 2.1%	142 100.0%
市町村 件数 割合	10 2.4%	15 3.6%	107 25.7%	271 65.0%	1 0.2%	13 3.1%	417 100.0%
日赤（赤十字） 件数 割合	5 7.2%	8 11.6%	38 55.1%	17 24.6%	0 0.0%	1 1.4%	69 100.0%
済生会 件数 割合	4 6.6%	4 6.6%	12 19.7%	39 63.9%	0 0.0%	2 3.3%	61 100.0%
北海道社会事業協 会 件数 割合	0 0.0%	1 20.0%	0 0.0%	4 80.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 100.0%
厚生連 件数 割合	7 7.7%	4 4.4%	26 28.6%	52 57.1%	0 0.0%	2 2.2%	91 100.0%
国民健康保険団体 連合会 件数 割合	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%
JCHO 件数 割合	2 6.9%	6 20.7%	9 31.0%	12 41.4%	0 0.0%	0 0.0%	29 100.0%
健康保険組合及び その連合会 件数 割合	1 9.1%	0 0.0%	4 36.4%	6 54.5%	0 0.0%	0 0.0%	11 100.0%
共済組合及び その連合会 件数 割合	2 7.7%	0 0.0%	12 46.2%	12 46.2%	0 0.0%	0 0.0%	26 100.0%
国民健康保険組合 件数 割合	0 0.0%	0 0.0%	1 25.0%	3 75.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 100.0%
公益法人 件数 割合	10 5.0%	1 0.5%	39 19.4%	139 69.2%	0 0.0%	12 6.0%	201 100.0%
医療法人 件数 割合	10 0.6%	6 0.4%	253 16.0%	1187 75.1%	1 0.1%	123 7.8%	1580 100.0%
学校法人 件数 割合	28 37.8%	3 4.1%	20 27.0%	19 25.7%	0 0.0%	4 5.4%	74 100.0%
民間企業 件数 割合	1 3.4%	1 3.4%	12 41.4%	14 48.3%	0 0.0%	1 3.4%	29 100.0%
その他の法人 件数 割合	5 2.0%	7 2.7%	67 26.3%	164 64.3%	0 0.0%	12 4.7%	255 100.0%
個人 件数 割合	1 1.3%	0 0.0%	14 17.7%	54 68.4%	0 0.0%	10 12.7%	79 100.0%
旧三公社 件数 割合	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —
未回答 件数 割合	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
合計 件数 割合	141 4.3%	77 2.3%	770 23.5%	2099 64.1%	3 0.1%	187 5.7%	3277 100.0%

設置母体別では文部科学省（大学、その他）、厚生労働省Ⅱ、日赤（赤十字）において医師が責任者と答える施設が目立った。

【問8】外部精度管理調査の受験状況はどうですか。（複数回答）※対象は【A】施設大分類：(01)～(12)



	件数	割合
①日本臨床衛生検査技師会	2,318	70.8%
②都道府県臨床（衛生）検査技師会	2,325	71.0%
③日本医師会	1,616	49.3%
④日本衛生検査所	12	0.4%
⑤メーカー主催	2,392	73.0%
⑥外部精度管理調査を受験していない	190	5.8%
⑦その他	290	8.9%
回答施設数	9,143	

外部精度管理の受験状況はメーカー主催が最も多く次いで都道府県技師会、日臨技となっている。

複数選択回答パターン

選択肢コード	回答数	回答率
[1]	101	3.08%
[1][2]	127	3.88%
[1][2][3]	135	4.12%
[1][2][3][4][5]	9	0.27%
[1][2][3][5]	895	27.33%
[1][2][3][5][6]	1	0.03%
[1][2][3][5][7]	93	2.84%
[1][2][3][7]	17	0.52%
[1][2][5]	523	15.97%
[1][2][5][6]	1	0.03%
[1][2][5][7]	26	0.79%
[1][2][6]	1	0.03%
[1][2][7]	11	0.34%
[1][3]	49	1.50%
[1][3][4]	1	0.03%
[1][3][5]	116	3.54%
[1][3][5][7]	10	0.31%
[1][3][7]	8	0.24%
[1][5]	163	4.98%
[1][5][7]	21	0.64%
[1][7]	10	0.31%
[2]	116	3.54%
[2][3]	27	0.82%
[2][3][5]	94	2.87%
[2][3][5][7]	8	0.24%
[2][3][7]	4	0.12%
[2][5]	218	6.66%
[2][5][7]	14	0.43%
[2][7]	5	0.15%
[3]	54	1.65%
[3][5]	81	2.47%
[3][5][7]	9	0.27%
[3][7]	5	0.15%
[4]	1	0.03%
[4][5]	1	0.03%
[5]	84	2.56%
[5][6]	2	0.06%
[5][7]	23	0.70%
[6]	185	5.65%
[7]	26	0.79%

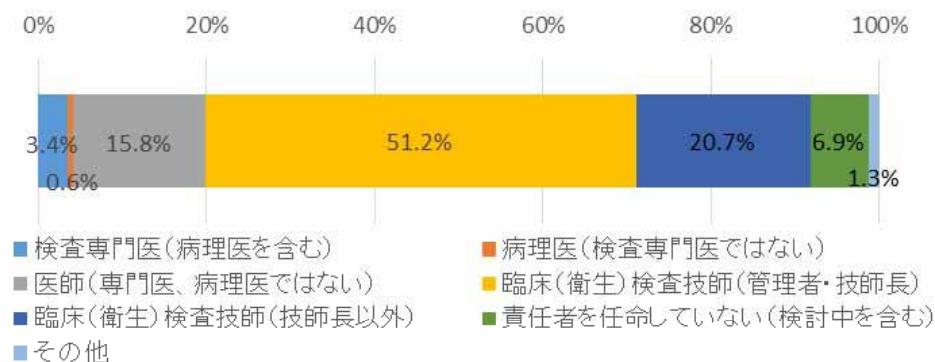
受験先の複数回答では日臨技、都道府県技師会、日本医師会、メーカー主催を受験する施設が多く、次いで日臨技、都道府県技師会、メーカー主催との回答であった。

<稼働病床数と問8のクロス表>

〔E〕 稼働病床数	【問8】外部精度管理調査の受験状況はどうですか。（複数回答） ※対象は【A】施設大分類：(01)～(12)							合計	
	日本臨床衛生 検査技師会	都道府県臨床 (衛生) 検査 技師会	日本医師会	日本衛生検査所	メーカー主催	外部精度管理調 査を受験してい ない	その他		
0～19	件数 割合	212 19.9 %	245 23.0 %	134 12.6 %	4 0.4 %	275 25.8 %	116 10.9 %	79 7.4 %	1065 100.0 %
20～99	件数 割合	439 25.9 %	474 28.0 %	194 11.4 %	1 0.1 %	528 31.2 %	29 1.7 %	30 1.8 %	1695 100.0 %
100～199	件数 割合	640 26.4 %	617 25.5 %	419 17.3 %	0 0.0 %	658 27.2 %	23 0.9 %	66 2.7 %	2423 100.0 %
200～399	件数 割合	604 26.2 %	585 25.4 %	488 21.2 %	4 0.2 %	560 24.3 %	20 0.9 %	46 2.0 %	2307 100.0 %
400～599	件数 割合	274 26.2 %	259 24.8 %	238 22.8 %	1 0.1 %	241 23.1 %	0 0.0 %	31 3.0 %	1044 100.0 %
600以上	件数 割合	148 24.4 %	144 23.8 %	143 23.6 %	2 0.3 %	129 21.3 %	2 0.3 %	38 6.3 %	606 100.0 %
未回答	件数 割合	1 33.3 %	1 33.3 %	0 0.0 %	0 0.0 %	1 33.3 %	0 0.0 %	0 0.0 %	3 100.0 %
合計（回答件数）	件数 割合	2318 25.4 %	2325 25.4 %	1616 17.7 %	12 0.1 %	2392 26.2 %	190 2.1 %	290 3.2 %	9143 100.0 %

外部精度管理の受験先は、比較的、稼働病床数が少ない施設（小規模施設）は、都道府県技師会とメーカー主催の受験が半数近くで、日本医師会の受験は12%程度と少ない傾向であった。

【問9】法令改正による「検体検査の精度の確保に係る責任者」の任命が義務化されましたか？責任者の職種は何ですか。（単一回答）※対象は【A】施設大分類：(01)～(12)



	件数	割合
①検査専門医（病理医を含む）	112	3.4%
②病理医（検査専門医ではない）	21	0.6%
③医師（専門医、病理医ではない）	515	15.8%
④臨床（衛生）検査技師（管理者・技師長）	1,674	51.2%
⑤臨床（衛生）検査技師（技師長以外）	678	20.7%
⑥責任者を任命していない（検討中を含む）	227	6.9%
⑦その他	41	1.3%
合計	3,268	100.0%

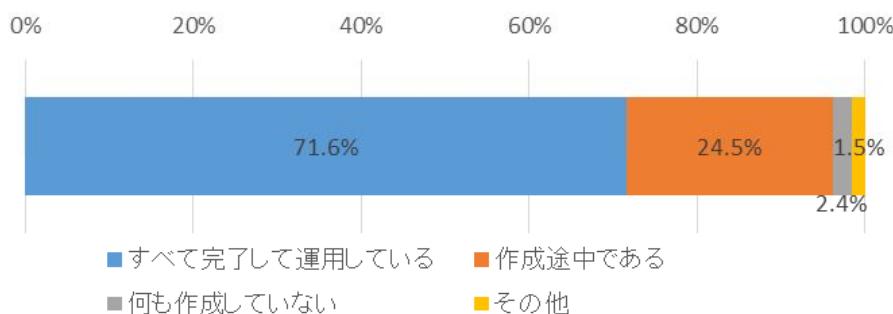
精度管理責任者は臨床(衛生)検査技師(管理者・技師長)と医師で7割以上を占めているが、医師や技師長以外も2割程度責任者として任命されている。

<設置母体と問9のクロス表>

【C】設置母体 (单一回答)	【問9】法令改正による「検体検査の精度の確保に係る責任者」の任命が義務化されましたか。(单一回答) ※対象は【A】施設大分類:(O1)~(12)							
	検査専門医（病理医を含む）	病理医（検査専門医ではない）	医師（専門医、病理医ではない）	臨床（衛生）検査技師（管理者・技師長）	臨床（衛生）検査技師（技師長以外）	責任者を任命していない（検討中を含む）	その他	合計
文部科学省Ⅰ (大学)	件数 40.5%	17 0.0%	0 11.9%	5 21.4%	9 21.4%	1 2.4%	1 2.4%	42 100.0%
文部科学省Ⅱ (その他)	件数 50.0%	2 25.0%	1 0.0%	0 0.0%	0 25.0%	1 0.0%	0 0.0%	4 100.0%
厚生労働省Ⅰ (大学)	件数 割合	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —
厚生労働省Ⅱ (その他)	件数 割合	8 7.0%	2 1.8%	15 13.2%	80 70.2%	9 7.9%	0 0.0%	114 100.0%
労働者健康安全機構	件数 割合	1 4.3%	0 0.0%	0 0.0%	17 73.9%	5 21.7%	0 0.0%	23 100.0%
その他の省庁	件数 割合	1 5.9%	1 5.9%	4 23.5%	8 47.1%	3 17.6%	0 0.0%	17 100.0%
都道府県	件数 割合	9 6.3%	3 2.1%	20 14.1%	71 50.0%	31 21.8%	6 4.2%	142 100.0%
市町村	件数 割合	12 2.9%	3 0.7%	54 13.0%	199 48.1%	114 27.5%	30 7.2%	414 100.0%
日赤（赤十字）	件数 割合	3 4.3%	0 0.0%	13 18.8%	33 47.8%	19 27.5%	1 1.4%	69 100.0%
済生会	件数 割合	4 6.6%	1 1.6%	3 4.9%	39 63.9%	13 21.3%	1 1.6%	61 100.0%
北海道社会事業協会	件数 割合	0 0.0%	0 0.0%	1 20.0%	4 80.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 100.0%
厚生連	件数 割合	1 1.1%	2 2.2%	9 9.9%	45 49.5%	29 31.9%	4 4.4%	91 100.0%
国民健康保険団体連合会	件数 割合	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	1 50.0%	0 0.0%	2 100.0%
JCHO	件数 割合	2 6.9%	2 6.9%	1 3.4%	11 37.9%	13 44.8%	0 0.0%	29 100.0%
健康保険組合及び その連合会	件数 割合	0 0.0%	0 0.0%	2 18.2%	6 54.5%	3 27.3%	0 0.0%	11 100.0%
共済組合及び その連合会	件数 割合	3 11.5%	1 3.8%	0 0.0%	12 46.2%	9 34.6%	1 3.8%	26 100.0%
国民健康保険組合	件数 割合	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 50.0%	1 25.0%	1 25.0%	4 100.0%
公益法人	件数 割合	9 4.5%	0 0.0%	39 19.4%	97 48.3%	39 19.4%	13 6.5%	201 100.0%
医療法人	件数 割合	17 1.1%	2 0.1%	281 17.8%	829 52.6%	292 18.5%	135 8.6%	1576 100.0%
学校法人	件数 割合	17 23.0%	2 2.7%	9 12.2%	28 37.8%	15 20.3%	1 1.4%	74 100.0%
民間企業	件数 割合	0 0.0%	0 0.0%	5 17.2%	14 48.3%	5 17.2%	3 10.3%	29 100.0%
その他の法人	件数 割合	6 2.4%	1 0.4%	39 15.4%	136 53.5%	52 20.5%	17 6.7%	254 100.0%
個人	件数 割合	0 0.0%	0 0.0%	15 19.0%	32 40.5%	15 19.0%	13 16.5%	79 100.0%
旧三公社	件数 割合	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —
未回答	件数 割合	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
合計	件数 割合	112 3.4%	21 0.6%	515 15.8%	1674 51.2%	678 20.7%	227 6.9%	3268 100.0%

設置母体別の文部科学省（大学、その他）では臨床検査専門医や他の専門医が責任者となっており、他の設置母体では臨床検査技師の精度管理責任者の割合が高かった。

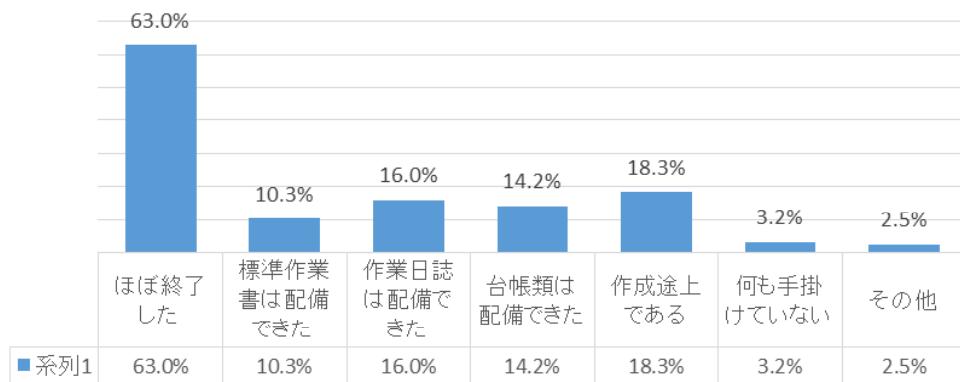
【問10】法令改正により作成が義務化された「各種帳票類（標準作業書、作業日誌、台帳類）」の作成状況はどうですか。（単一回答）※対象は【A】施設大分類：(01)～(12)



	件数	割合
①すべて完了して運用している	2,341	71.6%
②作成途中である	802	24.5%
③何も作成していない	78	2.4%
④その他	49	1.5%
合計	3,270	100.0%

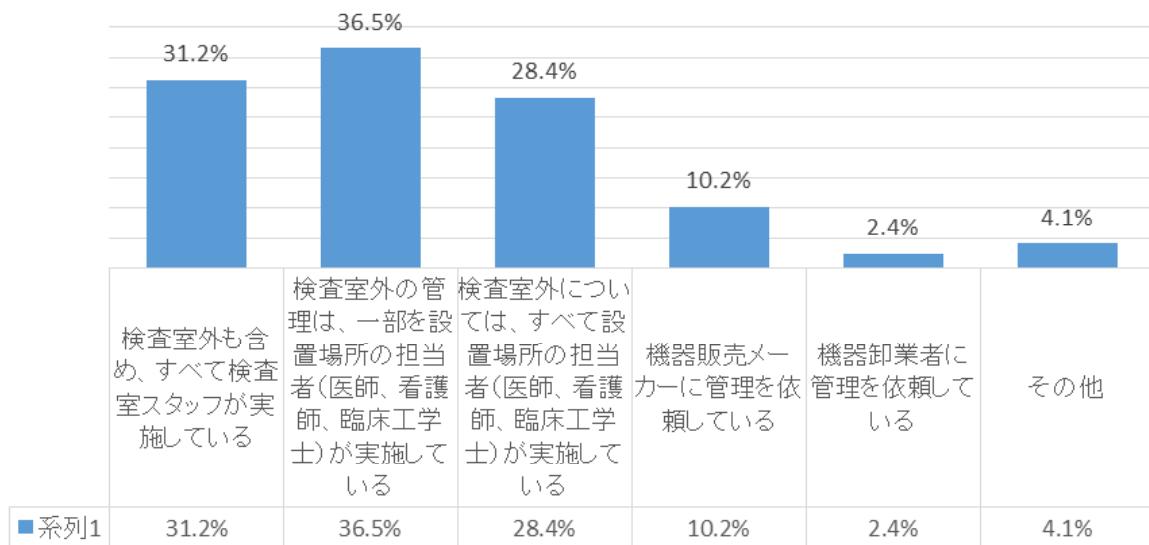
各種帳票類の全て作成完了した施設は7割を超えていた。2年前の調査から10ポイント程度上昇していた。

前回調査時（複数回答）



	件数	割合
①ほぼ終了した	1,745	63.0%
②標準作業書は配備できた	285	10.3%
③作業日誌は配備できた	442	16.0%
④台帳類は配備できた	393	14.2%
⑤作成途上である	508	18.3%
⑥何も手掛けていない	88	3.2%
⑦その他	70	2.5%
回答施設数	2,769	

【問11】法改正により、院内の「検査機器及び試薬管理」が義務化されましたか。検査室外（病棟・外来・オペ室など）も含めて、日常の機器メンテナンス、control値の確認などの実務をどなたが担っていますか。（複数回答可）※対象は【A】施設大分類：(01)～(12)



	件数	割合
①検査室外も含め、すべて検査室スタッフが実施している	1,019	31.2%
②検査室外の管理は、一部を設置場所の担当者（医師、看護師、臨床工学士）が実施している	1,193	36.5%
③検査室外については、すべて設置場所の担当者（医師、看護師、臨床工学士）が実施している	927	28.4%
④機器販売メーカーに管理を依頼している	333	10.2%
⑤機器卸業者に管理を依頼している	77	2.4%
⑥その他	135	4.1%
回答施設数	3,684	

複数選択回答パターン

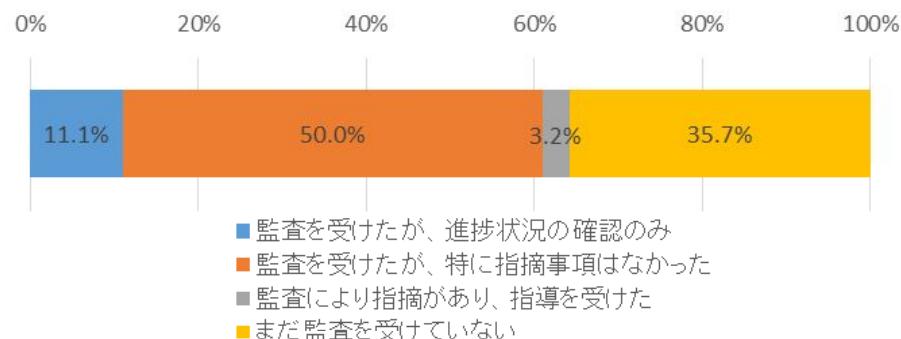
選択肢コード	回答数	回答率
[1]	903	27.62%
[1][2]	26	0.80%
[1][2][3]	1	0.03%
[1][2][4]	7	0.21%
[1][3]	14	0.43%
[1][3][4]	1	0.03%
[1][4]	53	1.62%
[1][4][5]	6	0.18%
[1][4][6]	1	0.03%
[1][5]	3	0.09%
[1][6]	4	0.12%
[2]	1032	31.57%
[2][3]	9	0.28%
[2][3][4]	3	0.09%
[2][4]	85	2.60%
[2][4][5]	12	0.37%

選択肢コード	回答数	回答率
[2][4][6]	2	0.06%
[2][5]	11	0.34%
[2][6]	5	0.15%
[3]	793	24.26%
[3][4]	73	2.23%
[3][4][5]	13	0.40%
[3][4][6]	1	0.03%
[3][5]	15	0.46%
[3][6]	4	0.12%
[4]	60	1.84%
[4][5]	7	0.21%
[4][5][6]	3	0.09%
[4][6]	6	0.18%
[5]	7	0.21%
[6]	109	3.33%

次回は…

検査機器の管理は設置場所の担当者が何らかの関与をしている施設が6割を超えており、検査部門がすべて関与しているのは3割程度であった。

【問12】法改正に伴う精度管理に係る医療監視（都道府県主管部局）の実施状況はどうですか。（単一回答）
※対象は【A】施設大分類：(01)～(12)

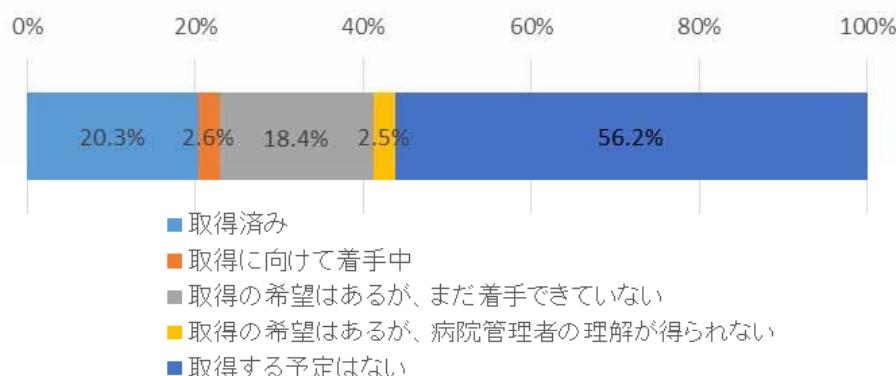


	件数	割合
①監査を受けたが、進捗状況の確認のみ	361	11.1%
②監査を受けたが、特に指摘事項はなかった	1,633	50.0%
③監査により指摘があり、指導を受けた	105	3.2%
④まだ監査を受けていない	1,167	35.7%
合計	3,266	100.0%

精度管理について医療監視を受けている施設が6割を超えており、未実施施設は3割を超えています。

【問13】日臨技精度保証施設認証の取得状況はどうですか。（单一回答）

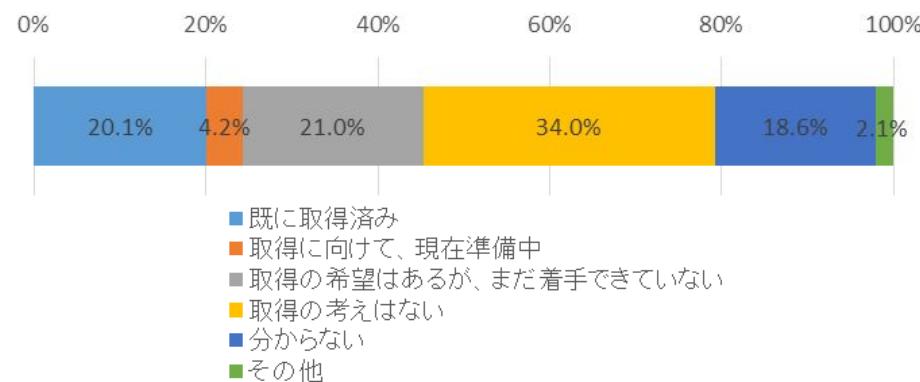
※対象は【A】施設大分類：(01)～(12)



	件数	割合
①取得済み	661	20.3%
②取得に向けて着手中	84	2.6%
③取得の希望はあるが、まだ着手できていない	601	18.4%
④取得の希望はあるが、病院管理者の理解が得られない	82	2.5%
⑤取得する予定はない	1,833	56.2%
合計	3,261	100.0%

日臨技精度保証施設認証の取得済みに関しては前回調査同様であった。また、取得する予定はないと答えた施設が前回調査より22ポイント増加したが、これは前回調査の「わからない」、「その他」が「予定はない」と判断されたものと考える。

前回調査時



	件数	割合
①既に取得済み	606	20.1%
②取得に向けて、現在準備中	127	4.2%
③取得の希望はあるが、まだ着手できていない	632	21.0%
④取得の考えはない	1,023	34.0%
⑤分からない	561	18.6%
⑥その他	64	2.1%
合計	3,013	100.0%

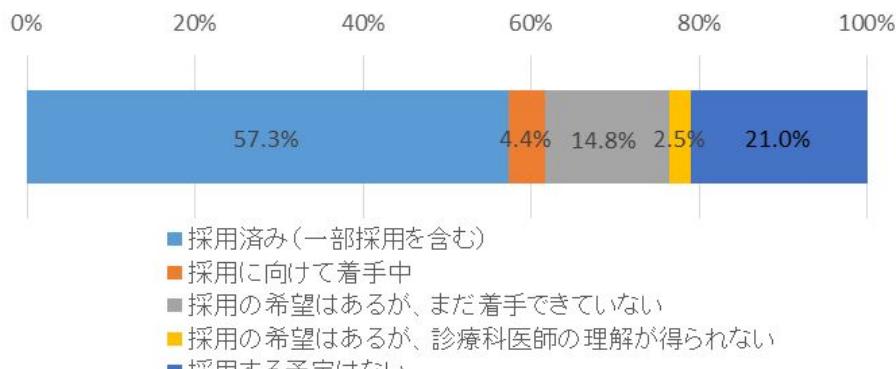
<設置母体と問13のクロス表>

【C】設置母体 (单一回答)	【問13】日臨技精度保証施設認証の取得状況はどうですか。（单一回答） ※対象は【A】施設大分類：(O1)～(12)					
	取得済み	取得に向けて 着手中	取得の希望は あるが、まだ着手 できていない	取得の希望は あるが、病院管理 者の理解が得ら れない	取得する予定は ない	合計
文部科学省Ⅰ (大学) 割合	30 71.4%	3 7.1%	6 14.3%	0 0.0%	3 7.1%	42 100.0%
文部科学省Ⅱ (その他) 割合	2 50.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 25.0%	4 100.0%
厚生労働省Ⅰ (大学) 割合	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —
厚生労働省Ⅱ (その他) 割合	14 12.4%	4 3.5%	29 25.7%	5 4.4%	61 54.0%	113 100.0%
労働者健康安全機 構 割合	16 69.6%	1 4.3%	3 13.0%	0 0.0%	3 13.0%	23 100.0%
その他の省庁 割合	1 5.6%	1 5.6%	3 16.7%	0 0.0%	13 72.2%	18 100.0%
都道府県 割合	47 33.1%	5 3.5%	25 17.6%	2 1.4%	63 44.4%	142 100.0%
市町村 割合	117 28.3%	15 3.6%	85 20.6%	6 1.5%	190 46.0%	413 100.0%
日赤（赤十字） 割合	36 52.2%	1 1.4%	13 18.8%	1 1.4%	18 26.1%	69 100.0%
済生会 割合	28 45.9%	5 8.2%	6 9.8%	0 0.0%	22 36.1%	61 100.0%
北海道社会事業協 会 割合	2 40.0%	0 0.0%	1 20.0%	0 0.0%	2 40.0%	5 100.0%
厚生連 割合	43 47.8%	3 3.3%	15 16.7%	2 2.2%	27 30.0%	90 100.0%
国民健康保険団体 連合会 割合	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	1 50.0%	2 100.0%
JCHO 割合	14 48.3%	1 3.4%	4 13.8%	3 10.3%	7 24.1%	29 100.0%
健康保険組合及び その連合会 割合	5 45.5%	0 0.0%	0 0.0%	1 9.1%	5 45.5%	11 100.0%
共済組合及び その連合会 割合	9 34.6%	1 3.8%	6 23.1%	2 7.7%	8 30.8%	26 100.0%
国民健康保険組合 割合	1 25.0%	0 0.0%	1 25.0%	0 0.0%	2 50.0%	4 100.0%
公益法人 割合	40 19.9%	2 1.0%	40 19.9%	9 4.5%	110 54.7%	201 100.0%
医療法人 割合	152 9.7%	29 1.8%	285 18.1%	38 2.4%	1067 67.9%	1571 100.0%
学校法人 割合	34 45.9%	3 4.1%	11 14.9%	3 4.1%	23 31.1%	74 100.0%
民間企業 割合	5 17.9%	2 7.1%	4 14.3%	1 3.6%	16 57.1%	28 100.0%
その他の法人 割合	63 24.7%	5 2.0%	51 20.0%	6 2.4%	130 51.0%	255 100.0%
個人 割合	2 2.5%	2 2.5%	12 15.2%	3 3.8%	60 75.9%	79 100.0%
旧三公社 割合	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —
未回答 割合	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	1 100.0%
合計 割合	661 20.3%	84 2.6%	601 18.4%	82 2.5%	1833 56.2%	3261 100.0%

文部科学省Ⅰ（大学）に関しては7割以上が取得済み。逆に医療法人の施設は取得の予定は考へがないのが7割弱であった。

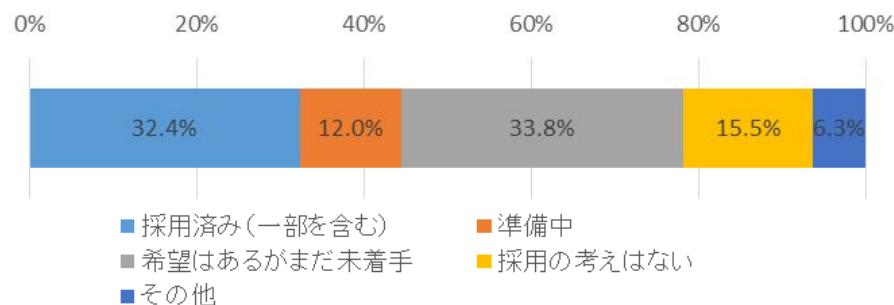
【問14】「JCCCLS共用基準範囲」の採用状況はどうですか。（単一回答）

※対象は【A】施設大分類：(01)～(12)



「JCCCLS共用基準範囲」の採用状況は、一部採用を含め、5割を超えた。

前回調査時



採用状況	件数	割合
①採用済み（一部を含む）	1,010	32.4%
②準備中	375	12.0%
③希望はあるがまだ未着手	1,053	33.8%
④採用の考えはない	482	15.5%
⑤その他	197	6.3%
合計	3,117	100.0%

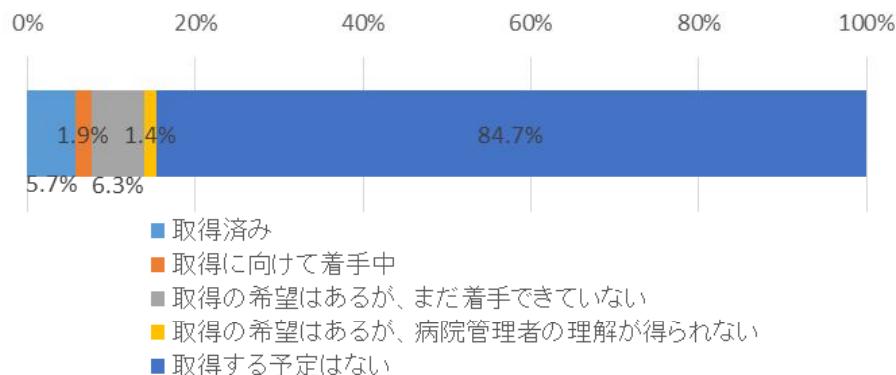
<設置母体と問14のクロス表>

【C】設置母体 (単一回答)	【問14】「JCCLS共用基準範囲」の採用状況はどうですか。（単一回答） ※対象は【A】施設大分類：(O1)～(12)					
	採用済み（一部採用を含む）	採用に向けて着手中	採用の希望はあるが、まだ着手できていない	採用の希望はあるが、診療科医師の理解が得られない	採用する予定はない	合計
文部科学省Ⅰ (大学)	件数 割合 36 85.7%	1 2.4%	2 4.8%	0 0.0%	3 7.1%	42 100.0%
文部科学省Ⅱ (その他)	件数 割合 4 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 100.0%
厚生労働省Ⅰ (大学)	件数 割合 0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —
厚生労働省Ⅱ (その他)	件数 割合 99 87.6%	3 2.7%	8 7.1%	2 1.8%	1 0.9%	113 100.0%
労働者健康安全機 構	件数 割合 16 69.6%	1 4.3%	3 13.0%	0 0.0%	3 13.0%	23 100.0%
その他の省庁	件数 割合 8 44.4%	1 5.6%	3 16.7%	2 11.1%	4 22.2%	18 100.0%
都道府県	件数 割合 114 80.9%	5 3.5%	5 3.5%	1 0.7%	16 11.3%	141 100.0%
市町村	件数 割合 286 69.2%	12 2.9%	53 12.8%	10 2.4%	52 12.6%	413 100.0%
日赤（赤十字）	件数 割合 45 65.2%	3 4.3%	11 15.9%	4 5.8%	6 8.7%	69 100.0%
済生会	件数 割合 46 75.4%	4 6.6%	2 3.3%	1 1.6%	8 13.1%	61 100.0%
北海道社会事業協 会	件数 割合 3 60.0%	0 0.0%	1 20.0%	0 0.0%	1 20.0%	5 100.0%
厚生連	件数 割合 61 67.8%	9 10.0%	11 12.2%	2 2.2%	7 7.8%	90 100.0%
国民健康保険団体 連合会	件数 割合 1 50.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%
JCHO	件数 割合 19 65.5%	2 6.9%	5 17.2%	0 0.0%	3 10.3%	29 100.0%
健康保険組合及び その連合会	件数 割合 9 90.0%	0 0.0%	1 10.0%	0 0.0%	0 0.0%	10 100.0%
共済組合及び その連合会	件数 割合 18 72.0%	1 4.0%	1 4.0%	2 8.0%	3 12.0%	25 100.0%
国民健康保険組合	件数 割合 1 25.0%	1 25.0%	2 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 100.0%
公益法人	件数 割合 110 54.7%	8 4.0%	33 16.4%	5 2.5%	45 22.4%	201 100.0%
医療法人	件数 割合 736 47.0%	78 5.0%	275 17.6%	39 2.5%	438 28.0%	1566 100.0%
学校法人	件数 割合 58 79.5%	2 2.7%	4 5.5%	2 2.7%	7 9.6%	73 100.0%
民間企業	件数 割合 13 46.4%	3 10.7%	3 10.7%	1 3.6%	8 28.6%	28 100.0%
その他の法人	件数 割合 157 61.6%	7 2.7%	43 16.9%	5 2.0%	43 16.9%	255 100.0%
個人	件数 割合 22 28.2%	2 2.6%	14 17.9%	4 5.1%	36 46.2%	78 100.0%
旧三公社	件数 割合 0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —
未回答	件数 割合 1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
合計	件数 割合 1863 57.3%	143 4.4%	481 14.8%	80 2.5%	684 21.0%	3251 100.0%

共用基準範囲の採用は、文部科学省（大学、その他）、厚生労働省Ⅱ、都道府県、健康保険組合が8割を超えている。

【問15】国際基準である「IS015189」の受検状況はどうですか。（単一回答）

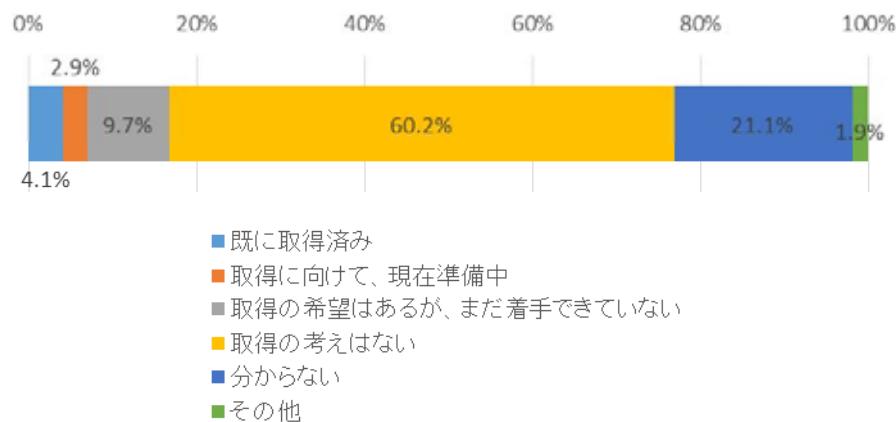
※対象は【A】施設大分類：(01)～(12)



	件数	割合
①取得済み	186	5.7%
②取得に向けて着手中	62	1.9%
③取得の希望はあるが、まだ着手できていない	205	6.3%
④取得の希望はあるが、病院管理者の理解が得られない	45	1.4%
⑤取得する予定はない	2,750	84.7%
合計	3,248	100.0%

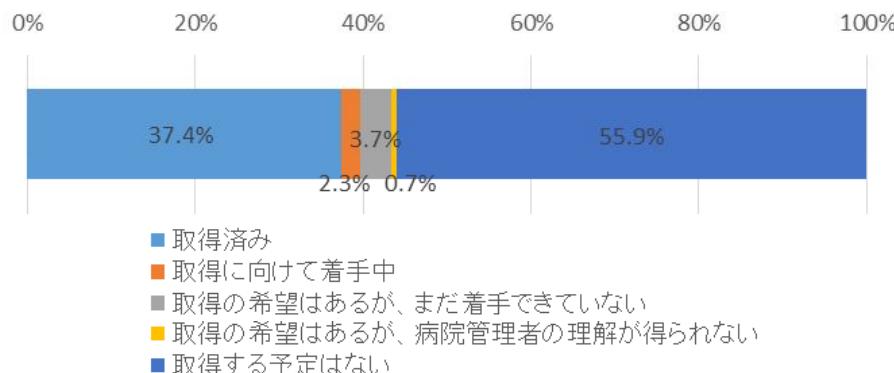
取得済みは前回同様だが、取得する予定がないのは8割を超える。

前回調査時



	件数	割合
①既に取得済み	127	4.1%
②取得に向けて、現在準備中	90	2.9%
③取得の希望はあるが、まだ着手できていない	299	9.7%
④取得の考え方がない	1,856	60.2%
⑤分からない	652	21.1%
⑥その他	60	1.9%
合計	3,084	100.0%

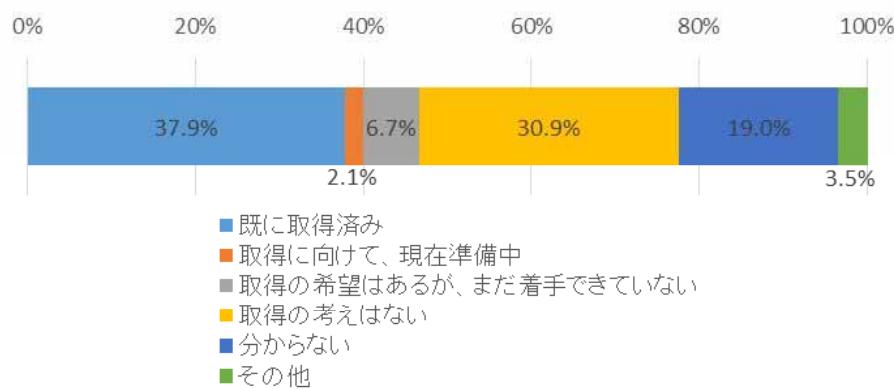
【問16】病院機能評価の受験状況はどうですか。（単一回答）※対象は【A】施設大分類：(01)～(12)



	件数	割合
①取得済み	1,213	37.4%
②取得に向けて着手中	73	2.3%
③取得の希望はあるが、まだ着手できていない	120	3.7%
④取得の希望はあるが、病院管理者の理解が得られない	23	0.7%
⑤取得する予定はない	1,813	55.9%
合計	3,242	100.0%

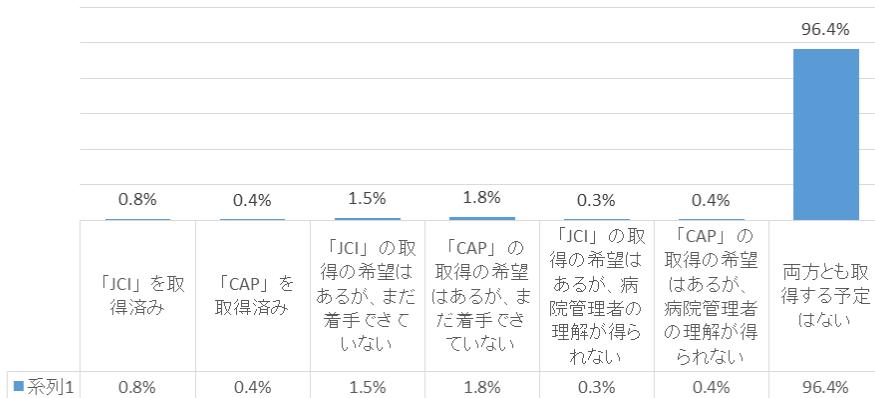
取得済みは前回同様であった。

前回調査時



	件数	割合
①既に取得済み	1,000	37.9%
②取得に向けて、現在準備中	56	2.1%
③取得の希望はあるが、まだ着手できていない	176	6.7%
④取得の考え方がない	816	30.9%
⑤分からない	502	19.0%
⑥その他	92	3.5%
合計	2,642	100.0%

【問17】その他の第三者機関認定（JCI/CAP）の受験状況はどうですか。（複数回答可）
 ※対象は【A】施設大分類：(01)～(12)



	件数	割合
①「JCI」を取得済み	27	0.8%
②「CAP」を取得済み	13	0.4%
③「JCI」の取得の希望はあるが、まだ着手できていない	49	1.5%
④「CAP」の取得の希望はあるが、まだ着手できていない	59	1.8%
⑤「JCI」の取得の希望はあるが、病院管理者の理解が得られない	9	0.3%
⑥「CAP」の取得の希望はあるが、病院管理者の理解が得られない	12	0.4%
⑦両方とも取得する予定はない	3,127	96.4%
回答施設数	3,245	

複数選択回答パターン

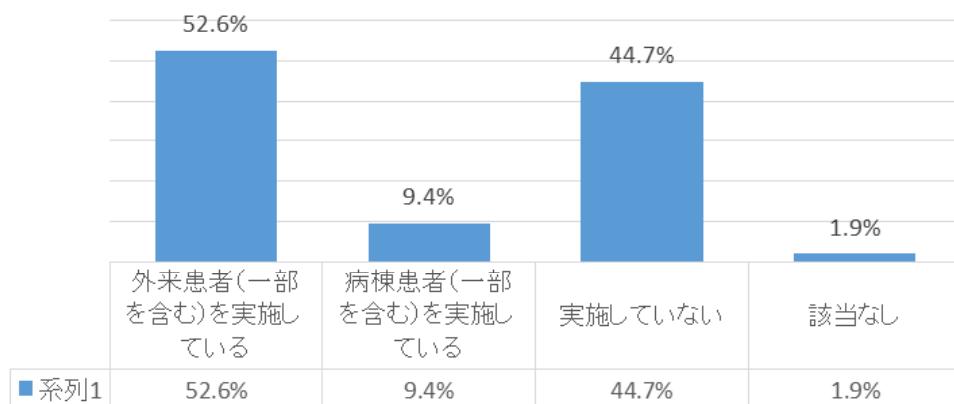
選択肢コード	回答数	回答率
[1]	24	0.74%
[1][2]	1	0.03%
[1][4]	1	0.03%
[1][7]	1	0.03%
[2]	11	0.34%
[2][3]	1	0.03%
[3]	11	0.34%
[3][4]	35	1.08%
[3][4][5][6]	1	0.03%
[3][6]	1	0.03%
[4]	20	0.62%
[4][7]	2	0.06%
[5]	2	0.06%
[5][6]	6	0.18%
[6]	4	0.12%
[7]	3124	96.27%

JCI/CAPの受験はほとんどの施設で考えていないようである。

IV 貴施設における採血及び検体採取業務の実施状況について

【問18】貴施設において臨床検査技師が採血行為を行っていますか。（複数回答可）

※対象は【A】施設大分類：(01)～(07)



複数選択回答パターン

	件数	割合
①外来患者（一部を含む）を実施している	1,491	52.6%
②病棟患者（一部を含む）を実施している	268	9.4%
③実施していない	1,269	44.7%
④該当なし	53	1.9%
施設回答数	2,836	

選択肢コード	回答数	回答率
[1]	1249	44.04%
[1][2]	239	8.43%
[1][3]	1	0.04%
[1][4]	2	0.07%
[2]	29	1.02%
[3]	1265	44.61%
[3][4]	3	0.11%
[4]	48	1.69%

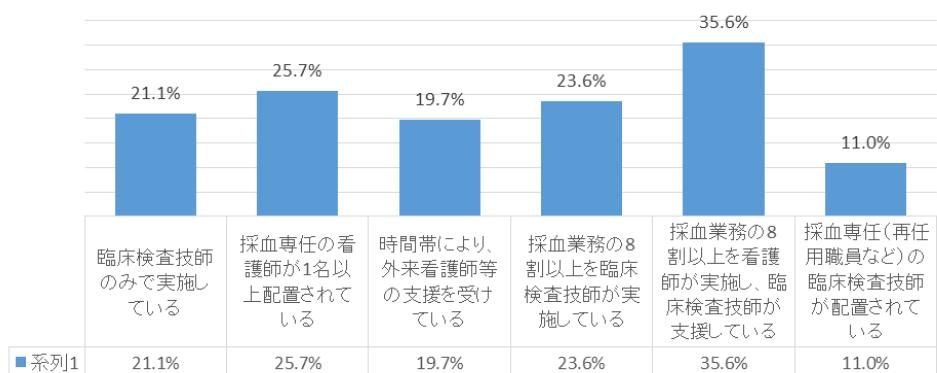
臨床検査技師が外来患者の採血を実施している施設は5割を超える。病棟の患者は1割程度。両方とも実施している施設は1割程度実施となっている。

<設置母体と問18のクロス表>

【C】設置母体 (単一回答)	【問18】貴施設において臨床検査技師が採血行為を行っていますか。 (複数回答可) ※対象は【A】施設大分類:(O1)~(12)				
	外来患者(一部を含む)を実施している	病棟患者(一部を含む)を実施している	実施していない	該当なし	合計
文部科学省Ⅰ (大学) 件数 割合	37 88.1%	2 4.8%	2 4.8%	1 2.4%	42 100.0%
文部科学省Ⅱ (その他) 件数 割合	4 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 100.0%
厚生労働省Ⅰ (大学) 件数 割合	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —
厚生労働省Ⅱ (その他) 件数 割合	52 46.8%	1 0.9%	57 51.4%	1 0.9%	111 100.0%
労働者健康安全機構 件数 割合	17 73.9%	0 0.0%	6 26.1%	0 0.0%	23 100.0%
その他の省庁 件数 割合	13 61.9%	4 19.0%	4 19.0%	0 0.0%	21 100.0%
都道府県 件数 割合	82 56.2%	5 3.4%	58 39.7%	1 0.7%	146 100.0%
市町村 件数 割合	216 51.2%	30 7.1%	169 40.0%	7 1.7%	422 100.0%
日本赤十字会 件数 割合	59 79.7%	6 8.1%	9 12.2%	0 0.0%	74 100.0%
済生会 件数 割合	43 64.2%	9 13.4%	15 22.4%	0 0.0%	67 100.0%
北海道社会事業協会 件数 割合	4 80.0%	0 0.0%	1 20.0%	0 0.0%	5 100.0%
厚生連 件数 割合	66 75.9%	6 6.9%	14 16.1%	1 1.1%	87 100.0%
国民健康保険団体連合会 件数 割合	1 50.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	2 100.0%
JCHO 件数 割合	20 66.7%	2 6.7%	7 23.3%	1 3.3%	30 100.0%
健康保険組合及び その連合会 件数 割合	3 60.0%	0 0.0%	2 40.0%	0 0.0%	5 100.0%
共済組合及び その連合会 件数 割合	16 59.3%	2 7.4%	7 25.9%	2 7.4%	27 100.0%
国民健康保険組合 件数 割合	0 0.0%	0 0.0%	4 100.0%	0 0.0%	4 100.0%
公益法人 件数 割合	72 46.5%	23 14.8%	56 36.1%	4 2.6%	155 100.0%
医療法人 件数 割合	599 39.9%	133 8.8%	744 49.5%	27 1.8%	1503 100.0%
学校法人 件数 割合	53 68.8%	14 18.2%	9 11.7%	1 1.3%	77 100.0%
民間企業 件数 割合	11 50.0%	2 9.1%	8 36.4%	1 4.5%	22 100.0%
その他の法人 件数 割合	108 48.9%	26 11.8%	81 36.7%	6 2.7%	221 100.0%
個人 件数 割合	15 46.9%	3 9.4%	14 43.8%	0 0.0%	32 100.0%
旧三公社 件数 割合	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —
未回答 件数 割合	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	1 100.0%
合計 件数 割合	1491 48.4%	268 8.7%	1269 41.2%	53 1.7%	3081 100.0%

文部科学省Ⅰ、Ⅱ、北海道社会事業協会では外来患者の実施率が8割を超える。

【問18-1】問18で「1. 外来患者（一部を含む）を実施している」と回答された方に質問です。採血に従事する臨床（衛生）検査技師の業務配分はどうですか。（複数回答可）



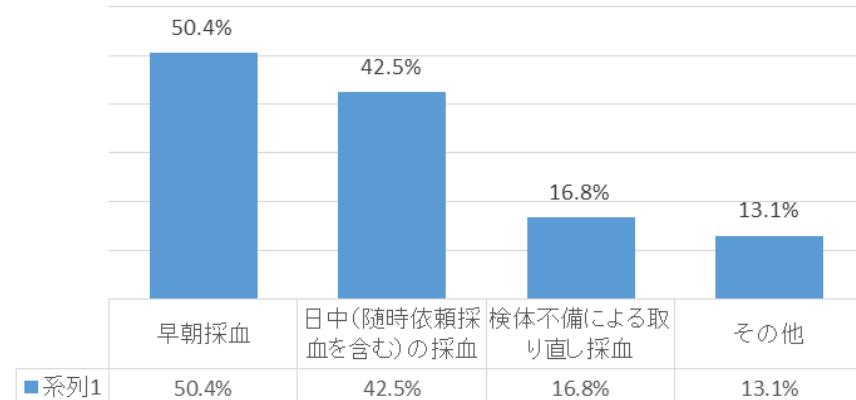
複数選択回答パターン

選択肢コード	回答数	回答率
[1]	245	16.43%
[1][2]	2	0.13%
[1][2][3][4]	1	0.07%
[1][2][6]	1	0.07%
[1][3]	8	0.54%
[1][3][4]	5	0.34%
[1][3][6]	3	0.20%
[1][4]	26	1.74%
[1][4][6]	2	0.13%
[1][5]	1	0.07%
[1][6]	20	1.34%
[2]	127	8.52%
[2][3]	34	2.28%
[2][3][4]	14	0.94%
[2][3][4][6]	5	0.34%
[2][3][5]	11	0.74%
[2][3][5][6]	1	0.07%
[2][3][6]	6	0.40%
[2][4]	39	2.62%
[2][4][6]	27	1.81%
[2][5]	62	4.16%
[2][5][6]	11	0.74%
[2][6]	42	2.82%
[3]	108	7.24%
[3][4]	63	4.23%
[3][4][6]	19	1.27%
[3][5]	8	0.54%
[3][6]	7	0.47%
[4]	146	9.79%
[4][5]	1	0.07%
[4][6]	4	0.27%
[5]	426	28.57%
[5][6]	10	0.67%
[6]	6	0.40%

	件数	割合
①臨床検査技師のみで実施している	314	21.1%
②採血専任の看護師が1名以上配置されている	383	25.7%
③時間帯により、外来看護師等の支援を受けている	293	19.7%
④採血業務の8割以上を臨床検査技師が実施している	352	23.6%
⑤採血業務の8割以上を看護師が実施し、臨床検査技師が支援している	531	35.6%
⑥採血専任（再任用職員など）の臨床検査技師が配置されている	164	11.0%
施設回答数	1,491	

採血業務の8割以上を看護師が実施しているのが最も多く、臨床検査技師のみで実施しているのは2割であった。

【問18-2】問18で「2. 病棟患者（一部を含む）を実施している」と回答された方に質問です。どのようなタイミングで病棟採血を実施していますか。（複数回答可）



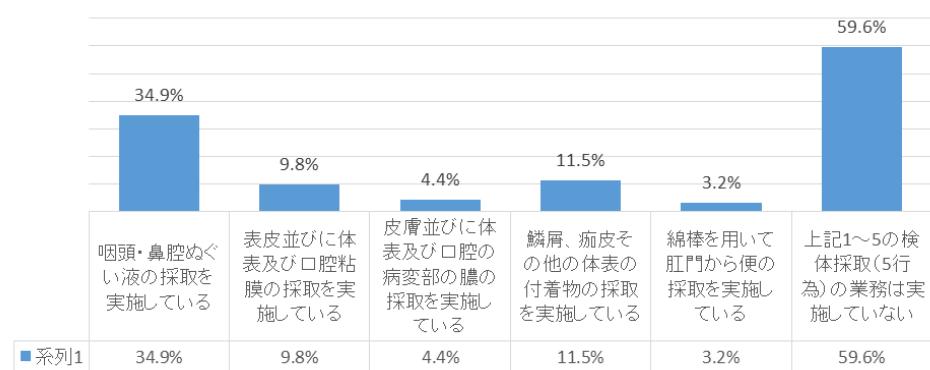
複数選択回答パターン

選択肢コード	回答数	回答率
[1]	102	38.06%
[1][2]	18	6.72%
[1][2][3]	9	3.36%
[1][3]	4	1.49%
[1][3][4]	1	0.37%
[1][4]	1	0.37%
[2]	72	26.87%
[2][3]	14	5.22%
[2][4]	1	0.37%
[3]	14	5.22%
[3][4]	3	1.12%
[4]	29	10.82%

	件数	割合
①早朝採血	135	50.4%
②日中（随時依頼採血を含む）の採血	114	42.5%
③検体不備による取り直し採血	45	16.8%
④その他	35	13.1%
施設回答数	268	

臨床検査技師が病棟採血の早朝、日中ともほぼ半数の採血に対応している。

【問19】貴施設において臨床（衛生）検査技師が検体採取（5行為）を実施していますか。（複数回答可）
※対象は【A】施設大分類：(01)～(08)

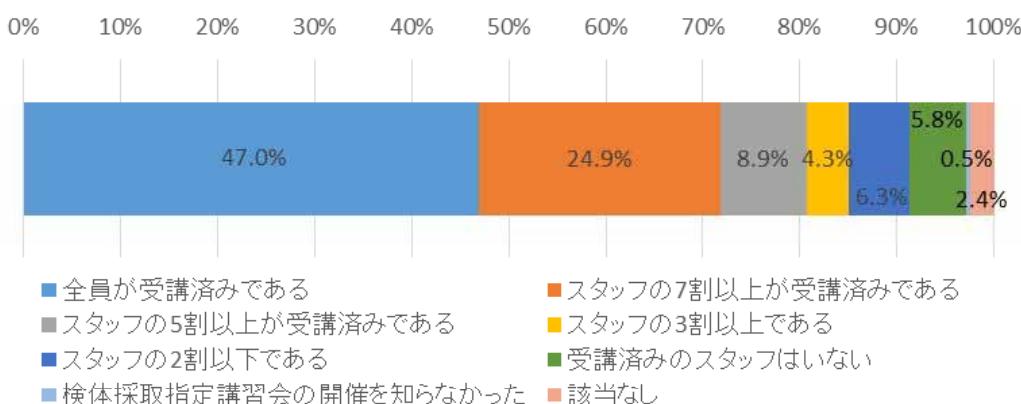


複数選択回答パターン

選択肢コード	回答数	回答率
[1]	702	22.67%
[1][2]	73	2.36%
[1][2][3]	19	0.61%
[1][2][3][4]	45	1.45%
[1][2][3][4][5]	27	0.87%
[1][2][4]	55	1.78%
[1][2][4][5]	14	0.45%
[1][2][5]	16	0.52%
[1][3]	10	0.32%
[1][3][4]	11	0.36%
[1][3][4][5]	1	0.03%
[1][4]	74	2.39%
[1][4][5]	7	0.23%
[1][5]	26	0.84%
[1][6]	1	0.03%
[2]	32	1.03%
[2][3]	2	0.06%
[2][3][4]	4	0.13%
[2][4]	17	0.55%
[3]	11	0.36%
[3][4]	7	0.23%
[4]	92	2.97%
[4][5]	1	0.03%
[5]	6	0.19%
[6]	1844	59.54%

検体採取（5行為）は6割強の施設で実施していない状況であるが、咽頭・鼻腔拭い液の採取については、3割強の施設で実施している。

【問20】貴施設スタッフ「臨床検査技師」は「検体採取指定講習会」を受講していますか。（単一回答）



■全員が受講済みである ■スタッフの7割以上が受講済みである

■スタッフの5割以上が受講済みである
■スタッフの2割以下である
■検体採取指定講習会の開催を知らなかった

■受講済みのスタッフはない

■該当なし

回答	件数	割合
①全員が受講済みである	1,730	47.0%
②スタッフの7割以上が受講済みである	917	24.9%
③スタッフの5割以上が受講済みである	327	8.9%
④スタッフの3割以上である	157	4.3%
⑤スタッフの2割以下である	231	6.3%
⑥受講済みのスタッフはない	214	5.8%
⑦検体採取指定講習会の開催を知らなかった	18	0.5%
⑧該当なし	90	2.4%
合計	3,684	100.0%

検体採取指定講習会の受講している者は9割を超える施設となった。

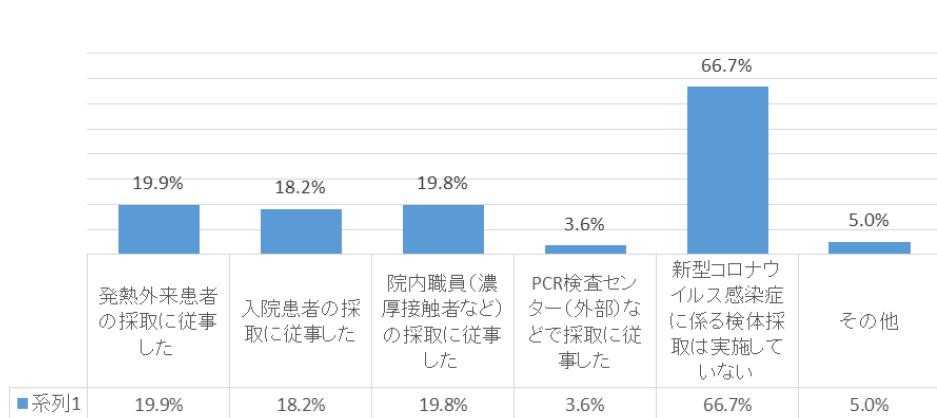
<設置母体と問20のクロス表>

【C】設置母体 (単一回答)	【問20】貴施設スタッフ「臨床検査技師」は「検体採取指定講習会」を受講していますか。（単一回答）									
	全員が受講済みである	スタッフの7割以上が受講済みである	スタッフの5割以上が受講済みである	スタッフの3割以上である	スタッフの2割以下である	受講済みのスタッフはない	検体採取指定講習会の開催を知らない	該当なし	合計	
文部科学省 I (大学)	件数 割合	15 31.3%	24 50.0%	2 4.2%	3 6.3%	2 4.2%	1 2.1%	0 0.0%	1 2.1%	48 100.0%
文部科学省 II (その他)	件数 割合	3 37.5%	2 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 12.5%	0 0.0%	2 25.0%	8 100.0%
厚生労働省 I (大学)	件数 割合	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —
厚生労働省 II (その他)	件数 割合	62 53.4%	49 42.2%	4 3.4%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.9%	0 0.0%	0 0.0%	116 100.0%
労働者健康安全機 構	件数 割合	8 34.8%	15 65.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	23 100.0%
その他の省庁	件数 割合	10 47.6%	6 28.6%	2 9.5%	2 9.5%	1 4.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	21 100.0%
都道府県	件数 割合	93 50.0%	57 30.6%	16 8.6%	4 2.2%	8 4.3%	6 3.2%	1 0.5%	1 0.5%	186 100.0%
市町村	件数 割合	224 52.7%	131 30.8%	34 8.0%	12 2.8%	12 2.8%	9 2.1%	1 0.2%	2 0.5%	425 100.0%
日赤（赤十字）	件数 割合	41 51.9%	22 27.8%	3 3.8%	3 3.8%	2 2.5%	4 5.1%	1 1.3%	3 3.8%	79 100.0%
済生会	件数 割合	33 54.1%	20 32.8%	5 8.2%	2 3.3%	1 1.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	61 100.0%
北海道社会事業協 会	件数 割合	3 60.0%	2 40.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 100.0%
厚生連	件数 割合	59 64.8%	30 33.0%	1 1.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.1%	0 0.0%	0 0.0%	91 100.0%
国民健康保険団体 連合会	件数 割合	1 50.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%
JCHO	件数 割合	17 58.6%	11 37.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.4%	29 100.0%
健康保険組合及び その連合会	件数 割合	4 40.0%	1 10.0%	2 20.0%	1 10.0%	1 10.0%	1 10.0%	0 0.0%	0 0.0%	10 100.0%
共済組合及び その連合会	件数 割合	11 44.0%	10 40.0%	1 4.0%	1 4.0%	1 4.0%	1 4.0%	0 0.0%	0 0.0%	25 100.0%
国民健康保険組合	件数 割合	1 25.0%	1 25.0%	2 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 100.0%
公益法人	件数 割合	79 34.5%	65 28.4%	25 10.9%	12 5.2%	29 12.7%	11 4.8%	2 0.9%	6 2.6%	229 100.0%
医療法人	件数 割合	803 50.7%	307 19.4%	164 10.4%	78 4.9%	91 5.7%	109 6.9%	8 0.5%	23 1.5%	1583 100.0%
学校法人	件数 割合	40 38.5%	47 45.2%	11 10.6%	4 3.8%	0 0.0%	1 1.0%	0 0.0%	1 1.0%	104 100.0%
民間企業	件数 割合	33 13.6%	38 15.7%	26 10.7%	17 7.0%	44 18.2%	46 19.0%	4 1.7%	34 14.0%	242 100.0%
その他の法人	件数 割合	146 46.9%	71 22.8%	20 6.4%	16 5.1%	33 10.6%	14 4.5%	0 0.0%	11 3.5%	311 100.0%
個人	件数 割合	44 54.3%	8 9.9%	7 8.6%	2 2.5%	6 7.4%	8 9.9%	1 1.2%	5 6.2%	81 100.0%
旧三公社	件数 割合	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —
未回答	件数 割合	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —
合計	件数 割合	1730 47.0%	917 24.9%	327 8.9%	157 4.3%	231 6.3%	214 5.8%	18 0.5%	90 2.4%	3684 100.0%

検体採取指定講習会の受講状況に関して設置母体別での特徴は見られない。

V 新型コロナウィルス感染症の検査体制について

【問21】貴施設において、臨床検査技師が新型コロナウィルス感染症検査のための咽頭・鼻腔ぬぐい液の検体採取に従事しましたか。（複数回答可）※対象は【A】施設大分類：(01)～(12)



	件数	割合
①発熱外来患者の採取に従事した	646	19.9%
②入院患者の採取に従事した	589	18.2%
③院内職員（濃厚接触者など）の採取に従事した	641	19.8%
④PCR検査センター（外部）などで採取に従事した	117	3.6%
⑤新型コロナウイルス感染症に係る検体採取は実施していない	2,165	66.7%
⑥その他	161	5.0%
施設回答数	3,244	

複数選択回答パターン

選択肢コード	回答数	回答率
[1]	122	3.76%
[1][2]	65	2.00%
[1][2][3]	304	9.37%
[1][2][3][4]	55	1.70%
[1][2][3][4][6]	1	0.03%
[1][2][3][6]	3	0.09%
[1][2][4]	4	0.12%
[1][3]	71	2.19%
[1][3][4]	9	0.28%
[1][3][6]	2	0.06%
[1][4]	7	0.22%
[1][5]	1	0.03%
[1][6]	2	0.06%
[2]	74	2.28%
[2][3]	72	2.22%
[2][3][4]	3	0.09%
[2][3][6]	2	0.06%
[2][4]	3	0.09%
[2][6]	3	0.09%
[3]	105	3.24%
[3][4]	6	0.18%
[3][4][6]	1	0.03%
[3][5]	1	0.03%
[3][6]	6	0.18%
[4]	25	0.77%
[4][5]	2	0.06%
[4][6]	1	0.03%
[5]	2154	66.40%
[5][6]	7	0.22%
[6]	133	4.10%

新型コロナウィルス感染症に係る検体採取を実施していない施設は6割強である。残りの4割については、発熱外来、入院患者等に実施している。

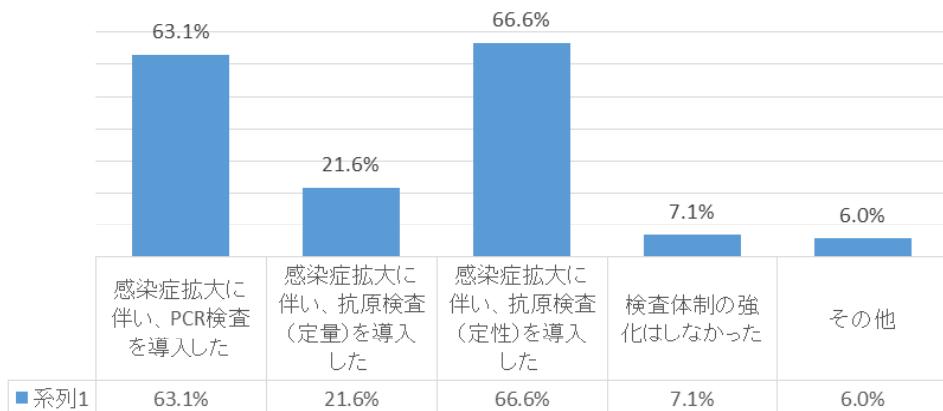
<設置母体と問21のクロス表>

【C】設置母体 (単一回答)	【問21】貴施設において、臨床検査技師が新型コロナウイルス感染症検査のための咽頭・鼻腔ぬぐい液の検体採取に従事しましたか。（複数回答可） ※対象は【A】施設大分類：(01)～(12)						
	発熱外来患者の採取に従事した	入院患者の採取に従事した	院内職員（濃厚接触者など）の採取に従事した	PCR検査センター（外部）などで採取に従事した	新型コロナウイルス感染症に係る検体採取は実施していない	その他	合計
文部科学省Ⅰ (大学) 件数 割合	4 8.3 %	3 6.3 %	7 14.6 %	1 2.1 %	32 66.7 %	1 2.1 %	48 100.0 %
文部科学省Ⅱ (その他) 件数 割合	0 0.0 %	0 0.0 %	1 25.0 %	0 0.0 %	3 75.0 %	0 0.0 %	4 100.0 %
厚生労働省Ⅰ (大学) 件数 割合	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —		0 —
厚生労働省Ⅱ (その他) 件数 割合	6 4.9 %	11 9.0 %	6 4.9 %	1 0.8 %	96 78.7 %	2 1.6 %	122 100.0 %
労働者健康安全機 構 件数 割合	2 7.4 %	1 3.7 %	3 11.1 %	0 0.0 %	19 70.4 %	2 7.4 %	27 100.0 %
その他の省庁 件数 割合	3 15.8 %	1 5.3 %	1 5.3 %	0 0.0 %	11 57.9 %	3 15.8 %	19 100.0 %
都道府県 件数 割合	8 5.2 %	8 5.2 %	10 6.5 %	4 2.6 %	118 77.1 %	5 3.3 %	153 100.0 %
市町村 件数 割合	60 11.6 %	59 11.4 %	62 12.0 %	14 2.7 %	300 58.0 %	22 4.3 %	517 100.0 %
日赤（赤十字） 件数 割合	14 15.4 %	11 12.1 %	12 13.2 %	5 5.5 %	45 49.5 %	4 4.4 %	91 100.0 %
済生会 件数 割合	10 13.0 %	8 10.4 %	9 11.7 %	4 5.2 %	45 58.4 %	1 1.3 %	77 100.0 %
北海道社会事業協 会 件数 割合	0 0.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %	5 100.0 %	0 0.0 %	5 100.0 %
厚生連 件数 割合	14 12.4 %	12 10.6 %	16 14.2 %	5 4.4 %	59 52.2 %	7 6.2 %	113 100.0 %
国民健康保険団体 連合会 件数 割合	1 25.0 %	1 25.0 %	1 25.0 %	0 0.0 %	1 25.0 %	0 0.0 %	4 100.0 %
JCHO 件数 割合	4 11.1 %	6 16.7 %	5 13.9 %	0 0.0 %	19 52.8 %	2 5.6 %	36 100.0 %
健康保険組合及び その連合会 件数 割合	1 9.1 %	1 9.1 %	1 9.1 %	0 0.0 %	8 72.7 %	0 0.0 %	11 100.0 %
共済組合及び その連合会 件数 割合	3 10.3 %	3 10.3 %	2 6.9 %	0 0.0 %	20 69.0 %	1 3.4 %	29 100.0 %
国民健康保険組合 件数 割合	0 0.0 %	1 20.0 %	1 20.0 %	0 0.0 %	3 60.0 %	0 0.0 %	5 100.0 %
公益法人 件数 割合	35 13.0 %	31 11.5 %	40 14.8 %	14 5.2 %	139 51.5 %	11 4.1 %	270 100.0 %
医療法人 件数 割合	405 18.1 %	373 16.6 %	398 17.7 %	59 2.6 %	934 41.6 %	74 3.3 %	2243 100.0 %
学校法人 件数 割合	10 11.6 %	9 10.5 %	7 8.1 %	1 1.2 %	54 62.8 %	5 5.8 %	86 100.0 %
民間企業 件数 割合	4 12.5 %	2 6.3 %	2 6.3 %	0 0.0 %	22 68.8 %	2 6.3 %	32 100.0 %
その他の法人 件数 割合	43 13.2 %	36 11.0 %	43 13.2 %	8 2.5 %	179 54.9 %	17 5.2 %	326 100.0 %
個人 件数 割合	19 19.0 %	12 12.0 %	14 14.0 %	1 1.0 %	52 52.0 %	2 2.0 %	100 100.0 %
旧三公社 件数 割合	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —		0 —
未回答 件数 割合	0 0.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %	100.0 %	0 0.0 %	1 100.0 %
合計 件数 割合	646 15.0 %	589 13.6 %	641 14.8 %	117 2.7 %	2165 50.1 %	161 3.7 %	4319 100.0 %

設置母体別では医療法人、日赤の施設が比較的に実施しているケースが高い。

【問22】新型コロナウイルス感染症における検査体制の強化状況はどうですか。（複数回答可）

※対象は【A】施設大分類：(01)～(12)



複数選択回答パターン

選択肢コード	回答数	回答率
[1]	398	12.28%
[1][2]	268	8.27%
[1][2][3]	274	8.45%
[1][2][3][4]	1	0.03%
[1][2][3][5]	3	0.09%
[1][2][5]	1	0.03%
[1][3]	1087	33.54%
[1][3][5]	10	0.31%
[1][4]	1	0.03%
[1][5]	3	0.09%
[2]	80	2.47%
[2][3]	60	1.85%
[2][3][5]	5	0.15%
[2][5]	8	0.25%
[3]	650	20.06%
[3][5]	70	2.16%
[4]	228	7.03%
[4][5]	1	0.03%
[5]	93	2.87%

9割以上の施設が何らかの検査を導入している。複数回答ではPCR検査と抗原（定性）検査を導入している施設が6割以上である。

<設置母体と問22のクロス表>

【C】設置母体 (单一回答)	【問22】新型コロナウィルス感染症における検査体制の強化状況はどうですか。（複数回答可） ※対象は【A】施設大分類：(01)～(12)						
	感染症拡大に伴い、PCR検査を導入した	感染症拡大に伴い、抗原検査(定量)を導入した	感染症拡大に伴い、抗原検査(定性)を導入した	検査体制の強化はしなかった	その他	合計	
文部科学省Ⅰ (大学)	件数 割合	38 46.3%	20 24.4%	23 28.0%	1 1.2%	0 0.0%	82 100.0%
文部科学省Ⅱ (その他)	件数 割合	4 44.4%	2 22.2%	3 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	9 100.0%
厚生労働省Ⅰ (大学)	件数 割合	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	
厚生労働省Ⅱ (その他)	件数 割合	104 48.8%	33 15.5%	75 35.2%	1 0.5%	0 0.0%	213 100.0%
労働者健康安全機 構	件数 割合	20 51.3%	7 17.9%	11 28.2%	1 2.6%	0 0.0%	39 100.0%
その他の省庁	件数 割合	12 36.4%	8 24.2%	11 33.3%	0 0.0%	2 6.1%	33 100.0%
都道府県	件数 割合	111 44.0%	38 15.1%	98 38.9%	2 0.8%	3 1.2%	252 100.0%
市町村	件数 割合	314 41.4%	134 17.7%	285 37.6%	9 1.2%	16 2.1%	758 100.0%
日赤（赤十字）	件数 割合	60 45.5%	44 33.3%	28 21.2%	0 0.0%	0 0.0%	132 100.0%
済生会	件数 割合	53 46.5%	22 19.3%	36 31.6%	2 1.8%	1 0.9%	114 100.0%
北海道社会事業協 会	件数 割合	5 50.0%	3 30.0%	2 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	10 100.0%
厚生連	件数 割合	75 42.6%	39 22.2%	56 31.8%	3 1.7%	3 1.7%	176 100.0%
国民健康保険団体 連合会	件数 割合	1 25.0%	1 25.0%	1 25.0%	1 25.0%	0 0.0%	4 100.0%
JCHO	件数 割合	23 43.4%	8 15.1%	20 37.7%	0 0.0%	2 3.8%	53 100.0%
健康保険組合及び その連合会	件数 割合	5 35.7%	1 7.1%	5 35.7%	3 21.4%	0 0.0%	14 100.0%
共済組合及び その連合会	件数 割合	23 41.8%	11 20.0%	18 32.7%	2 3.6%	1 1.8%	55 100.0%
国民健康保険組合	件数 割合	1 20.0%	0 0.0%	4 80.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 100.0%
公益法人	件数 割合	117 38.2%	41 13.4%	97 31.7%	33 10.8%	18 5.9%	306 100.0%
医療法人	件数 割合	842 35.0%	197 8.2%	1151 47.8%	109 4.5%	107 4.4%	2406 100.0%
学校法人	件数 割合	57 45.2%	22 17.5%	36 28.6%	3 2.4%	8 6.3%	126 100.0%
民間企業	件数 割合	13 29.5%	7 15.9%	15 34.1%	5 11.4%	4 9.1%	44 100.0%
その他の法人	件数 割合	150 37.2%	54 13.4%	142 35.2%	33 8.2%	24 6.0%	403 100.0%
個人	件数 割合	17 18.1%	7 7.4%	42 44.7%	23 24.5%	5 5.3%	94 100.0%
旧三公社	件数 割合	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —
未回答	件数 割合	1 33.3%	1 33.3%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	3 100.0%
合計	件数 割合	2046 38.4%	700 13.1%	2160 40.5%	231 4.3%	194 3.6%	5331 100.0%

設置母体別では差異は見られない

<施設所在地都道府県と問22のクロス表1>

【D】施設所在地 都道府県	【問22】新型コロナウイルス感染症における検査体制の強化状況はどうですか。（複数回答可） ※対象は【A】施設大分類：(O1)～(12)						
	感染症拡大に伴 い、PCR検査を 導入した	感染症拡大に伴 い、抗原検査 (定量)を導入 した	感染症拡大に伴 い、抗原検査 (定性)を導入 した	検査体制の強化 はしなかった	その他	合計	
北海道	件数 割合	120 35.8%	43 12.8%	135 40.3%	20 6.0%	17 5.1%	335 100.0%
青森県	件数 割合	26 31.3%	7 8.4%	42 50.6%	5 6.0%	3 3.6%	83 100.0%
岩手県	件数 割合	29 40.8%	4 5.6%	32 45.1%	3 4.2%	3 4.2%	71 100.0%
宮城県	件数 割合	26 25.5%	14 13.7%	50 49.0%	4 3.9%	8 7.8%	102 100.0%
秋田県	件数 割合	26 36.6%	15 21.1%	27 38.0%	2 2.8%	1 1.4%	71 100.0%
山形県	件数 割合	28 41.2%	8 11.8%	24 35.3%	5 7.4%	3 4.4%	68 100.0%
福島県	件数 割合	49 43.8%	13 11.6%	42 37.5%	4 3.6%	4 3.6%	112 100.0%
茨城県	件数 割合	43 41.0%	10 9.5%	43 41.0%	6 5.7%	3 2.9%	105 100.0%
栃木県	件数 割合	29 37.7%	14 18.2%	30 39.0%	2 2.6%	2 2.6%	77 100.0%
群馬県	件数 割合	46 41.8%	11 10.0%	48 43.6%	2 1.8%	3 2.7%	110 100.0%
埼玉県	件数 割合	76 37.6%	17 8.4%	90 44.6%	10 5.0%	9 4.5%	202 100.0%
千葉県	件数 割合	64 41.6%	23 14.9%	58 37.7%	4 2.6%	5 3.2%	154 100.0%
東京都	件数 割合	105 39.2%	31 11.6%	102 38.1%	21 7.8%	9 3.4%	268 100.0%
神奈川県	件数 割合	94 38.4%	35 14.3%	88 35.9%	20 8.2%	8 3.3%	245 100.0%
新潟県	件数 割合	46 34.1%	8 5.9%	69 51.1%	10 7.4%	2 1.5%	135 100.0%
富山県	件数 割合	21 38.9%	8 14.8%	21 38.9%	2 3.7%	2 3.7%	54 100.0%
石川県	件数 割合	33 42.3%	6 7.7%	32 41.0%	3 3.8%	4 5.1%	78 100.0%
福井県	件数 割合	16 38.1%	5 11.9%	17 40.5%	4 9.5%	0 0.0%	42 100.0%
山梨県	件数 割合	23 36.5%	19 30.2%	18 28.6%	1 1.6%	2 3.2%	63 100.0%
長野県	件数 割合	43 32.8%	33 25.2%	44 33.6%	6 4.6%	5 3.8%	131 100.0%
岐阜県	件数 割合	36 43.4%	11 13.3%	32 38.6%	1 1.2%	3 3.6%	83 100.0%
静岡県	件数 割合	48 33.8%	28 19.7%	51 35.9%	5 3.5%	10 7.0%	142 100.0%
愛知県	件数 割合	86 35.5%	48 19.8%	89 36.8%	6 2.5%	13 5.4%	242 100.0%
三重県	件数 割合	30 31.3%	24 25.0%	35 36.5%	3 3.1%	4 4.2%	96 100.0%

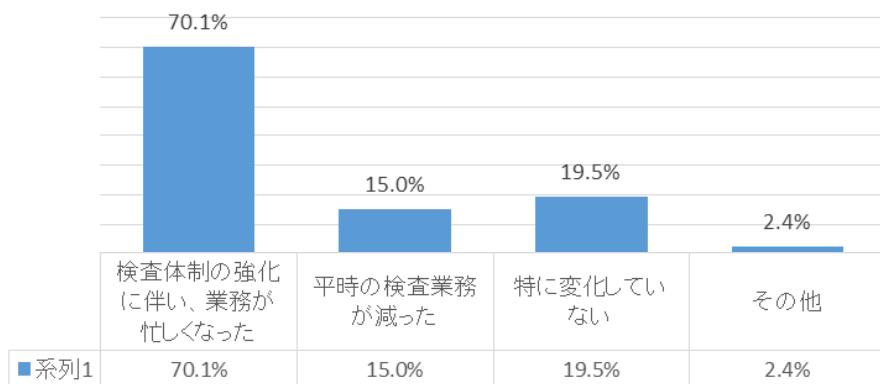
⇒ 次頁へ続<

<施設所在地都道府県と問22のクロス表2>

【D】施設所在地 都道府県	【問22】新型コロナウイルス感染症における検査体制の強化状況はどうですか。（複数回答可） ※対象は【A】施設大分類：(O1)～(12)					
	感染症拡大に伴 い、PCR検査を 導入した	感染症拡大に伴 い、抗原検査 (定量)を導入 した	感染症拡大に伴 い、抗原検査 (定性)を導入 した	検査体制の強化 はしなかった	その他	合計
滋賀県	件数 割合 23 46.0%	9 18.0%	17 34.0%	1 2.0%	0 0.0%	50 100.0%
京都府	件数 割合 32 40.5%	16 20.3%	25 31.6%	3 3.8%	3 3.8%	79 100.0%
大阪府	件数 割合 97 40.6%	42 17.6%	84 35.1%	10 4.2%	6 2.5%	239 100.0%
兵庫県	件数 割合 83 46.9%	31 17.5%	58 32.8%	3 1.7%	2 1.1%	177 100.0%
奈良県	件数 割合 27 44.3%	9 14.8%	23 37.7%	0 0.0%	2 3.3%	61 100.0%
和歌山県	件数 割合 27 48.2%	5 8.9%	23 41.1%	0 0.0%	1 1.8%	56 100.0%
鳥取県	件数 割合 17 34.0%	6 12.0%	21 42.0%	3 6.0%	3 6.0%	50 100.0%
島根県	件数 割合 19 36.5%	11 21.2%	18 34.6%	2 3.8%	2 3.8%	52 100.0%
岡山県	件数 割合 45 41.3%	11 10.1%	45 41.3%	6 5.5%	2 1.8%	109 100.0%
広島県	件数 割合 67 40.4%	8 4.8%	75 45.2%	9 5.4%	7 4.2%	166 100.0%
山口県	件数 割合 44 38.9%	12 10.6%	50 44.2%	2 1.8%	5 4.4%	113 100.0%
徳島県	件数 割合 17 33.3%	13 25.5%	18 35.3%	2 3.9%	1 2.0%	51 100.0%
香川県	件数 割合 28 42.4%	9 13.6%	23 34.8%	3 4.5%	3 4.5%	66 100.0%
愛媛県	件数 割合 33 35.9%	2 2.2%	54 58.7%	1 1.1%	2 2.2%	92 100.0%
高知県	件数 割合 26 31.0%	4 4.8%	45 53.6%	4 4.8%	5 6.0%	84 100.0%
福岡県	件数 割合 89 39.2%	21 9.3%	94 41.4%	11 4.8%	12 5.3%	227 100.0%
佐賀県	件数 割合 22 40.7%	4 7.4%	26 48.1%	1 1.9%	1 1.9%	54 100.0%
長崎県	件数 割合 43 42.2%	14 13.7%	40 39.2%	5 4.9%	0 0.0%	102 100.0%
熊本県	件数 割合 48 34.0%	13 9.2%	64 45.4%	9 6.4%	7 5.0%	141 100.0%
大分県	件数 割合 41 41.0%	10 10.0%	48 48.0%	1 1.0%	0 0.0%	100 100.0%
宮崎県	件数 割合 19 32.2%	6 10.2%	30 50.8%	2 3.4%	2 3.4%	59 100.0%
鹿児島県	件数 割合 28 46.7%	2 3.3%	26 43.3%	4 6.7%	0 0.0%	60 100.0%
沖縄県	件数 割合 26 37.1%	7 10.0%	32 45.7%	0 0.0%	5 7.1%	70 100.0%
未回答	件数 割合 2 50.0%	0 0.0%	2 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 100.0%
合計	件数 割合 2046 38.4%	700 13.1%	2160 40.5%	231 4.3%	194 3.6%	5331 100.0%

都道府県別の差異はない

【問23】新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、業務内容に変化はありましたか（複数回答可）
※対象は【A】施設大分類：(01)～(12)



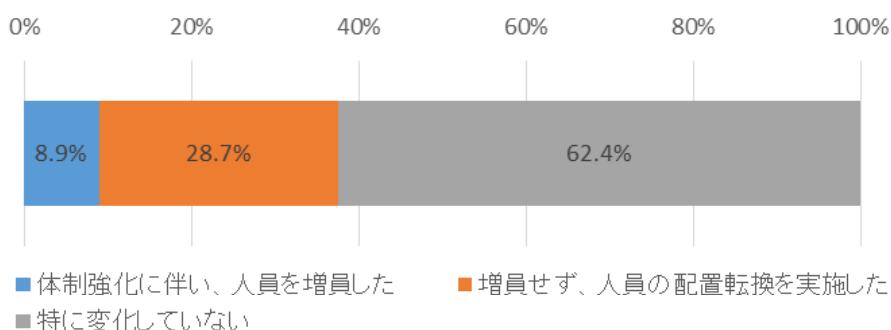
	件数	割合
①検査体制の強化に伴い、業務が忙しくなった	2,274	70.1%
②平時の検査業務が減った	487	15.0%
③特に変化していない	632	19.5%
④その他	79	2.4%
施設回答数	3,245	

複数選択回答パターン

選択肢コード	回答数	回答率
[1]	2060	63.48%
[1][2]	200	6.16%
[1][2][3]	2	0.06%
[1][2][4]	3	0.09%
[1][3]	2	0.06%
[1][4]	7	0.22%
[2]	274	8.44%
[2][3]	1	0.03%
[2][4]	7	0.22%
[3]	627	19.32%
[4]	62	1.91%

新型コロナウイルス感染症の拡大により、忙しくなったと回答した施設が7割を超える。

【問23-1】問23で「1. 検査体制の強化に伴い、業務が忙しくなった」と回答された方に質問です。業務拡大に伴い、施設内での人員配置の対応はどうですか。（単一回答）

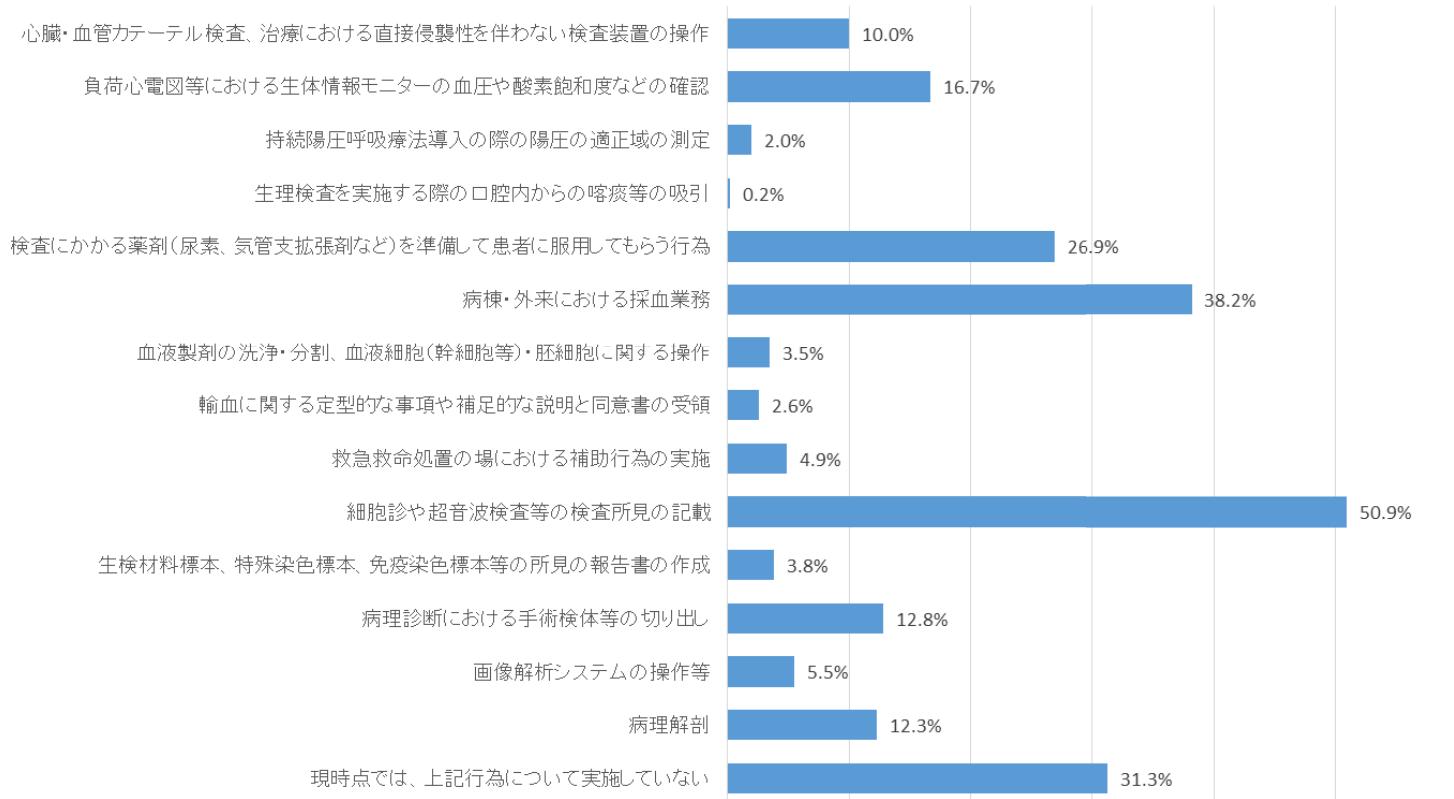


	件数	割合
①体制強化に伴い、人員を増員した	203	8.9%
②増員せず、人員の配置転換を実施した	652	28.7%
③特に変化していない	1,419	62.4%
合計	2,274	100.0%

7割が忙しくなったと回答しているが、9割の施設で増員は見られない。

VI 医師の働き方改革を進めるためのタスク・シフト／シェアについて

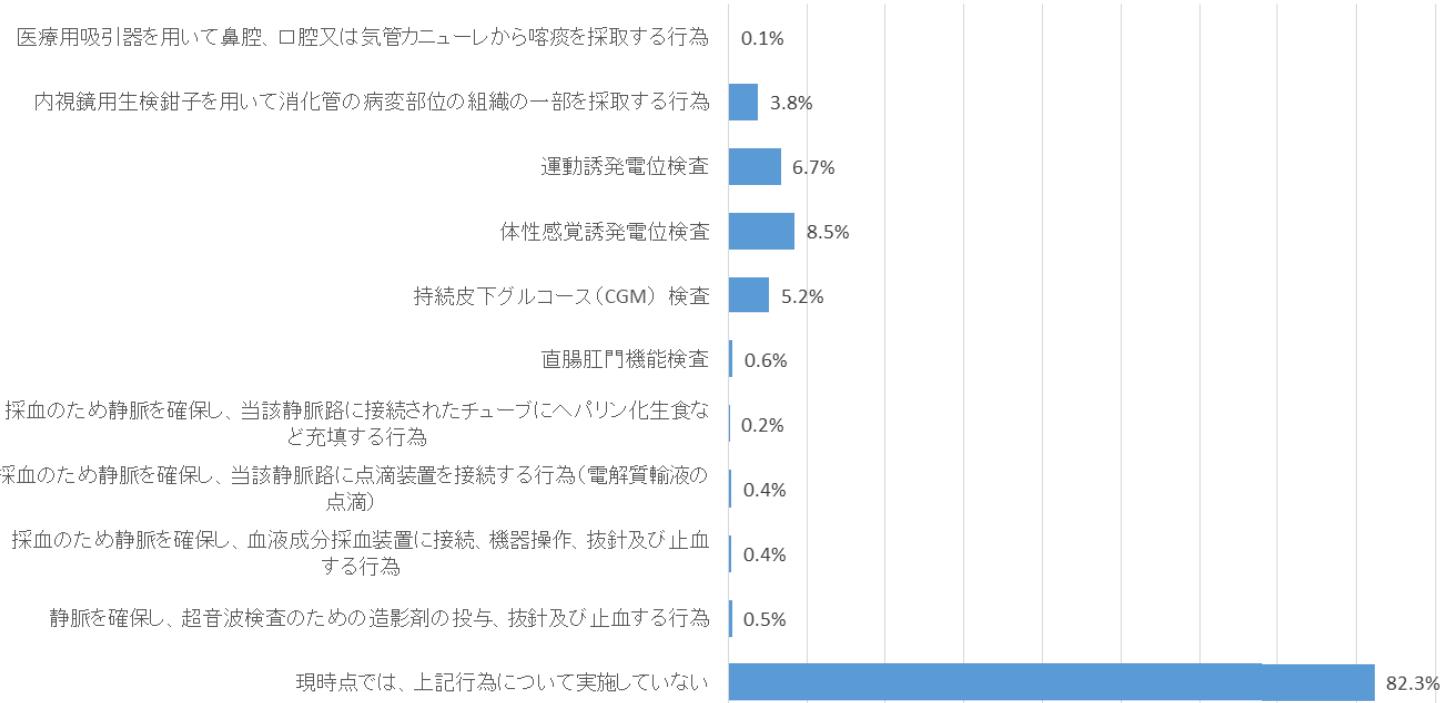
【問24】「医師の働き方改革を進めるためのタスク・シフト／シェアを推進する検討会」において、現行制度下で実施可能な業務と整理された14行為において、現時点（回答時点）で行っている項目を全て選んでください。（複数回答可）※対象は【A】施設大分類：(01)～(12)



	件数	割合
O1：心臓・血管カテーテル検査、治療における直接侵襲性を伴わない検査装置の操作	323	10.0%
O2：負荷心電図等における生体情報モニターの血圧や酸素飽和度などの確認	539	16.7%
O3：持続陽圧呼吸療法導入の際の陽圧の適正域の測定	64	2.0%
O4：生理検査を実施する際の口腔内からの喀痰等の吸引	8	0.2%
O5：検査にかかる薬剤（尿素、気管支拡張剤など）を準備して患者に服用してもらう行為	869	26.9%
O6：病棟・外来における採血業務	1,237	38.2%
O7：血液製剤の洗浄・分割、血液細胞（幹細胞等）・胚細胞に関する操作	112	3.5%
O8：輸血に関する定型的な事項や補足的な説明と同意書の受領	83	2.6%
O9：救急救命処置の場における補助行為の実施	160	4.9%
O10：脳波検査時の睡眠導入剤の投与	1,645	50.9%
O11：生検材料標本、特殊染色標本、免疫染色標本等の所見の報告書の作成	122	3.8%
O12：病理診断における手術検体等の切り出し	415	12.8%
O13：画像解析システムの操作等	179	5.5%
O14：病理解剖	399	12.3%
O15：現時点では、上記行為について実施していない 回答施設数	1,011	31.3%
	3,234	

現行法で実施できる14行為について検査時の薬剤投与（脳波時の睡眠導入剤）が5割の施設で実施している。

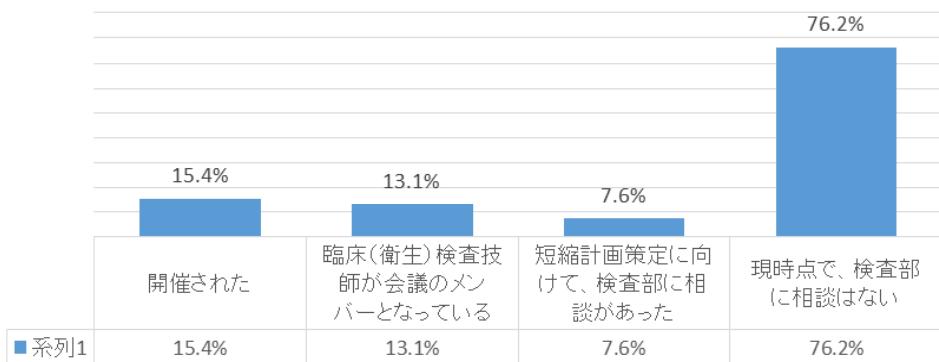
【問25】臨床検査技師等に関する法令等の改正で追加された10行為において、現時点（回答時点）で行っている項目を全て選んでください。（複数回答可）※対象は【A】施設大分類：(01)～(12)



	件数	割合
01：医療用吸引器を用いて鼻腔、口腔又は気管カニューレから喀痰を採取する行為	4	0.1%
02：内視鏡用生検鉗子を用いて消化管の病変部位の組織の一部を採取する行為	124	3.8%
03：運動誘発電位検査	217	6.7%
04：体性感覚誘発電位検査	274	8.5%
05：持続皮下グルコース(CGM) 検査	168	5.2%
06：直腸肛門機能検査	19	0.6%
07：採血のため静脈を確保し、当該静脈路に接続されたチューブにヘパリン化生食など充填する行為	7	0.2%
08：採血のため静脈を確保し、当該静脈路に点滴装置を接続する行為（電解質輸液の点滴）	13	0.4%
09：採血のため静脈を確保し、血液成分採血装置に接続、機器操作、抜針及び止血する行為	14	0.4%
10：静脈を確保し、超音波検査のための造影剤の投与、抜針及び止血する行為	15	0.5%
11：現時点では、上記行為について実施していない	2,663	82.3%
回答施設数	3,234	

法改正された10行為について、8割以上の施設が実施していない状況であった。わずかではあるが実施している行為としては体性感覚誘発電位検査、運動誘発電位検査であった。

【問26】医師の働き方改革を進めるための「医師労働時間短縮計画」の策定に向けた院内における会議の開催状況はどうですか。（複数回答可）※対象は【A】施設大分類：(01)～(12)



	件数	割合
①開催された	498	15.4%
②臨床(衛生)検査技師が会議のメンバーとなっている	424	13.1%
③短縮計画策定に向けて、検査部に相談があった	247	7.6%
④現時点で、検査部に相談はない	2,465	76.2%
施設回答数	3,237	

複数選択回答パターン

選択肢コード	回答数	回答率
[1]	180	5.56%
[1][2]	191	5.90%
[1][2][3]	49	1.51%
[1][2][4]	16	0.49%
[1][3]	27	0.83%
[1][4]	35	1.08%
[2]	154	4.76%
[2][3]	11	0.34%
[2][4]	3	0.09%
[3]	160	4.94%
[4]	2411	74.48%

医師の働き方改革での院内会議について、検査部に相談がない施設が7割を超えるが、開催され会議のメンバーに臨床検査技師が選ばれている施設1割を超えている。

<設置母体と問26のクロス表>

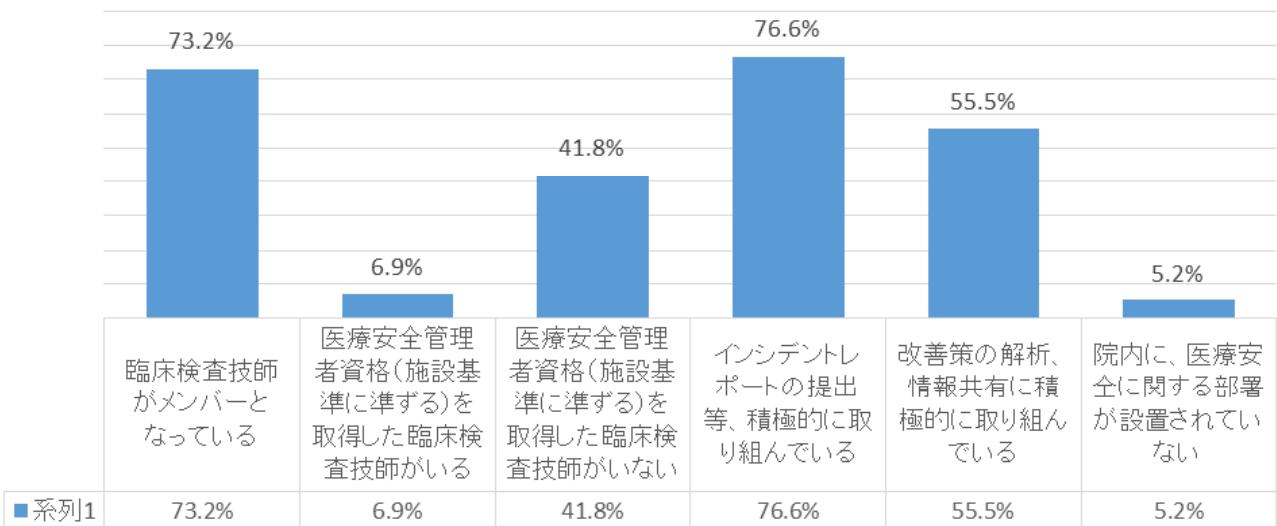
【C】設置母体 (単一回答)	【問26】医師の働き方改革を進めるための「医師労働時間短縮計画」の策定に向けた院内における会議の開催状況はどうですか。（複数回答可） ※対象は【A】施設大分類：(O1)～(12)				
	開催された	臨床（衛生）検査技師が会議のメンバーとなっている	短縮計画策定に向けて、検査部に相談があった	現時点で、検査部に相談はない	合計
文部科学省Ⅰ (大学) 件数 割合	18 34.0%	8 15.1%	9 17.0%	18 34.0%	53 100.0%
文部科学省Ⅱ (その他) 件数 割合	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 75.0%	4 100.0%
厚生労働省Ⅰ (大学) 件数 割合	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —
厚生労働省Ⅱ (その他) 件数 割合	12 10.2%	9 7.6%	9 7.6%	88 74.6%	118 100.0%
労働者健康安全機 構 件数 割合	7 24.1%	6 20.7%	2 6.9%	14 48.3%	29 100.0%
その他の省庁 件数 割合	1 5.0%	1 5.0%	4 20.0%	14 70.0%	20 100.0%
都道府県 件数 割合	40 22.6%	35 19.8%	19 10.7%	83 46.9%	177 100.0%
市町村 件数 割合	100 20.1%	77 15.5%	36 7.2%	284 57.1%	497 100.0%
日赤（赤十字） 件数 割合	36 36.0%	30 30.0%	5 5.0%	29 29.0%	100 100.0%
済生会 件数 割合	22 27.2%	21 25.9%	14 17.3%	24 29.6%	81 100.0%
北海道社会事業協 会 件数 割合	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 100.0%	5 100.0%
厚生連 件数 割合	21 20.2%	19 18.3%	12 11.5%	52 50.0%	104 100.0%
国民健康保険団体 連合会 件数 割合	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%	2 100.0%
JCHO 件数 割合	7 18.9%	6 16.2%	3 8.1%	21 56.8%	37 100.0%
健康保険組合及び その連合会 件数 割合	3 23.1%	2 15.4%	1 7.7%	7 53.8%	13 100.0%
共済組合及び その連合会 件数 割合	9 24.3%	9 24.3%	7 18.9%	12 32.4%	37 100.0%
国民健康保険組合 件数 割合	1 20.0%	1 20.0%	0 0.0%	3 60.0%	5 100.0%
公益法人 件数 割合	22 10.3%	25 11.7%	13 6.1%	154 72.0%	214 100.0%
医療法人 件数 割合	127 7.7%	112 6.8%	89 5.4%	1323 80.1%	1651 100.0%
学校法人 件数 割合	16 18.6%	23 26.7%	6 7.0%	41 47.7%	86 100.0%
民間企業 件数 割合	6 19.4%	3 9.7%	2 6.5%	20 64.5%	31 100.0%
その他の法人 件数 割合	47 16.2%	36 12.4%	13 4.5%	194 66.9%	290 100.0%
個人 件数 割合	2 2.5%	1 1.3%	3 3.8%	73 92.4%	79 100.0%
旧三公社 件数 割合	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —
未回答 件数 割合	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	1 100.0%
合計 件数 割合	498 13.7%	424 11.7%	247 6.8%	2465 67.8%	3634 100.0%

設置母体別では、文部科学省（大学）、日赤が開催実績が多く、医療法人では少ない。

VII 貴施設における医療安全体制について

【問27】貴施設において、医療安全に関する部署の状況はどうですか。（複数回答可）

※対象は【A】施設大分類：(01)～(12)



	件数	割合
①臨床検査技師がメンバーとなっている	2,366	73.2%
②医療安全管理責任者資格（施設基準に準ずる）を取得した臨床検査技師がいる	222	6.9%
③医療安全管理責任者資格（施設基準に準ずる）を取得した臨床検査技師がない	1,351	41.8%
④インシデントレポートの提出等、積極的に取り組んでいる	2,475	76.6%
⑤改善策の解析、情報共有に積極的に取り組んでいる	1,795	55.5%
⑥院内に、医療安全に関する部署が設置されていない	167	5.2%
施設回答数	3,232	

複数選択回答パターン

選択肢コード	回答数	回答率
[1]	342	10.58%
[1][2]	23	0.71%
[1][2][3][4][5]	1	0.03%
[1][2][4]	23	0.71%
[1][2][4][5]	140	4.33%
[1][2][5]	3	0.09%
[1][3]	62	1.92%
[1][3][4]	197	6.10%
[1][3][4][5]	677	20.95%
[1][3][4][5][6]	10	0.31%
[1][3][4][6]	3	0.09%
[1][3][5]	21	0.65%
[1][3][5][6]	1	0.03%
[1][4]	293	9.07%
[1][4][5]	538	16.65%
[1][4][5][6]	3	0.09%
[1][4][6]	2	0.06%
[1][5]	26	0.80%
[1][6]	1	0.03%

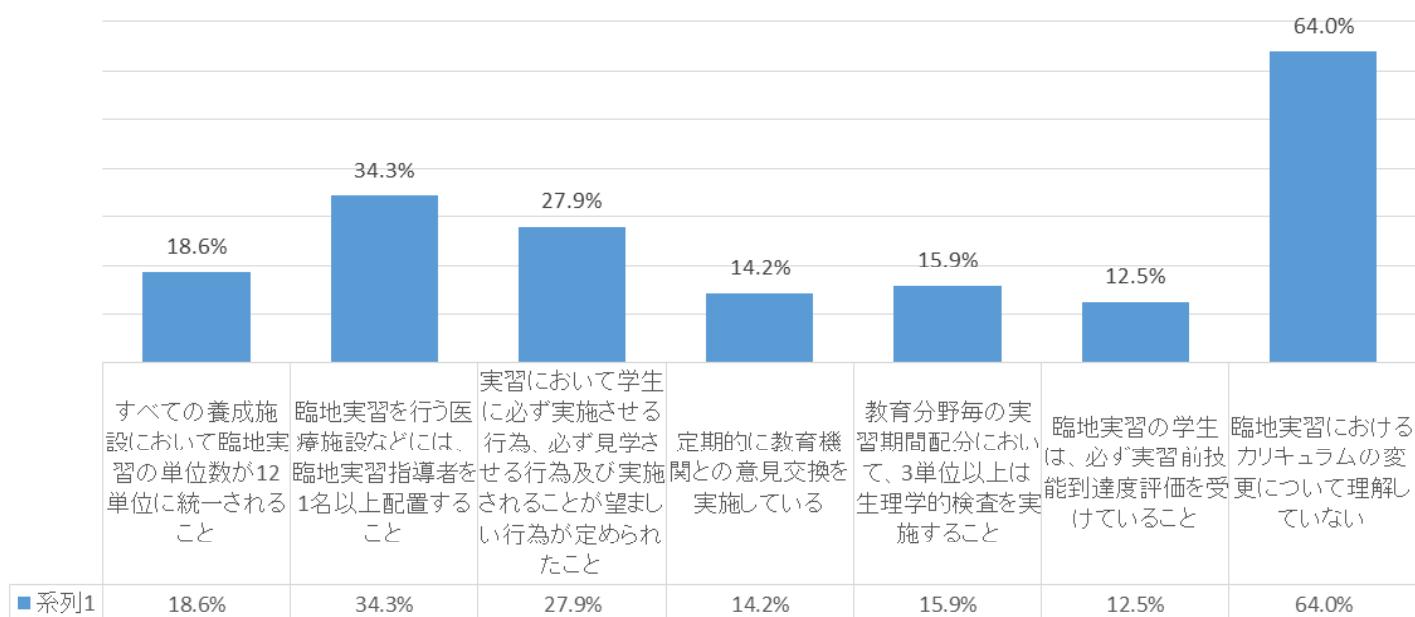
選択肢コード	回答数	回答率
[2]	8	0.25%
[2][4]	5	0.15%
[2][4][5]	18	0.56%
[2][4][5][6]	1	0.03%
[3]	87	2.69%
[3][4]	107	3.31%
[3][4][5]	155	4.80%
[3][4][5][6]	8	0.25%
[3][4][6]	3	0.09%
[3][5]	13	0.40%
[3][6]	6	0.19%
[4]	150	4.64%
[4][5]	133	4.12%
[4][5][6]	2	0.06%
[4][6]	6	0.19%
[5]	43	1.33%
[5][6]	2	0.06%
[6]	119	3.68%

医療安全への取り組みは積極的に関与している結果であるが、医療安全管理責任者資格を取得した臨床検査技師7%程度であった。

VIII 貴施設（部署）における臨地実習の受け入れ体制について

【問28】教育カリキュラムの見直し（施行令改正）による2022年4月入学の学生から適応される臨地実習における変更点について、お知りの内容をお答えください。（複数回答可）

※対象は【A】施設大分類：(01)～(12)



	件数	割合
①すべての養成施設において臨地実習の単位数が12単位に統一されること	601	18.6%
②臨地実習を行う医療施設などには、臨地実習指導者を1名以上配置すること	1,107	34.3%
③実習において学生に必ず実施させる行為、必ず見学させる行為及び実施されることが望ましい行為が定められたこと	902	27.9%
④教育分野毎の実習期間配分において、3単位以上は生理学的検査を実施すること	460	14.2%
⑤臨地実習の学生は、必ず実習前技能到達度評価を受けていること	512	15.9%
⑥臨地実習における1単位は、30～45時間で実施すること	404	12.5%
⑦臨地実習におけるカリキュラムの変更について理解していない	2,067	64.0%
回答施設数	3,230	

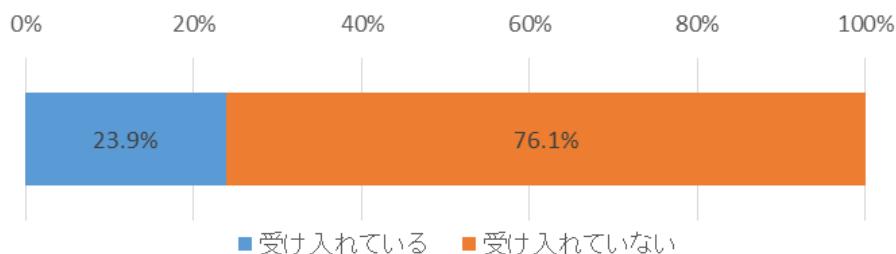
臨地実習のカリキュラム変更について、6割を超える施設で理解がされていない結果であった。

<設置母体と問28のクロス表>

【C】設置母体 (単一回答)	【問28】教育カリキュラムの見直し（施行令改正）による2022年4月入学の学生から適応される臨地実習における変更点について、お知りの内容をお答えください。（複数回答可） ※対象は【A】施設大分類：(01)～(12)							
	すべての養成施設において臨地実習の単位数が12単位に統一されること	臨地実習を行う医療施設などには、臨地実習指導者を1名以上配置すること	実習において学生に必ず実施させる行為、必ず見学させる行為及び実施されることが望ましい行為が定められたこと	定期的に教育機関との意見交換を実施している	教育分野毎の実習期間配分において、3単位以上は生理学的検査を実施すること	臨地実習の学生は、必ず実習前技能到達度評価を受けていること	臨地実習におけるカリキュラムの変更について理解していない	合計
文部科学省Ⅰ (大学) 件数 割合	25 15.1%	34 20.5%	32 19.3%	23 13.9%	25 15.1%	20 12.0%	7 4.2%	166 100.0%
文部科学省Ⅱ (その他) 件数 割合	3 18.8%	4 25.0%	4 25.0%	2 12.5%	3 18.8%	0 0.0%	0 0.0%	16 100.0%
厚生労働省Ⅰ (大学) 件数 割合	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —			0 —
厚生労働省Ⅱ (その他) 件数 割合	37 11.9%	91 29.3%	58 18.6%	30 9.6%	36 11.6%	29 9.3%	30 9.6%	311 100.0%
労働者健康安全機構 件数 割合	8 13.8%	15 25.9%	13 22.4%	5 8.6%	5 8.6%	4 6.9%	8 13.8%	58 100.0%
その他の省庁 件数 割合	4 11.8%	7 20.6%	6 17.6%	2 5.9%	3 8.8%	2 5.9%	10 29.4%	34 100.0%
都道府県 件数 割合	58 14.5%	87 21.8%	81 20.3%	40 10.0%	49 12.3%	39 9.8%	45 11.3%	399 100.0%
市町村 件数 割合	98 11.5%	186 21.9%	141 16.6%	71 8.3%	78 9.2%	61 7.2%	216 25.4%	851 100.0%
日赤（赤十字） 件数 割合	29 13.9%	48 23.1%	42 20.2%	25 12.0%	23 11.1%	19 9.1%	22 10.6%	208 100.0%
済生会 件数 割合	28 14.9%	38 20.2%	34 18.1%	21 11.2%	23 12.2%	21 11.2%	23 12.2%	188 100.0%
北海道社会事業協会 件数 割合	3 17.6%	3 17.6%	3 17.6%	2 11.8%	2 11.8%	2 11.8%	2 11.8%	17 100.0%
厚生連 件数 割合	30 11.4%	64 24.2%	54 20.5%	28 10.6%	33 12.5%	29 11.0%	26 9.8%	264 100.0%
国民健康保険団体 連合会 件数 割合	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%	2 100.0%
JCHO 件数 割合	9 13.0%	21 30.4%	16 23.2%	5 7.2%	5 7.2%	4 5.8%	9 13.0%	69 100.0%
健康保険組合及び その連合会 件数 割合	1 8.3%	1 8.3%	1 8.3%	1 8.3%	1 8.3%	0 0.0%	7 58.3%	12 100.0%
共済組合及び その連合会 件数 割合	9 15.0%	14 23.3%	10 16.7%	7 11.7%	6 10.0%	3 5.0%	11 18.3%	60 100.0%
国民健康保険組合 件数 割合	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 100.0%	4 100.0%
公益法人 件数 割合	34 9.8%	59 17.1%	48 13.9%	25 7.2%	26 7.5%	17 4.9%	137 39.6%	346 100.0%
医療法人 件数 割合	127 5.9%	262 12.2%	215 10.0%	90 4.2%	109 5.1%	86 4.0%	1260 58.6%	2149 100.0%
学校法人 件数 割合	32 14.0%	50 21.8%	43 18.8%	29 12.7%	31 13.5%	23 10.0%	21 9.2%	229 100.0%
民間企業 件数 割合	5 8.5%	14 23.7%	11 18.6%	6 10.2%	6 10.2%	5 8.5%	12 20.3%	59 100.0%
その他の法人 件数 割合	56 10.9%	103 20.1%	80 15.6%	45 8.8%	43 8.4%	36 7.0%	149 29.1%	512 100.0%
個人 件数 割合	4 4.1%	5 5.2%	10 10.3%	3 3.1%	5 5.2%	4 4.1%	66 68.0%	97 100.0%
旧三公社 件数 割合	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —
未回答 件数 割合	1 50.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%
合計 件数 割合	601 9.9%	1107 18.3%	902 14.9%	460 7.6%	512 8.5%	404 6.7%	2067 34.1%	6053 100.0%

医療法人の施設では教育カリキュラムの変更について理解されていない傾向であった。

【問29】貴施設における現状として、臨地実習の学生を受け入れていますか。（单一回答）
※対象は【A】施設大分類：(01)～(12)



	件数	割合
①受け入れている	772	23.9%
②受け入れていない	2455	76.1%
合計	3227	100.0%

臨地実習の学生を受け入れている施設が2割強であった。

<設置母体と問29のクロス表>

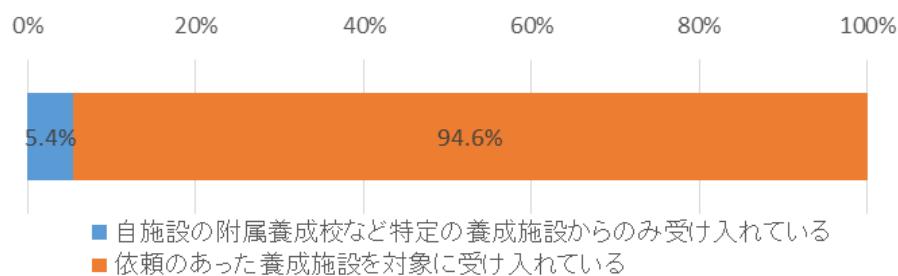
【C】設置母体 (单一回答)	【問29】貴施設における現状として、臨地実習の		
	受け入れている	受け入れて いない	合計
文部科学省Ⅰ (大学)	36 割合 85.7%	6 14.3%	42 100.0%
文部科学省Ⅱ (その他)	4 100.0%	0 0.0%	4 100.0%
厚生労働省Ⅰ (大学)	0	0	0
厚生労働省Ⅱ (その他)	55 49.1%	57 50.9%	112 100.0%
労働者健康安全機 構	14 60.9%	9 39.1%	23 100.0%
その他の省庁	7 38.9%	11 61.1%	18 100.0%
都道府県	57 40.4%	84 59.6%	141 100.0%
市町村	147 35.7%	265 64.3%	412 100.0%
日赤（赤十字）	47 68.1%	22 31.9%	69 100.0%
済生会	32 53.3%	28 46.7%	60 100.0%
北海道社会事業協 会	3 60.0%	2 40.0%	5 100.0%
厚生連	53 59.6%	36 40.4%	89 100.0%
国民健康保険団体 連合会	0 0.0%	2 100.0%	2 100.0%

【C】設置母体 (单一回答)	【問29】貴施設における現状として、臨地実習の		
	受け入れている	受け入れて いない	合計
JCHO	13 44.8%	16 55.2%	29 100.0%
健康保険組合及び その連合会	1 10.0%	9 90.0%	10 100.0%
共済組合及び その連合会	17 68.0%	8 32.0%	25 100.0%
国民健康保険組合	0 0.0%	4 100.0%	4 100.0%
公益法人	39 19.6%	160 80.4%	199 100.0%
医療法人	125 8.0%	1428 92.0%	1553 100.0%
学校法人	46 64.8%	25 35.2%	71 100.0%
民間企業	7 26.9%	19 73.1%	26 100.0%
その他の法人	68 26.8%	186 73.2%	254 100.0%
個人	1 1.3%	77 98.7%	78 100.0%
旧三公社	0 —	0 —	0 —
未回答	0 0.0%	1 100.0%	1 100.0%
合計	772 23.9%	2455 76.1%	3227 100.0%

⇒ 右表へ続く

医療法人の施設が受け入れを行っていない傾向であった。

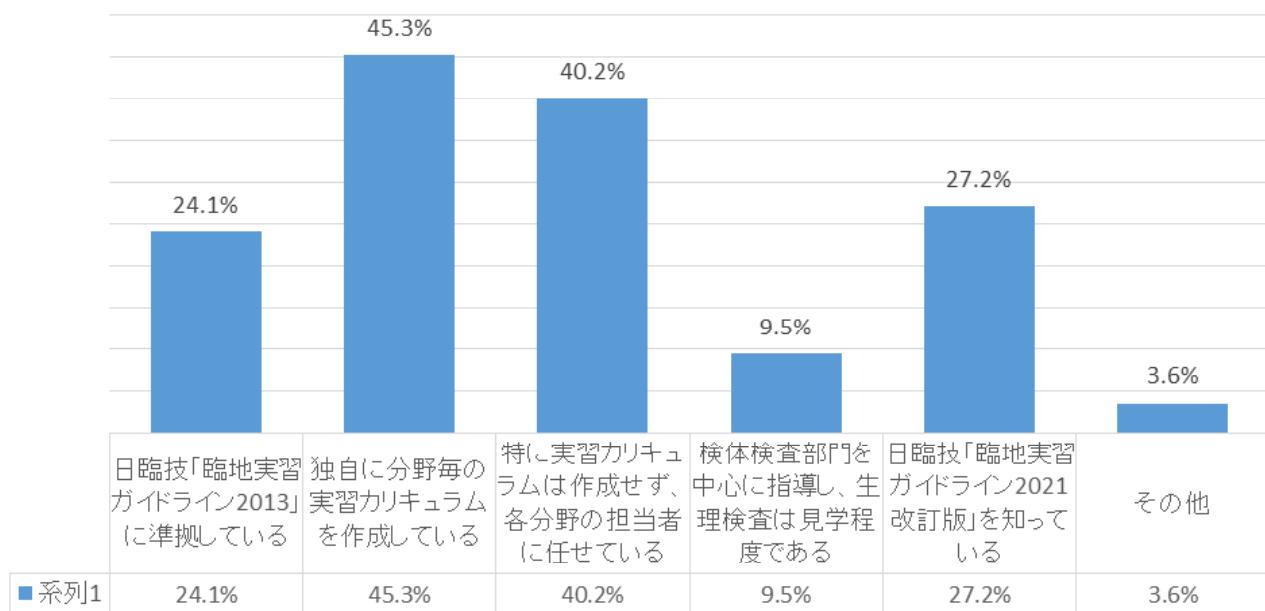
【問29-1-1】問29で「1. 受け入れている」と回答された方に質問です。受入の状況はどうですか。
(单一回答)



	件数	割合
①自施設の附属養成校など特定の養成施設からのみ受け入れている	42	5.4%
②依頼のあった養成施設を対象に受け入れている	730	94.6%
合計	772	100.0%

9割を超える施設が依頼のあった養成施設から受け入れを行っている。

【問29-1-2】問29で「1. 受け入れている」と回答された方に質問です。臨地実習の教育分野毎の実習カリキュラムに関する教えてください。（複数回答可）



	件数	割合
①日臨技「臨地実習ガイドライン2013」に準拠している	186	24.1%
②独自に分野毎の実習カリキュラムを作成している	350	45.3%
③特に実習カリキュラムは作成せず、各分野の担当者に任せている	310	40.2%
④検体検査部門を中心とした指導で、生理検査は見学程度である	73	9.5%
⑤日臨技「臨地実習ガイドライン2021改訂版」を知っている	210	27.2%
⑥その他	28	3.6%
回答施設数	772	

複数選択回答パターン

選択肢コード	回答数	回答率
[1]	52	6.74%
[1][2]	34	4.40%
[1][2][3]	1	0.13%
[1][2][5]	36	4.66%
[1][3]	12	1.55%
[1][3][4][5]	3	0.39%
[1][3][5]	9	1.17%
[1][4]	2	0.26%
[1][4][5]	2	0.26%
[1][5]	34	4.40%
[1][5][6]	1	0.13%
[2]	185	23.96%
[2][3]	11	1.42%
[2][3][4]	4	0.52%
[2][3][4][5]	2	0.26%
[2][3][5]	1	0.13%

選択肢コード	回答数	回答率
[2][4]	8	1.04%
[2][4][5]	3	0.39%
[2][4][6]	2	0.26%
[2][5]	62	8.03%
[2][6]	1	0.13%
[3]	188	24.35%
[3][4]	31	4.02%
[3][4][5]	5	0.65%
[3][5]	40	5.18%
[3][6]	3	0.39%
[4]	7	0.91%
[4][5]	3	0.39%
[4][6]	1	0.13%
[5]	9	1.17%
[6]	20	2.59%

改訂された日臨技「臨地実習ガイドライン2021」を知っている施設は3割弱であった。

【問29-1-3】問29で「1. 受け入れている」と回答された方に質問です。昨年度の臨地実習の受け入れ期間と人数をすべて教えてください。（複数回答可）

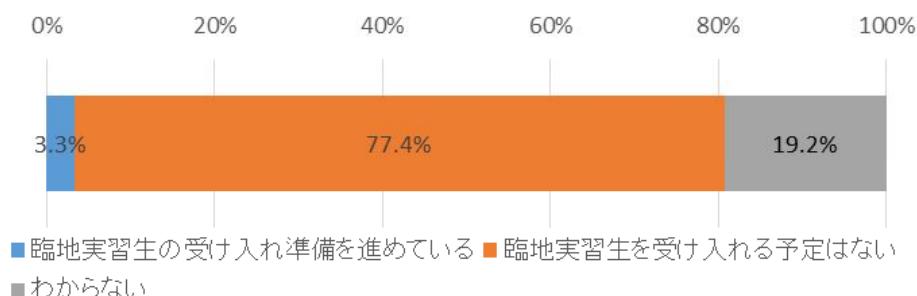


	合計
①1週間未満	275
②1週間以上～2週間未満	190
③2週間以上～1か月未満	381
④1か月以上～2ヶ月未満	989
⑤2ヶ月以上～3ヶ月未満	1036
⑥3ヶ月以上～4ヶ月未満	462
⑦4ヶ月以上	443

	回答数	最小	最大	平均	合計
1週間未満	49	1	40	5.6	275
1週間以上2週間未満	37	1	40	5.1	190
2週間以上1か月未満	101	1	125	3.8	381
1か月以上2ヶ月未満	265	1	47	3.7	989
2ヶ月以上3ヶ月未満	231	1	72	4.5	1,036
3ヶ月以上4ヶ月未満	121	1	39	3.8	462
4ヶ月以上	50	1	72	8.9	443

臨地実習の受け入れは、多くの施設が1ヶ月から3ヶ月未満の受け入れであった。

【問29-2】問29で「2. 受け入れていない」と回答された方に質問です。今後の臨地実習の学生の受け入れについて教えてください。（単一回答）

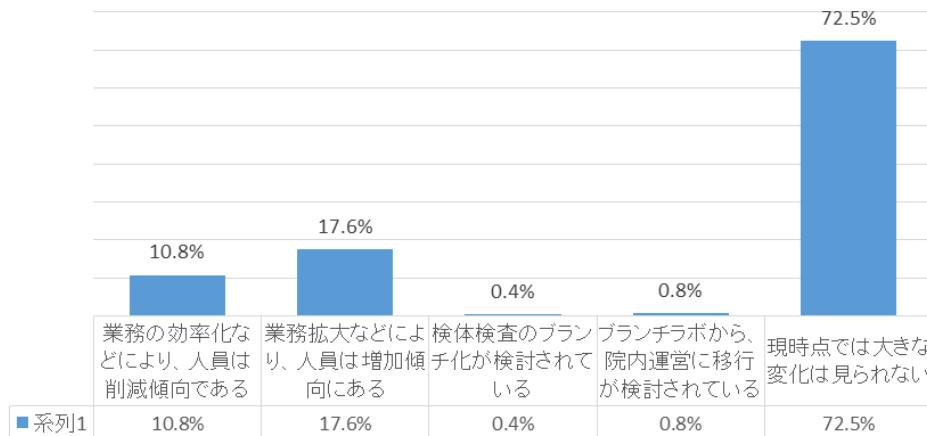


	件数	割合
①臨地実習生の受け入れ準備を進めている	82	3.3%
②臨地実習生を受け入れる予定はない	1901	77.4%
③わからない	472	19.2%
合計	2455	100.0%

現在、臨地実習生を受け入れていない施設の7割を超える施設で受け入れる予定はないとの回答であった。

IX 臨床（衛生）検査技師の人員確保（需要と供給）について

【問30】病院として、今後の検査室運営を人員配置の観点からお聞きします。（複数回答可）
 ※対象は【A】施設大分類：(01)～(12)



複数選択回答パターン		
選択肢コード	回答数	回答率
[1]	311	9.62%
[1][2]	5	0.15%
[1][2][3]	1	0.03%
[1][2][3][4]	1	0.03%
[1][2][5]	1	0.03%
[1][3]	4	0.12%
[1][4]	4	0.12%
[1][5]	21	0.65%
[2]	538	16.64%
[2][3]	1	0.03%
[2][4]	10	0.31%
[2][5]	13	0.40%
[3]	6	0.19%
[3][5]	1	0.03%
[4]	9	0.28%
[4][5]	1	0.03%
[5]	2306	71.33%

検査室の人員について、殆どの施設で現時点では大きな変化は見られないとの回答であったが、2割弱の施設で増加傾向にあるとの結果であった。

<設置母体と問30のクロス表>

【C】設置母体 (单一回答)	【問30】病院として、今後の検査室運営を人員配置の観点からお聞きします。（複数回答可） ※対象は【A】施設大分類：(01)～(12)					
	業務の効率化などにより、人員は削減傾向である	業務拡大などにより、人員は増加傾向にある	検体検査のブランチ化が検討されている	プランチラボから、院内運営に移行が検討されている	現時点では大きな変化は見られない	合計
文部科学省Ⅰ (大学) 件数 割合	5 11.9%	15 35.7%	0 0.0%	0 0.0%	22 52.4%	42 100.0%
文部科学省Ⅱ (その他) 件数 割合	0 0.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 75.0%	4 100.0%
厚生労働省Ⅰ (大学) 件数 割合	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —
厚生労働省Ⅱ (その他) 件数 割合	3 2.6%	13 11.3%	0 0.0%	1 0.9%	98 85.2%	115 100.0%
労働者健康安全機 構 件数 割合	2 8.7%	3 13.0%	0 0.0%	0 0.0%	18 78.3%	23 100.0%
その他の省庁 件数 割合	5 27.8%	1 5.6%	0 0.0%	0 0.0%	12 66.7%	18 100.0%
都道府県 件数 割合	22 15.3%	28 19.4%	0 0.0%	2 1.4%	92 63.9%	144 100.0%
市町村 件数 割合	51 12.0%	68 16.0%	2 0.5%	4 0.9%	300 70.6%	425 100.0%
日赤（赤十字） 件数 割合	17 23.3%	14 19.2%	0 0.0%	2 2.7%	40 54.8%	73 100.0%
済生会 件数 割合	8 12.7%	21 33.3%	2 3.2%	1 1.6%	31 49.2%	63 100.0%
北海道社会事業協 会 件数 割合	1 14.3%	3 42.9%	0 0.0%	1 14.3%	2 28.6%	7 100.0%
厚生連 件数 割合	24 26.4%	20 22.0%	0 0.0%	0 0.0%	47 51.6%	91 100.0%
国民健康保険団体 連合会 件数 割合	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%	2 100.0%
JCHO 件数 割合	10 34.5%	2 6.9%	0 0.0%	0 0.0%	17 58.6%	29 100.0%
健康保険組合及び その連合会 件数 割合	2 18.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	9 81.8%	11 100.0%
共済組合及び その連合会 件数 割合	4 16.0%	3 12.0%	0 0.0%	0 0.0%	18 72.0%	25 100.0%
国民健康保険組合 件数 割合	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 100.0%	4 100.0%
公益法人 件数 割合	34 16.3%	33 15.9%	1 0.5%	1 0.5%	139 66.8%	208 100.0%
医療法人 件数 割合	107 6.8%	270 17.1%	7 0.4%	12 0.8%	1182 74.9%	1578 100.0%
学校法人 件数 割合	16 21.3%	16 21.3%	1 1.3%	1 1.3%	41 54.7%	75 100.0%
民間企業 件数 割合	4 14.8%	2 7.4%	0 0.0%	0 0.0%	21 77.8%	27 100.0%
その他の法人 件数 割合	29 11.3%	47 18.4%	1 0.4%	0 0.0%	179 69.9%	256 100.0%
個人 件数 割合	4 5.1%	10 12.7%	0 0.0%	0 0.0%	65 82.3%	79 100.0%
旧三公社 件数 割合	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —
未回答 件数 割合	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	1 100.0%
合計 件数 割合	348 10.5%	570 17.3%	14 0.4%	25 0.8%	2343 71.0%	3300 100.0%

文部科学省（大学）、北海道社会事業協会では人員は増加傾向との回答であった。

<施設所在地都道府県と問30のクロス表1>

【D】施設所在地 都道府県	【問30】病院として、今後の検査室運営を人員配置の観点からお聞きします。（複数回答可） ※対象は【A】施設大分類：(O1)～(12)					
	業務の効率化などにより、人員は削減傾向である	業務拡大などにより、人員は増加傾向にある	検体検査のプランチ化が検討されている	プランチラボから、院内運営に移行が検討されている	現時点では大きな変化は見られない	合計
北海道	件数 割合	21 9.5%	37 16.8%	1 0.5%	3 1.4%	158 71.8%
青森県	件数 割合	1 1.7%	10 16.9%	0 0.0%	0 0.0%	48 81.4%
岩手県	件数 割合	10 22.7%	1 2.3%	0 0.0%	0 0.0%	33 75.0%
宮城県	件数 割合	8 11.8%	11 16.2%	1 1.5%	0 0.0%	48 70.6%
秋田県	件数 割合	12 30.0%	0 0.0%	1 2.5%	0 0.0%	27 67.5%
山形県	件数 割合	8 18.2%	3 6.8%	0 0.0%	0 0.0%	33 75.0%
福島県	件数 割合	8 11.6%	8 11.6%	1 1.4%	1 1.4%	51 73.9%
茨城県	件数 割合	5 6.9%	17 23.6%	1 1.4%	1 1.4%	48 66.7%
栃木県	件数 割合	4 8.9%	5 11.1%	0 0.0%	0 0.0%	36 80.0%
群馬県	件数 割合	9 13.6%	11 16.7%	1 1.5%	2 3.0%	43 65.2%
埼玉県	件数 割合	5 3.9%	43 33.9%	0 0.0%	2 1.6%	77 60.6%
千葉県	件数 割合	7 7.7%	21 23.1%	1 1.1%	2 2.2%	60 65.9%
東京都	件数 割合	19 11.5%	23 13.9%	0 0.0%	0 0.0%	123 74.5%
神奈川県	件数 割合	9 6.1%	34 23.0%	0 0.0%	2 1.4%	103 69.6%
新潟県	件数 割合	14 15.4%	12 13.2%	0 0.0%	0 0.0%	65 71.4%
富山県	件数 割合	4 11.8%	5 14.7%	0 0.0%	1 2.9%	24 70.6%
石川県	件数 割合	8 17.0%	8 17.0%	0 0.0%	0 0.0%	31 66.0%
福井県	件数 割合	4 14.3%	4 14.3%	0 0.0%	0 0.0%	20 71.4%
山梨県	件数 割合	4 12.1%	1 3.0%	0 0.0%	0 0.0%	28 84.8%
長野県	件数 割合	10 12.8%	14 17.9%	0 0.0%	0 0.0%	54 69.2%
岐阜県	件数 割合	9 17.0%	17 32.1%	1 1.9%	0 0.0%	26 49.1%
静岡県	件数 割合	9 10.6%	13 15.3%	0 0.0%	0 0.0%	63 74.1%
愛知県	件数 割合	18 13.3%	27 20.0%	0 0.0%	1 0.7%	89 65.9%
三重県	件数 割合	4 7.8%	11 21.6%	0 0.0%	1 2.0%	35 68.6%

⇒ 次頁へ続く

<施設所在地都道府県と問30のクロス表2>

【D】施設所在地 都道府県	【問30】病院として、今後の検査室運営を人員配置の観点からお聞きします。（複数回答可） ※対象は【A】施設大分類：(O1)～(12)					合計
	業務の効率化などにより、人員は削減傾向である	業務拡大などにより、人員は増加傾向にある	検体検査のプランチラボから、院内運営に移行が検討されている	現時点では大きな変化は見られない		
滋賀県	件数 割合	1 3.1%	7 21.9%	1 3.1%	0 0.0%	23 100.0%
京都府	件数 割合	2 4.4%	10 22.2%	0 0.0%	1 2.2%	32 100.0%
大阪府	件数 割合	17 12.9%	30 22.7%	1 0.8%	1 0.8%	83 100.0%
兵庫県	件数 割合	17 14.8%	28 24.3%	1 0.9%	0 0.0%	69 100.0%
奈良県	件数 割合	3 8.8%	7 20.6%	1 2.9%	1 2.9%	22 100.0%
和歌山県	件数 割合	1 3.0%	8 24.2%	0 0.0%	1 3.0%	23 100.0%
鳥取県	件数 割合	3 9.7%	4 12.9%	0 0.0%	0 0.0%	24 100.0%
島根県	件数 割合	2 6.5%	4 12.9%	0 0.0%	1 3.2%	24 100.0%
岡山県	件数 割合	9 11.7%	6 7.8%	0 0.0%	0 0.0%	62 100.0%
広島県	件数 割合	17 16.0%	10 9.4%	0 0.0%	0 0.0%	79 100.0%
山口県	件数 割合	6 8.7%	6 8.7%	0 0.0%	0 0.0%	57 100.0%
徳島県	件数 割合	4 14.3%	6 21.4%	1 3.6%	0 0.0%	17 100.0%
香川県	件数 割合	7 16.3%	4 9.3%	0 0.0%	0 0.0%	32 100.0%
愛媛県	件数 割合	4 6.8%	9 15.3%	0 0.0%	0 0.0%	46 100.0%
高知県	件数 割合	4 7.4%	7 13.0%	0 0.0%	0 0.0%	43 100.0%
福岡県	件数 割合	15 10.4%	24 16.7%	0 0.0%	2 1.4%	103 100.0%
佐賀県	件数 割合	0 0.0%	4 12.1%	0 0.0%	0 0.0%	29 100.0%
長崎県	件数 割合	3 4.9%	7 11.5%	0 0.0%	0 0.0%	51 100.0%
熊本県	件数 割合	7 7.7%	16 17.6%	0 0.0%	1 1.1%	67 100.0%
大分県	件数 割合	6 9.5%	9 14.3%	0 0.0%	0 0.0%	48 100.0%
宮崎県	件数 割合	2 5.1%	5 12.8%	0 0.0%	0 0.0%	32 100.0%
鹿児島県	件数 割合	4 9.5%	9 21.4%	0 0.0%	0 0.0%	29 100.0%
沖縄県	件数 割合	3 7.0%	14 32.6%	1 2.3%	1 2.3%	55.8% 100.0%
未回答	件数 割合	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%
合計	件数 割合	348 10.5%	570 17.3%	14 0.4%	25 0.8%	2343 71.0%
						3300 100.0%

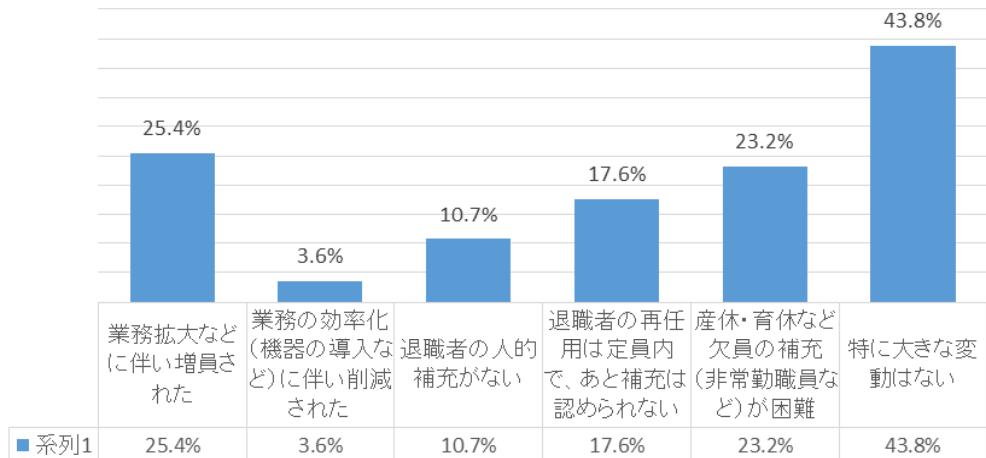
検査室の増員等については、都道府県別での差異は見られない。

<稼働病床数と問30のクロス表>

【E】 稼働病床数		【問30】病院として、今後の検査室運営を人員配置の観点からお聞きします。（複数回答可） ※対象は【A】施設大分類：(01)～(12)					
		業務の効率化などにより、人員は削減傾向である	業務拡大などにより、人員は増加傾向にある	検体検査のブランチ化が検討されている	プランチラボから、院内運営に移行が検討されている	現時点では大きな変化は見られない	合計
0～19	件数 割合	43 8.2%	55 10.4%	2 0.4%	0 0.0%	427 81.0%	527 100.0%
20～99	件数 割合	73 10.1%	79 10.9%	2 0.3%	2 0.3%	566 78.4%	722 100.0%
100～199	件数 割合	101 11.6%	144 16.5%	5 0.6%	8 0.9%	614 70.4%	872 100.0%
200～399	件数 割合	81 11.1%	146 19.9%	4 0.5%	8 1.1%	493 67.3%	732 100.0%
400～599	件数 割合	28 9.7%	99 34.3%	1 0.3%	6 2.1%	155 53.6%	289 100.0%
600以上	件数 割合	22 14.0%	47 29.9%	0 0.0%	1 0.6%	87 55.4%	157 100.0%
未回答	件数 割合	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	1 100.0%
合計（回答件数）	件数 割合	348 10.5%	570 17.3%	14 0.4%	25 0.8%	2343 71.0%	3300 100.0%

検査室の増員等については比較的、大規模施設が人員の増加傾向があるとの回答であった。

【問31】検査室における最近5年間の人材確保（増員・削減）はどうですか。（複数回答可）
※対象は【A】施設大分類：(01)～(12)



	件数	割合
①業務拡大などに伴い増員された	822	25.4%
②業務の効率化(機器の導入など)に伴い削減された	115	3.6%
③退職者の人的補充がない	345	10.7%
④退職者の再任用は定員内で、あと補充は認められない	569	17.6%
⑤産休・育休など欠員の補充(非常勤職員など)が困難	749	23.2%
⑥特に大きな変動はない	1,415	43.8%
回答施設数	3,230	

検査室の増員等については、4割強の施設で大きな変化はないが、2割強の施設で業務拡大により増員されたとの回答であった

<施設所在地都道府県と問31のクロス表1>

【D】施設所在地 都道府県	【問31】検査室における最近5年間の人材確保（増員・削減）はどうですか。（複数回答可） ※対象は【A】施設大分類：(O1)～(12)							
	業務拡大などに 伴い増員された	業務の効率化 (機器の導入な ど)に伴い削減 された	退職者の人的補 充がない	退職者の再任用 は定員内で、あ と補充は認めら れない	産休・育休など 欠員の補充（非 常勤職員など） が困難	特に大きな変動 はない	合計	
北海道	件数 割合	53 22.1%	9 3.8%	18 7.5%	25 10.4%	33 13.8%	102 42.5%	240 100.0%
青森県	件数 割合	13 18.1%	2 2.8%	4 5.6%	15 20.8%	15 20.8%	23 31.9%	72 100.0%
岩手県	件数 割合	8 14.5%	4 7.3%	4 7.3%	10 18.2%	8 14.5%	21 38.2%	55 100.0%
宮城県	件数 割合	11 12.6%	4 4.6%	13 14.9%	8 9.2%	24 27.6%	27 31.0%	87 100.0%
秋田県	件数 割合	3 4.8%	5 7.9%	9 14.3%	13 20.6%	16 25.4%	17 27.0%	63 100.0%
山形県	件数 割合	6 9.8%	2 3.3%	7 11.5%	14 23.0%	14 23.0%	18 29.5%	61 100.0%
福島県	件数 割合	10 12.5%	2 2.5%	10 12.5%	7 8.8%	16 20.0%	35 43.8%	80 100.0%
茨城県	件数 割合	22 25.6%	2 2.3%	5 5.8%	14 16.3%	12 14.0%	31 36.0%	86 100.0%
栃木県	件数 割合	14 25.5%	2 3.6%	4 7.3%	8 14.5%	9 16.4%	18 32.7%	55 100.0%
群馬県	件数 割合	16 19.0%	3 3.6%	10 11.9%	8 9.5%	15 17.9%	32 38.1%	84 100.0%
埼玉県	件数 割合	53 33.5%	4 2.5%	12 7.6%	16 10.1%	25 15.8%	48 30.4%	158 100.0%
千葉県	件数 割合	23 20.4%	1 0.9%	13 11.5%	21 18.6%	20 17.7%	35 31.0%	113 100.0%
東京都	件数 割合	46 22.2%	3 1.4%	17 8.2%	34 16.4%	50 24.2%	57 27.5%	207 100.0%
神奈川県	件数 割合	42 23.7%	5 2.8%	9 5.1%	28 15.8%	35 19.8%	58 32.8%	177 100.0%
新潟県	件数 割合	13 11.3%	8 7.0%	13 11.3%	24 20.9%	20 17.4%	37 32.2%	115 100.0%
富山県	件数 割合	6 13.3%	1 2.2%	8 17.8%	7 15.6%	10 22.2%	13 28.9%	45 100.0%
石川県	件数 割合	10 17.5%	2 3.5%	8 14.0%	8 14.0%	16 28.1%	13 22.8%	57 100.0%
福井県	件数 割合	2 5.9%	2 5.9%	4 11.8%	2 5.9%	10 29.4%	14 41.2%	34 100.0%
山梨県	件数 割合	6 14.3%	0 0.0%	2 4.8%	7 16.7%	10 23.8%	17 40.5%	42 100.0%
長野県	件数 割合	22 23.4%	3 3.2%	9 9.6%	15 16.0%	12 12.8%	33 35.1%	94 100.0%
岐阜県	件数 割合	14 21.2%	3 4.5%	5 7.6%	8 12.1%	14 21.2%	22 33.3%	66 100.0%
静岡県	件数 割合	19 18.4%	4 3.9%	9 8.7%	9 8.7%	23 22.3%	39 37.9%	103 100.0%
愛知県	件数 割合	35 18.7%	6 3.2%	17 9.1%	32 17.1%	41 21.9%	56 29.9%	187 100.0%
三重県	件数 割合	16 27.1%	2 3.4%	7 11.9%	10 16.9%	8 13.6%	16 27.1%	59 100.0%

⇒ 次頁へ続く

<施設所在地都道府県と問31のクロス表2>

【D】施設所在地 都道府県	【問31】検査室における最近5年間の人材確保（増員・削減）はどうですか。（複数回答可） ※対象は【A】施設大分類：(O1)～(12)						
	業務拡大などに 伴い増員された	業務の効率化 (機器の導入な ど)に伴い削減 された	退職者の人的補 充がない	退職者の再任用 は定員内で、あ と補充は認めら れない	産休・育休など 欠員の補充(非 常勤職員など) が困難	特に大きな変動 はない	合計
滋賀県	件数 割合	10 25.6%	0 0.0%	1 2.6%	4 10.3%	9 23.1%	15 38.5%
京都府	件数 割合	15 29.4%	3 5.9%	4 7.8%	4 7.8%	8 15.7%	17 33.3%
大阪府	件数 割合	42 25.3%	1 0.6%	14 8.4%	23 13.9%	31 18.7%	55 33.1%
兵庫県	件数 割合	36 25.5%	4 2.8%	8 5.7%	22 15.6%	29 20.6%	42 29.8%
奈良県	件数 割合	8 21.1%	0 0.0%	1 2.6%	7 18.4%	4 10.5%	18 47.4%
和歌山県	件数 割合	9 23.1%	1 2.6%	2 5.1%	7 17.9%	7 17.9%	13 33.3%
鳥取県	件数 割合	10 28.6%	3 8.6%	2 5.7%	2 5.7%	6 17.1%	12 34.3%
島根県	件数 割合	5 13.9%	1 2.8%	4 11.1%	4 11.1%	6 16.7%	16 44.4%
岡山県	件数 割合	15 15.8%	5 5.3%	9 9.5%	12 12.6%	20 21.1%	34 35.8%
広島県	件数 割合	18 13.7%	5 3.8%	13 9.9%	19 14.5%	24 18.3%	52 39.7%
山口県	件数 割合	15 16.9%	2 2.2%	6 6.7%	14 15.7%	16 18.0%	36 40.4%
徳島県	件数 割合	5 16.7%	1 3.3%	3 10.0%	3 10.0%	6 20.0%	12 40.0%
香川県	件数 割合	5 8.8%	0 0.0%	7 12.3%	12 21.1%	14 24.6%	19 33.3%
愛媛県	件数 割合	15 23.4%	0 0.0%	4 6.3%	4 6.3%	11 17.2%	30 46.9%
高知県	件数 割合	10 16.4%	0 0.0%	3 4.9%	5 8.2%	8 13.1%	35 57.4%
福岡県	件数 割合	42 24.0%	3 1.7%	13 7.4%	36 20.6%	27 15.4%	54 30.9%
佐賀県	件数 割合	8 22.2%	1 2.8%	2 2.8%	4 11.1%	4 11.1%	18 50.0%
長崎県	件数 割合	16 23.5%	2 2.9%	7 10.3%	8 11.8%	5 7.4%	30 44.1%
熊本県	件数 割合	21 19.6%	3 2.8%	5 4.7%	14 13.1%	18 16.8%	46 43.0%
大分県	件数 割合	20 29.0%	1 1.4%	7 10.1%	6 8.7%	10 14.5%	25 36.2%
宮崎県	件数 割合	8 18.6%	0 0.0%	5 11.6%	3 7.0%	6 14.0%	21 48.8%
鹿児島県	件数 割合	9 17.0%	0 0.0%	7 13.2%	7 13.2%	12 22.6%	18 34.0%
沖縄県	件数 割合	17 34.7%	0 0.0%	1 2.0%	5 10.2%	11 22.4%	15 30.6%
未回答	件数 割合	0 0.0%	0 0.0%	1 33.3%	1 33.3%	1 33.3%	0 0.0%
合計	件数 割合	822 20.5%	115 2.9%	345 8.6%	569 14.2%	749 18.7%	1415 35.2%
							4015 100.0%

検査室の増員等について、都道府県別の差異は見られない。

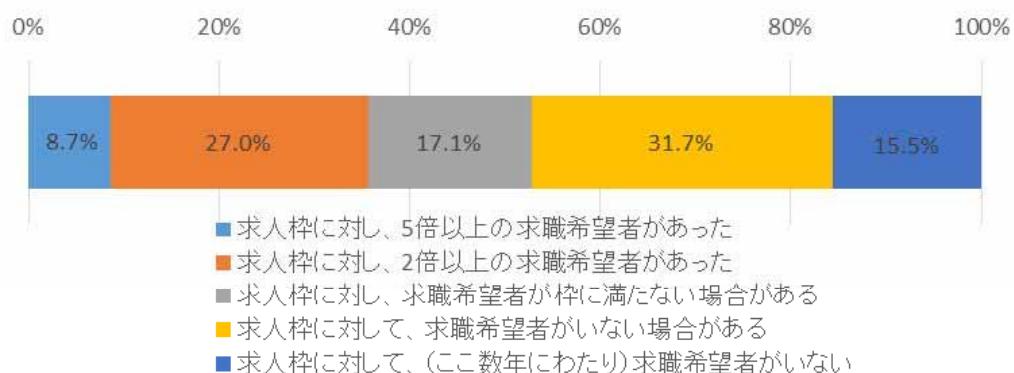
<稼働病床数と問31のクロス表>

【E】稼働病床数	【問31】検査室における最近5年間の人材確保（増員・削減）はどうですか。（複数回答可） ※対象は【A】施設大分類：(01)～(12)							合計
	業務拡大などに伴い増員された	業務の効率化（機器の導入など）に伴い削減された	退職者の人的補充がない	退職者の再任用は定員内で、あと補充は認められない	産休・育休など欠員の補充（非常勤職員など）が困難	特に大きな変動はない		
0～19 件数 割合	83 14.3%	19 3.3%	53 9.1%	50 8.6%	61 10.5%	315 54.2%	581 100.0%	
20～99 件数 割合	133 16.5%	21 2.6%	74 9.2%	98 12.2%	101 12.5%	378 47.0%	805 100.0%	
100～199 件数 割合	202 19.5%	33 3.2%	117 11.3%	137 13.2%	167 16.1%	379 36.6%	1035 100.0%	
200～399 件数 割合	214 22.6%	25 2.6%	71 7.5%	168 17.7%	227 23.9%	243 25.6%	948 100.0%	
400～599 件数 割合	118 29.4%	10 2.5%	17 4.2%	72 17.9%	120 29.9%	65 16.2%	402 100.0%	
600以上 件数 割合	72 29.8%	7 2.9%	12 5.0%	44 18.2%	72 29.8%	35 14.5%	242 100.0%	
未回答 件数 割合	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	2 100.0%	
合計（回答件数） 件数 割合	822 20.5%	115 2.9%	345 8.6%	569 14.2%	749 18.7%	1415 35.2%	4015 100.0%	

検査室の増員等について、稼働病床数による差異は見られない。

【問32】求人募集に対する求職希望者の状況はどうですか。（単一回答）

※対象は【A】施設大分類：(01)～(12)



	件数	割合
①求人枠に対し、5倍以上の求職希望者があった	280	8.7%
②求人枠に対し、2倍以上の求職希望者があった	871	27.0%
③求人枠に対し、求職希望者が枠に満たない場合がある	552	17.1%
④求人枠に対して、求職希望者がいない場合がある	1,023	31.7%
⑤求人枠に対して、（ここ数年にわたり）求職希望者がいない	501	15.5%
合計	3,227	100.0%

求人枠に対して求職希望者が「満たない・いない」場合があると回答する施設が多い傾向（48.8%）であった。

<設置母体と問32のクロス表>

【C】設置母体 (単一回答)	【問32】求人募集に対する求職希望者の状況はどうですか。(単一回答) ※対象は【A】施設大分類:(01)~(12)					
	求人枠に対し、 5倍以上の求職 希望者があった	求人枠に対し、 2倍以上の求職 希望者があった	求人枠に対し、 求職希望者が枠 に満たない場合 がある	求人枠に対し、 求職希望者 がいない場合が ある	求人枠に対し、 (ここ数年 にわたり)求職 希望者がいない	合計
文部科学省Ⅰ (大学)	件数 割合	7 16.7%	19 45.2%	8 19.0%	5 11.9%	3 7.1% 42 100.0%
文部科学省Ⅱ (その他)	件数 割合	2 50.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 25.0% 4 100.0%
厚生労働省Ⅰ (大学)	件数 割合	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —
厚生労働省Ⅱ (その他)	件数 割合	6 5.4%	16 14.3%	26 23.2%	49 43.8%	15 13.4% 112 100.0%
労働者健康安全機 構	件数 割合	8 34.8%	2 8.7%	4 17.4%	9 39.1%	0 0.0% 23 100.0%
その他の省庁	件数 割合	5 27.8%	2 11.1%	2 11.1%	5 27.8%	4 22.2% 18 100.0%
都道府県	件数 割合	22 15.6%	40 28.4%	37 26.2%	29 20.6%	13 9.2% 141 100.0%
市町村	件数 割合	56 13.6%	139 33.7%	60 14.6%	93 22.6%	64 15.5% 412 100.0%
日赤(赤十字)	件数 割合	27 39.1%	23 33.3%	4 5.8%	13 18.8%	2 2.9% 69 100.0%
済生会	件数 割合	12 20.0%	20 33.3%	12 20.0%	15 25.0%	1 1.7% 60 100.0%
北海道社会事業協 会	件数 割合	0 0.0%	2 40.0%	0 0.0%	3 60.0%	0 0.0% 5 100.0%
厚生連	件数 割合	8 9.0%	36 40.4%	23 25.8%	16 18.0%	6 6.7% 89 100.0%
国民健康保険団体 連合会	件数 割合	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0% 2 100.0%
JCHO	件数 割合	4 14.3%	7 25.0%	4 14.3%	12 42.9%	1 3.6% 28 100.0%
健康保険組合及び その連合会	件数 割合	2 20.0%	3 30.0%	1 10.0%	2 20.0%	2 20.0% 10 100.0%
共済組合及び その連合会	件数 割合	11 44.0%	7 28.0%	2 8.0%	5 20.0%	0 0.0% 25 100.0%
国民健康保険組合	件数 割合	0 0.0%	0 0.0%	1 25.0%	2 50.0%	1 25.0% 4 100.0%
公益法人	件数 割合	12 6.0%	53 26.5%	44 22.0%	73 36.5%	18 9.0% 200 100.0%
医療法人	件数 割合	49 3.2%	388 25.0%	254 16.3%	568 36.6%	295 19.0% 1554 100.0%
学校法人	件数 割合	21 29.6%	28 39.4%	7 9.9%	11 15.5%	4 5.6% 71 100.0%
民間企業	件数 割合	4 15.4%	11 42.3%	2 7.7%	4 15.4%	5 19.2% 26 100.0%
その他の法人	件数 割合	23 9.1%	64 25.3%	51 20.2%	77 30.4%	38 15.0% 253 100.0%
個人	件数 割合	1 1.3%	9 11.5%	10 12.8%	30 38.5%	28 35.9% 78 100.0%
旧三公社	件数 割合	0 —	0 —	0 —	0 —	0 — 0 —
未回答	件数 割合	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0% 1 100.0%
合計	件数 割合	280 8.7%	871 27.0%	552 17.1%	1023 31.7%	501 15.5% 3227 100.0%

文部科学省(大学、その他)、日赤などでは求人枠を超える応募があり、厚生労働省Ⅱ、JCHO、医療法人は求人枠に満たない、もしくは求職希望者がいない傾向にあった。

<施設所在地都道府県と問32のクロス表1>

【D】施設所在地 都道府県	【問32】求人募集に対する求職希望者の状況はどうですか。（単一回答） ※対象は【A】施設大分類：(O1)～(12)					
	求人枠に対し、 5倍以上の求職 希望者があつた	求人枠に対し、 2倍以上の求職 希望者があつた	求人枠に対し、 求職希望者が枠 に満たない場合 がある	求人枠に対し て、求職希望者 がいない場合が ある	求人枠に対し て、（ここ数年 にわたり）求職 希望者がない	合計
北海道	件数 割合	6 2.8%	51 23.7%	41 19.1%	67 31.2%	50 23.3%
青森県	件数 割合	1 1.7%	4 6.8%	11 18.6%	27 45.8%	16 27.1%
岩手県	件数 割合	0 0.0%	3 7.0%	10 23.3%	19 44.2%	11 25.6%
宮城県	件数 割合	1 1.5%	8 11.9%	11 16.4%	34 50.7%	13 19.4%
秋田県	件数 割合	1 2.5%	8 20.0%	12 30.0%	12 30.0%	7 17.5%
山形県	件数 割合	0 0.0%	10 23.3%	8 18.6%	17 39.5%	8 18.6%
福島県	件数 割合	0 0.0%	6 8.8%	19 27.9%	29 42.6%	14 20.6%
茨城県	件数 割合	7 10.1%	22 31.9%	8 11.6%	22 31.9%	10 14.5%
栃木県	件数 割合	6 13.3%	14 31.1%	5 11.1%	18 40.0%	2 4.4%
群馬県	件数 割合	10 15.6%	15 23.4%	9 14.1%	20 31.3%	10 15.6%
埼玉県	件数 割合	17 13.8%	36 29.3%	27 22.0%	26 21.1%	17 13.8%
千葉県	件数 割合	5 5.6%	21 23.3%	25 27.8%	27 30.0%	12 13.3%
東京都	件数 割合	28 17.5%	55 34.4%	31 19.4%	42 26.3%	4 2.5%
神奈川県	件数 割合	17 11.9%	50 35.0%	14 9.8%	46 32.2%	16 11.2%
新潟県	件数 割合	9 9.9%	31 34.1%	16 17.6%	22 24.2%	13 14.3%
富山県	件数 割合	2 6.3%	13 40.6%	4 12.5%	10 31.3%	3 9.4%
石川県	件数 割合	3 6.5%	10 21.7%	11 23.9%	13 28.3%	9 19.6%
福井県	件数 割合	1 3.8%	6 23.1%	2 7.7%	9 34.6%	8 30.8%
山梨県	件数 割合	0 0.0%	7 21.2%	10 30.3%	14 42.4%	2 6.1%
長野県	件数 割合	14 18.4%	30 39.5%	7 9.2%	18 23.7%	7 9.2%
岐阜県	件数 割合	4 8.0%	17 34.0%	11 22.0%	10 20.0%	8 16.0%
静岡県	件数 割合	5 5.9%	19 22.4%	17 20.0%	28 32.9%	16 18.8%
愛知県	件数 割合	15 11.1%	43 31.9%	14 10.4%	45 33.3%	18 13.3%
三重県	件数 割合	1 2.0%	15 30.0%	8 16.0%	14 28.0%	12 24.0%

⇒ 次頁へ続<

<施設所在地都道府県と問32のクロス表2>

【D】施設所在地 都道府県	【問32】求人募集に対する求職希望者の状況はどうですか。（単一回答） ※対象は【A】施設大分類：(O1)～(12)					
	求人枠に対し、 5倍以上の求職 希望者があった	求人枠に対し、 2倍以上の求職 希望者があった	求人枠に対し、 求職希望者が枠 に満たない場合 がある	求人枠に対し て、求職希望者 がいない場合が ある	求人枠に対し て、（ここ数年 にわたり）求職 希望者がいない	合計
滋賀県	件数 割合	2 6.5%	9 29.0%	9 29.0%	8 25.8%	3 9.7%
京都府	件数 割合	6 13.6%	12 27.3%	9 20.5%	15 34.1%	2 4.5%
大阪府	件数 割合	17 13.4%	33 26.0%	23 18.1%	41 32.3%	13 10.2%
兵庫県	件数 割合	14 12.6%	31 27.9%	19 17.1%	31 27.9%	16 14.4%
奈良県	件数 割合	4 12.9%	10 32.3%	5 16.1%	8 25.8%	4 12.9%
和歌山県	件数 割合	1 3.0%	12 36.4%	6 18.2%	9 27.3%	5 15.2%
鳥取県	件数 割合	2 6.7%	7 23.3%	2 6.7%	14 46.7%	5 16.7%
島根県	件数 割合	0 0.0%	6 20.0%	6 20.0%	10 33.3%	8 26.7%
岡山県	件数 割合	4 5.3%	30 40.0%	13 17.3%	18 24.0%	10 13.3%
広島県	件数 割合	9 8.7%	25 24.3%	16 15.5%	39 37.9%	14 13.6%
山口県	件数 割合	3 4.3%	23 33.3%	7 10.1%	20 29.0%	16 23.2%
徳島県	件数 割合	0 0.0%	7 25.9%	7 25.9%	10 37.0%	3 11.1%
香川県	件数 割合	3 7.1%	14 33.3%	3 7.1%	17 40.5%	5 11.9%
愛媛県	件数 割合	3 5.2%	7 12.1%	12 20.7%	24 41.4%	12 20.7%
高知県	件数 割合	1 1.9%	10 18.5%	9 16.7%	21 38.9%	13 24.1%
福岡県	件数 割合	27 19.0%	39 27.5%	20 14.1%	39 27.5%	17 12.0%
佐賀県	件数 割合	2 6.1%	8 24.2%	7 21.2%	10 30.3%	6 18.2%
長崎県	件数 割合	4 6.8%	19 32.2%	14 23.7%	16 27.1%	6 10.2%
熊本県	件数 割合	8 8.9%	30 33.3%	8 8.9%	24 26.7%	20 22.2%
大分県	件数 割合	8 12.7%	23 36.5%	9 14.3%	11 17.5%	12 19.0%
宮崎県	件数 割合	3 7.7%	6 15.4%	6 15.4%	15 38.5%	9 23.1%
鹿児島県	件数 割合	3 7.3%	9 22.0%	3 7.3%	17 41.5%	9 22.0%
沖縄県	件数 割合	3 7.5%	6 15.0%	7 17.5%	17 42.5%	7 17.5%
未回答	件数 割合	0 0.0%	1 50.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	件数 割合	280 8.7%	871 27.0%	552 17.1%	1023 31.7%	501 15.5%
						3227 100.0%

比較的に大都市圏での求職希望者は多い傾向で、地方では求人枠に対して求職希望者が少ない傾向であった。

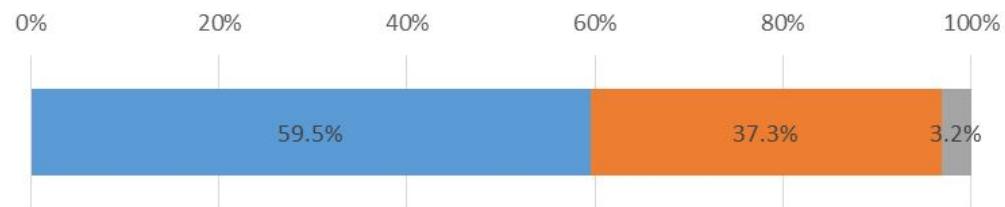
<稼働病床数と問32のクロス表>

【E】 稼働病床数	【問32】求人募集に対する求職希望者の状況はどうですか。（単一回答） ※対象は【A】施設大分類：(01)～(12)					
	求人枠に対し、5倍以上の求職希望者があった	求人枠に対し、2倍以上の求職希望者があった	求人枠に対し、求職希望者が枠に満たない場合がある	求人枠に対して、求職希望者がいない場合がある	求人枠に対して、（ここ数年にわたり）求職希望者がない	合計
0～19 件数 割合	5 1.0%	89 17.2%	82 15.9%	197 38.2%	143 27.7%	516 100.0%
20～99 件数 割合	13 1.8%	164 23.2%	112 15.8%	263 37.2%	155 21.9%	707 100.0%
100～199 件数 割合	40 4.7%	213 24.9%	150 17.5%	331 38.6%	123 14.4%	857 100.0%
200～399 件数 割合	92 12.8%	242 33.8%	142 19.8%	172 24.0%	69 9.6%	717 100.0%
400～599 件数 割合	77 27.8%	104 37.5%	40 14.4%	46 16.6%	10 3.6%	277 100.0%
600以上 件数 割合	53 34.9%	59 38.8%	26 17.1%	13 8.6%	1 0.7%	152 100.0%
未回答 件数 割合	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	1 100.0%
合計（回答件数） 件数 割合	280 8.7%	871 27.0%	552 17.1%	1023 31.7%	501 15.5%	3227 100.0%

比較的に大規模施設は求職希望者多く、小規模施設では求職希望者が少ない傾向であった。

X 医療施策等に関する情報の入手について

【問33】医療情勢等に関する情報を積極的に入手していますか。（単一回答）

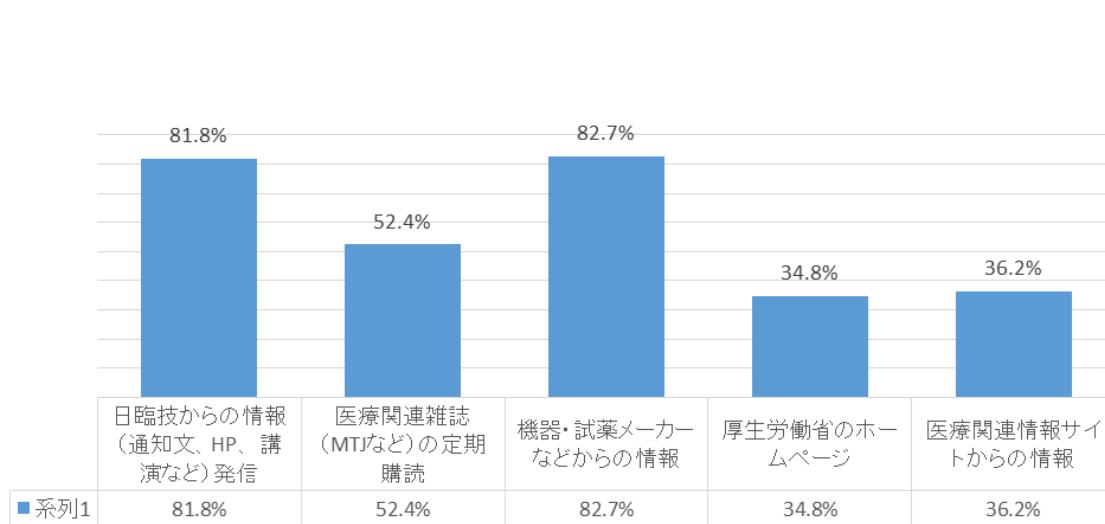


	件数	割合
①日頃から入手している	2,180	59.5%
②情報ツールが少なく、十分に入手できていない	1,368	37.3%
③必要性を感じない	116	3.2%
合計	3,664	100.0%

積極的に何らの手段を講じて入手しているご施設が6割弱であったが、4割弱のご施設が入手するツールを求めていたとの結果であった。

【問33-1】問33で「1. 日頃から入手している」、「2. 情報ツールが少なく、十分に入手できていない」と回答した方に質問です。普段どのような手段で情報を入手されていますか。（複数回答可）

複数選択回答パターン



選択肢コード	回答数	回答率
[1]	180	5.07%
[1][2]	122	3.44%
[1][2][3]	604	17.02%
[1][2][3][4]	170	4.79%
[1][2][3][4][5]	458	12.91%
[1][2][3][5]	186	5.24%
[1][2][4]	27	0.76%
[1][2][4][5]	13	0.37%
[1][2][5]	30	0.85%
[1][3]	547	15.42%
[1][3][4]	173	4.88%
[1][3][4][5]	142	4.00%
[1][3][5]	146	4.11%
[1][4]	44	1.24%
[1][4][5]	29	0.82%
[1][5]	30	0.85%
[2]	40	1.13%
[2][3]	123	3.47%
[2][3][4]	18	0.51%
[2][3][4][5]	14	0.39%
[2][3][5]	22	0.62%
[2][4]	10	0.28%
[2][4][5]	9	0.25%
[2][5]	12	0.34%
[3]	152	4.28%
[3][4]	41	1.16%
[3][4][5]	59	1.66%
[3][5]	80	2.25%
[4]	13	0.37%
[4][5]	16	0.45%
[5]	38	1.07%

	件数	割合
①日臨技からの情報（通知文、HP、講演など）発信	2,901	81.8%
②医療関連雑誌（MTJなど）	1,858	52.4%
③機器・試薬メーカーなどからの情報	2,935	82.7%
④厚生労働省のホームページ	1,236	34.8%
⑤医療関連情報サイトからの情報	1,284	36.2%
回答施設数	3,548	

医療施策等の情報収集は、日臨技および機器・試薬メーカーからの入手が8割を超えていた。



一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会

- ①施設実態調査
- ②会員意識調査

令和3年度

会員意識調査



一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会

目 次

A 主たる都道府県技師会	• • • • • 1
B 性別	• • • • • 2
C 現在の年齢（満年齢）	• • • • • 2
D 担当業務	• • • • • 3
E 勤務している場所	• • • • • 4
F 役職	• • • • • 5
G 臨床（衛生）検査技師免許取得に係る最終学歴（単一回答）	• • • • • 6
H 臨床（衛生）検査技師以外の国家資格（医療）等の資格取得状況（複数回答可）	• • • • • 8
I 日臨技認定の資格取得状況（複数回答可）	• • • • • 9
II 臨床（衛生）検査技師の労働環境について	
【問1】あなたの部署では上司への相談がし易い環境ですか（単一回答）	• • • • • 11
【問2】あなたは今の職場の離職を考えたことがありますか（単一回答）	• • • • • 11
【問3】あなたの部署では残業時間が多い環境ですか（単一回答）	• • • • • 14
【問4】日臨技の無料職業紹介制度を知っていて、利用（登録）したことがありますか（単一回答）	• • • • • 14
III 他団体学会・研修会（国内・海外）参加について	
【問5】日本医学検査学会（日臨技主催の全国学会）に参加したことはありますか？	• • • • • 15
【問5-1】問5で「1. ある」と回答された方に質問です。参加した理由を選んでください。（複数回答可）	• • • • • 17
【問5-2】問5で「2. ない」と回答した方に質問です。日本医学検査学会（日臨技主催の全国学会）に参加しない理由を選んでください。（複数回答可）	• • • • • 18
【問6】支部医学検査学会（日臨技主催の支部学会）に参加したことはありますか？	• • • • • 19
【問6-1】問6で「1. ある」と回答された方に質問です。参加したいと思う理由を選んでください。（複数回答可）	• • • • • 21
【問6-2】問6で「2. ない」と回答した方に質問です。支部医学検査学会（日臨技主催の支部学会）に参加しない理由を選んでください。（複数回答可）	• • • • • 22
【問7】どのような学会（医学系）に入会されていますか。以下より選んでください。（複数回答可）	• • • • • 23
【問8】国際交流（国際学会参加・海外研修・留学）について、該当する項目を全て選んでください。（複数回答可）	• • • • • 24
【問8-1】問8で「4. 国際学会（IFBLS・AAMLS等）に参加経験がない」、「5. 海外研修に参加経験がない」、「6. 臨床検査に関わる留学経験がない」と回答した方に質問です。どのような支援があれば、参加できると思いますか？（複数回答可）	• • • • • 25
IV 日臨技の生涯教育研修制度について	
【問9】日臨技の生涯教育研修制度を知っていますか。（単一回答）	• • • • • 26
【問9-1】問9で「1. 知っている」と回答された方に質問です。「生涯教育研修制度」を充実させ、会員に周知するにはどうしたらよいと思しますか。（複数回答可）	• • • • • 27
【問9-2】問9で「1. 知っている」と回答された方に質問です。生涯教育研修制度を充実するにはどのようにしたらよいでしょうか（単一回答）	• • • • • 29
【問10】日臨技eラーニングを利用したことがありますか。（単一回答）	• • • • • 29
【問10-1】問10で「1. ある」と回答した方に質問です。利用の状況について、思ったことを選んでください。（複数回答可）	• • • • • 31
【問10-1-1】問10-1で「5. 利用していたが、やめたまたはやめる予定」と回答した方に質問です。利用（受講）料が無料であれば利用しますか。（単一回答）	• • • • • 32
【問10-2】問10で「2. 日臨技eラーニングを知っているが、利用したことはない」と回答した方に質問です。利用（受講）料が無料であれば利用しますか。（単一回答）	• • • • • 32
V 医師の働き方改革を進めるためのタスク・シフト/シェアについて	
【問11】日臨技ではタスク・シフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会を各都道府県技師会において開催されますが、受講しますか。（単一回答）	• • • • • 33

【問11-1】問11で「2. 受講しない」と回答した方に質問です。受講しない理由をお答えください。（単一回答） ······ 34

V 日臨技の広報関連について

【問12】下記の日臨技の発行物で知っているものを選択してください。（複数回答可） ······ 35
【問13】会誌「医学検査」を読みますか。（単一回答） ······ 36
【問14】会誌「医学検査」がJ-STAGEに登載されるようになったことは知っていますか。（単一回答） ······ 37
【問15】会誌「医学検査」に投稿したことありますか。（単一回答） ······ 38
【問15-1】問15で「3. 投稿したことない」と回答した方に質問です。どのような条件があれば投稿しますか。（複数回答可） ······ 39
【問16】会報JAMTを読んでいますか。（単一回答） ······ 40
【問17】JAMTマガジンを読んでいますか。（単一回答） ······ 42
【問18】JAMTマガジンに取り上げて欲しい内容を選択してください。（複数回答可） ······ 44
【問19】日臨技の会員専用サイト（会員専用ページログイン後）は見やすいですか。（単一回答） ······ 45
【問20】日臨技のホームページ（会員ログイン不要）は見やすいですか。（単一回答） ······ 45
【問21】日臨技のスマホアプリが必要だと思いますが。（単一回答） ······ 46
【問21-1】問21で「1. 必要だと思う」と回答した方に質問です。以下のうちどのような機能を求めますか。（複数回答可） ······ 47

VI “臨床（衛生）検査技師”という選択肢について

【問22】あなたのお子さんや進学を検討されている知人に対し、「臨床検査技師」という職業を勧めますか。（単一回答） ······ 49
【問23】臨床（衛生）検査技師という職業に「誇り」を持っていますか。（単一回答） ······ 51
【問24】臨床（衛生）検査技師の「未来は明るい」と思いますか。（単一回答） ······ 53
【問25】臨床（衛生）検査技師の業務は将来AIやロボットに置き換わる業務だと思いますか。（単一回答） ······ 55

VII 日本臨床検査技師連盟について

【問26】日本臨床検査技師連盟を知っていますか。（単一回答） ······ 57
【問26-1】問26で「1. 知っている」と回答した方に質問です。日本臨床検査技師連盟に入会していますか。（単一回答） ······ 59
【問27】臨床検査技師の国会議員を知っていますか。（単一回答） ······ 61

A 主たる都道府県技師会（回収状況）

「都道府県別回収状況」

今回（令和3年度）

会員数は令和3年3月31日現在

前回（令和元年度）

会員数は令和元年3月31日現在

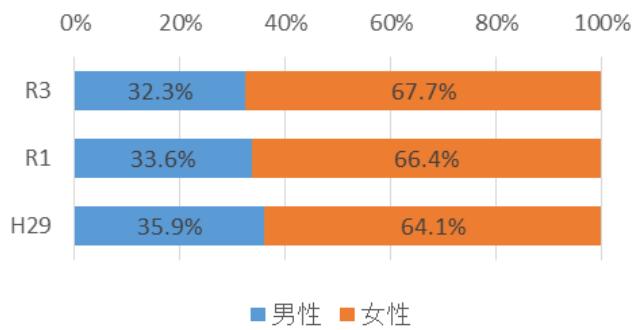
前々回（平成29年度）

会員数は平成29年3月31日現在

都道府県	会員数	回答数	回答率	都道府県	会員数	回答数	回答率	都道府県	会員数	回答数	回答率
北海道	3,267	851	26%	北海道	3,209	741	23%	北海道	3,063	573	19%
青森県	634	284	45%	青森県	631	235	37%	青森県	614	230	37%
岩手県	568	103	18%	岩手県	575	133	23%	岩手県	552	114	21%
宮城県	1,134	241	21%	宮城県	1,121	276	25%	宮城県	1,044	252	24%
秋田県	578	214	37%	秋田県	593	237	40%	秋田県	589	193	33%
山形県	624	258	41%	山形県	613	148	24%	山形県	610	221	36%
福島県	1,145	415	36%	福島県	1,137	408	36%	福島県	1,096	411	38%
茨城県	1,335	382	29%	茨城県	1,288	327	25%	茨城県	1,201	280	23%
栃木県	1,002	349	35%	栃木県	965	321	33%	栃木県	888	250	28%
群馬県	1,109	398	36%	群馬県	1,064	421	40%	群馬県	991	366	37%
埼玉県	3,348	812	24%	埼玉県	3,165	730	23%	埼玉県	2,753	543	20%
千葉県	2,387	418	18%	千葉県	2,226	496	22%	千葉県	2,041	399	20%
東京都	6,833	817	12%	東京都	6,398	737	12%	東京都	5,539	656	12%
神奈川県	3,661	602	16%	神奈川県	3,476	509	15%	神奈川県	3,305	527	16%
新潟県	1,363	395	29%	新潟県	1,384	350	25%	新潟県	1,336	312	23%
富山県	577	182	32%	富山県	568	221	39%	富山県	563	176	31%
石川県	720	341	47%	石川県	721	301	42%	石川県	698	324	46%
福井県	405	120	30%	福井県	389	104	27%	福井県	386	98	25%
山梨県	500	219	44%	山梨県	491	220	45%	山梨県	457	227	50%
長野県	1,412	458	32%	長野県	1,389	480	35%	長野県	1,334	464	35%
岐阜県	939	208	22%	岐阜県	883	249	28%	岐阜県	830	259	31%
静岡県	1,879	630	34%	静岡県	1,768	657	37%	静岡県	1,642	642	39%
愛知県	3,596	985	27%	愛知県	3,443	986	29%	愛知県	3,177	845	27%
三重県	739	288	39%	三重県	703	320	46%	三重県	673	279	41%
滋賀県	655	136	21%	滋賀県	590	144	24%	滋賀県	537	166	31%
京都府	1,238	201	16%	京都府	1,194	178	15%	京都府	1,025	152	15%
大阪府	3,805	617	16%	大阪府	3,606	476	13%	大阪府	3,111	431	14%
兵庫県	2,241	417	19%	兵庫県	2,080	416	20%	兵庫県	1,796	227	13%
奈良県	678	179	26%	奈良県	632	175	28%	奈良県	603	172	29%
和歌山県	396	186	47%	和歌山県	376	193	51%	和歌山県	345	152	44%
鳥取県	360	174	48%	鳥取県	335	168	50%	鳥取県	327	140	43%
島根県	451	165	37%	島根県	447	244	55%	島根県	433	215	50%
岡山県	1,462	385	26%	岡山県	1,438	394	27%	岡山県	1,365	433	32%
広島県	1,871	537	29%	広島県	1,852	542	29%	広島県	1,750	619	35%
山口県	837	327	39%	山口県	802	365	46%	山口県	793	253	32%
徳島県	435	132	30%	徳島県	440	105	24%	徳島県	437	109	25%
香川県	723	244	34%	香川県	698	277	40%	香川県	669	213	32%
愛媛県	837	239	29%	愛媛県	817	244	30%	愛媛県	799	246	31%
高知県	674	285	42%	高知県	665	235	35%	高知県	657	256	39%
福岡県	3,525	571	16%	福岡県	3,445	780	23%	福岡県	3,183	630	20%
佐賀県	333	92	28%	佐賀県	330	86	26%	佐賀県	323	122	38%
長崎県	907	346	38%	長崎県	883	337	38%	長崎県	857	298	35%
熊本県	1,377	383	28%	熊本県	1,329	318	24%	熊本県	1,193	413	35%
大分県	842	142	17%	大分県	818	201	25%	大分県	760	140	18%
宮崎県	516	152	29%	宮崎県	493	179	36%	宮崎県	475	133	28%
鹿児島県	726	157	22%	鹿児島県	689	156	23%	鹿児島県	611	147	24%
沖縄県	839	165	20%	沖縄県	847	178	21%	沖縄県	778	275	35%
なし	2,584	138	5%	なし		230		なし		126	
合計	68,067	16,202	24%	合計	63,006	15,998	25%	合計	58,209	14,583	25%

都道府県別の回答率で多いのは鳥取県が1位、次いで石川県、和歌山県であった。

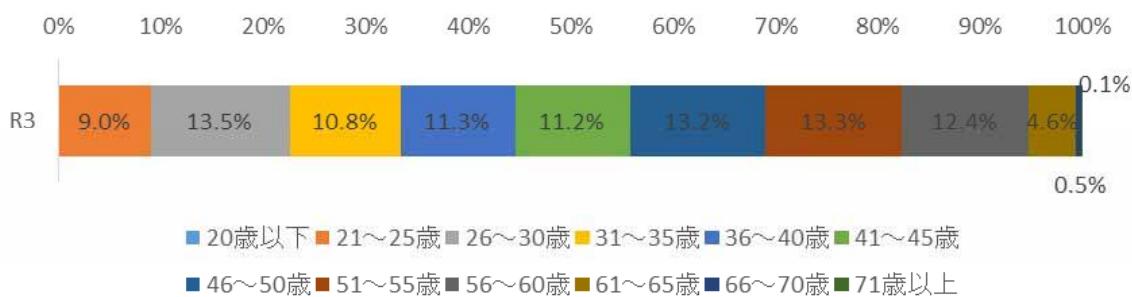
B 性別



	R3	R1	H29	
O1:男性	5,271	32%	5,451	34%
O2:女性	11,039	68%	10,759	66%
合計	16,310	100%	16,210	100%
			5,277 36%	
			9,411 64%	
			14,688 100%	

年々、男性の比率が少なくなってきた傾向である。

C 現在の年齢（満年齢）



(R 3)

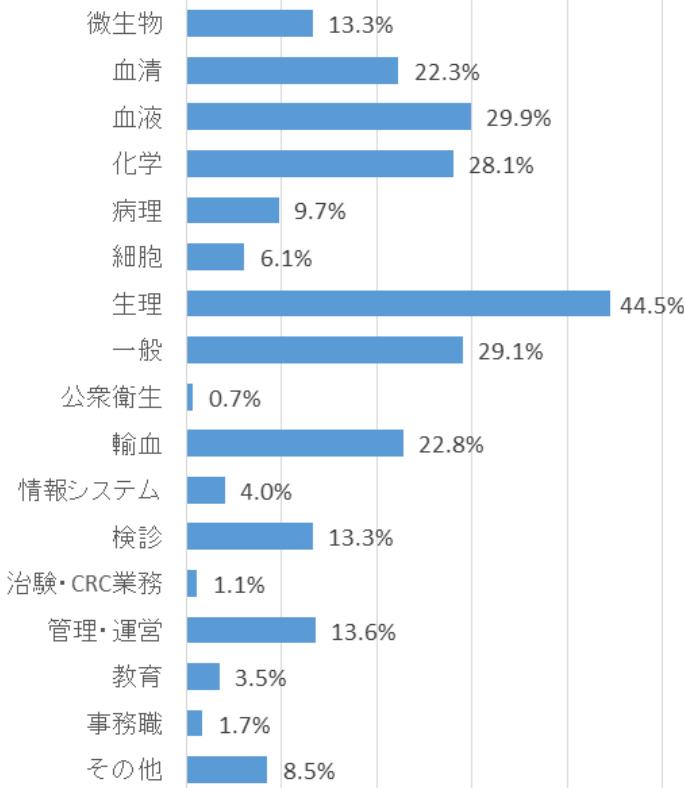
(参考)

	件数	割合
O1 : 20歳以下	0	0.0 %
O2 : 21～25歳	1,471	9.0 %
O3 : 26～30歳	2,203	13.5 %
O4 : 31～35歳	1,757	10.8 %
O5 : 36～40歳	1,835	11.3 %
O6 : 41～45歳	1,817	11.2 %
O7 : 46～50歳	2,155	13.2 %
O8 : 51～55歳	2,172	13.3 %
O9 : 56～60歳	2,024	12.4 %
O10 : 61～65歳	751	4.6 %
O11 : 66～70歳	84	0.5 %
O12 : 71歳以上	21	0.1 %
合計	16,290	100.0 %

	R1	H29		
	件数	割合	件数	割合
20歳以下	0	0.0%	0	0.0%
21～25歳	1,674	10.3%	1,545	10.5%
26～30歳	2,157	13.3%	1,999	13.6%
31～35歳	1,831	11.3%	1,735	11.8%
36～40歳	1,808	11.2%	1,626	11.1%
41～45歳	1,970	12.2%	1,747	11.9%
46～50歳	2,094	12.9%	1,926	13.1%
51～55歳	2,162	13.4%	1,913	13.0%
56～60歳	1,845	11.4%	1,791	12.2%
61～65歳	575	3.6%	337	2.3%
66～70歳	65	0.4%	39	0.3%
71歳以上	7	0.0%	8	0.1%
合計	16,188	100.0%	14,666	100%

年齢構成比率は例年通りである。

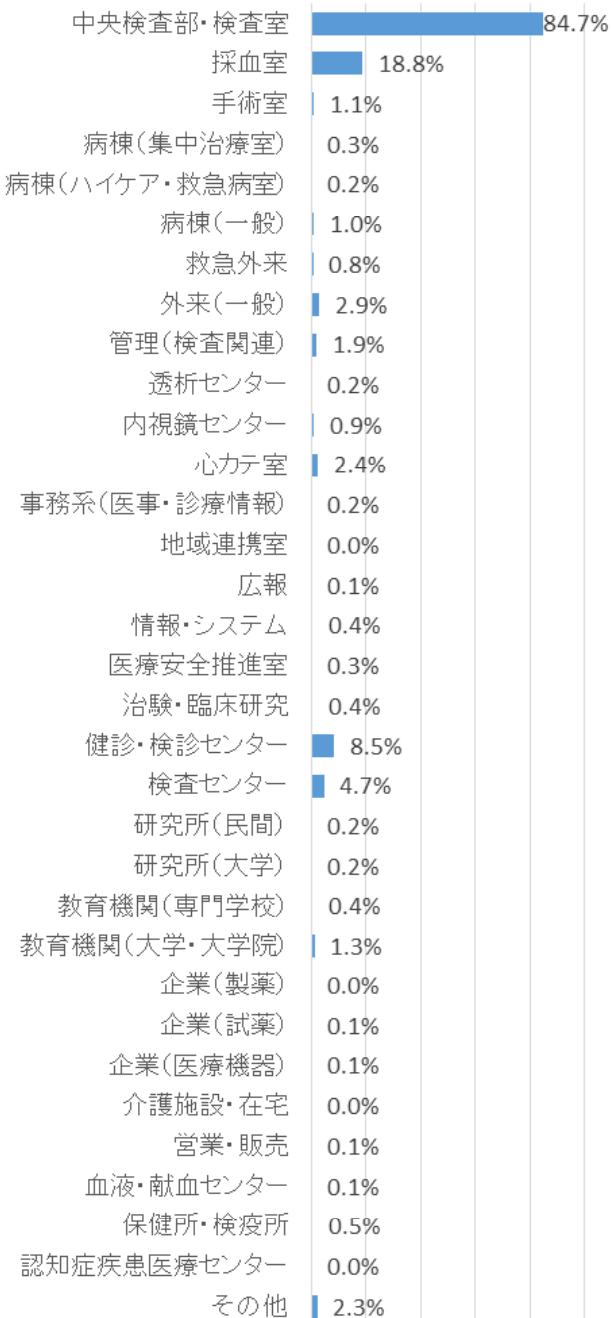
D 担当業務



	件数	割合
O1 : 微生物	2,151	13.3%
O2 : 血清	3,588	22.3%
O3 : 血液	4,814	29.9%
O4 : 化学	4,538	28.1%
O5 : 病理	1,571	9.7%
O6 : 細胞	988	6.1%
O7 : 生理	7,173	44.5%
O8 : 一般	4,691	29.1%
O9 : 公衆衛生	113	0.7%
O10 : 輸血	3,673	22.8%
O11 : 情報システム	638	4.0%
O12 : 検診	2,140	13.3%
O13 : 治験・CRC業務	174	1.1%
O14 : 管理・運営	2,188	13.6%
O15 : 教育	572	3.5%
O16 : 事務職	282	1.7%
O17 : その他	1,371	8.5%
回答人数	16,123	

生理検査が4割強を占める。

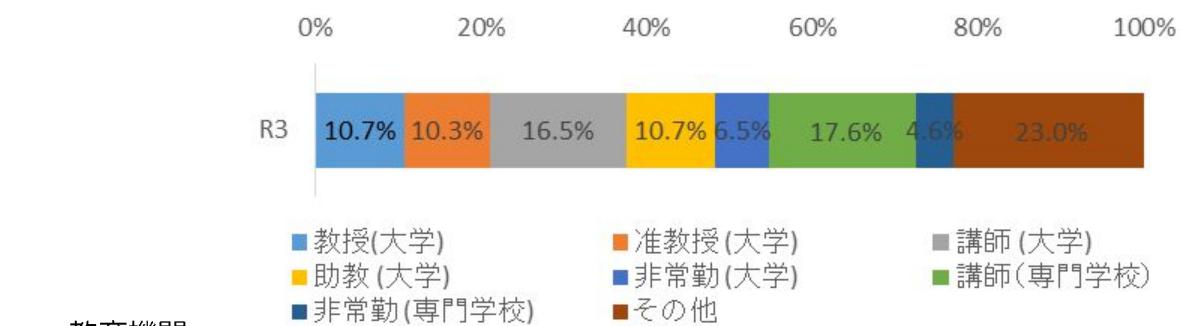
E 勤務している場所（複数回答可）



	件数	割合
01 : 中央検査部・検査室	13,641	84.7%
02 : 採血室	3,033	18.8%
03 : 手術室	184	1.1%
04 : 病棟(集中治療室)	42	0.3%
05 : 病棟(ハイケア・救急病室)	34	0.2%
06 : 病棟(一般)	168	1.0%
07 : 救急外来	128	0.8%
08 : 外来(一般)	472	2.9%
09 : 管理(検査関連)	308	1.9%
10 : 透析センター	36	0.2%
11 : 内視鏡センター	150	0.9%
12 : 心力テ室	383	2.4%
13 : 事務系(医事・診療情報)	33	0.2%
14 : 地域連携室	2	0.0%
15 : 広報	10	0.1%
16 : 情報・システム	58	0.4%
17 : 医療安全推進室	45	0.3%
18 : 治験・臨床研究	63	0.4%
19 : 健診・検診センター	1,364	8.5%
20 : 検査センター	765	4.7%
21 : 研究所(民間)	29	0.2%
22 : 研究所(大学)	27	0.2%
23 : 教育機関(専門学校)	63	0.4%
24 : 教育機関(大学・大学院)	203	1.3%
25 : 企業(製薬)	6	0.0%
26 : 企業(試薬)	14	0.1%
27 : 企業(医療機器)	24	0.1%
28 : 介護施設・在宅	4	0.0%
29 : 営業・販売	9	0.1%
30 : 血液・献血センター	20	0.1%
31 : 保健所・検疫所	73	0.5%
32 : 認知症疾患医療センター	8	0.0%
33 : その他	367	2.3%
回答人数	16,108	

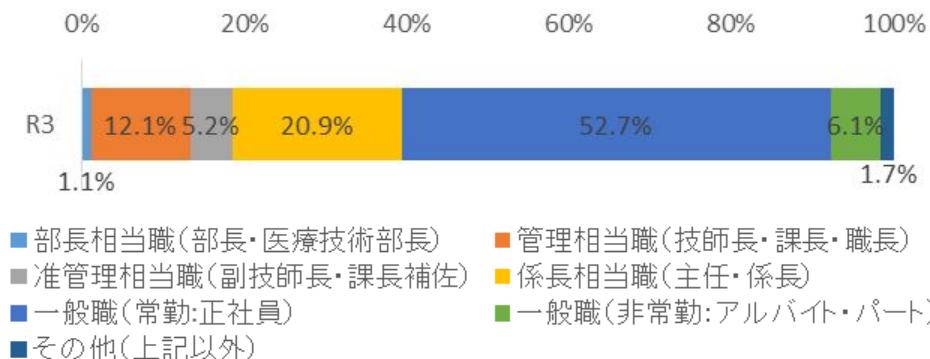
8割強が中央検査部・検査室に所属している

F 役職



教育機関
(大学・専門学校)
の方のみ

	件数	割合
O1 : 教授(大学)	28	10.7%
O2 : 准教授(大学)	27	10.3%
O3 : 講師(大学)	43	16.5%
O4 : 助教(大学)	28	10.7%
O5 : 非常勤(大学)	17	6.5%
O6 : 講師(専門学校)	46	17.6%
O7 : 非常勤(専門学校)	12	4.6%
O8 : その他	60	23.0%
合計	261	100.0%

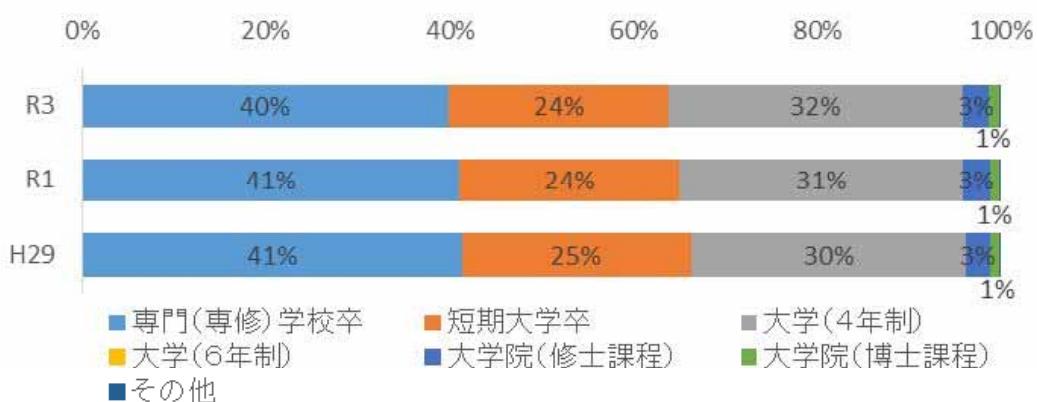


教育機関以外

	件数	割合
O1 : 部長相当職(部長・医療技術部長)	182	1.1%
O2 : 管理相当職(技師長・課長・職長)	1,923	12.1%
O3 : 准管理相当職(副技師長・課長補佐)	827	5.2%
O4 : 係長相当職(主任・係長)	3,319	20.9%
O5 : 一般職(常勤:正社員)	8,358	52.7%
O6 : 一般職(非常勤:アルバイト・パート)	972	6.1%
O7 : その他(上記以外)	266	1.7%
合計	15,847	100.0%

教育機関では10%程が教授となっており、一方、医療機関で1%程が部長となっている。

G 臨床（衛生）検査技師免許取得に係る最終学歴



	R3		R1		H29	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
01：専門（専修）学校卒	6,409	39.9%	6,492	41.0%	5,926	41.3%
02：短期大学卒	3,834	23.9%	3,790	24.0%	3,598	25.1%
03：大学（4年制）	5,145	32.0%	4,880	30.8%	4,275	29.8%
04：大学（6年制）	11	0.1%	6	0.0%	10	0.1%
05：大学院（修士課程）	443	2.8%	450	2.8%	381	2.7%
06：大学院（博士課程）	173	1.1%	177	1.1%	138	1.0%
07：その他	48	0.3%	26	0.2%	32	0.2%
合計	16,063	100%	15,821	100%	14,360	100%

臨床検査技師の最終学歴は年々、専門学校卒が減少傾向にある。

<性別と臨床（衛生）検査技師免許取得に係る最終学歴のクロス表>

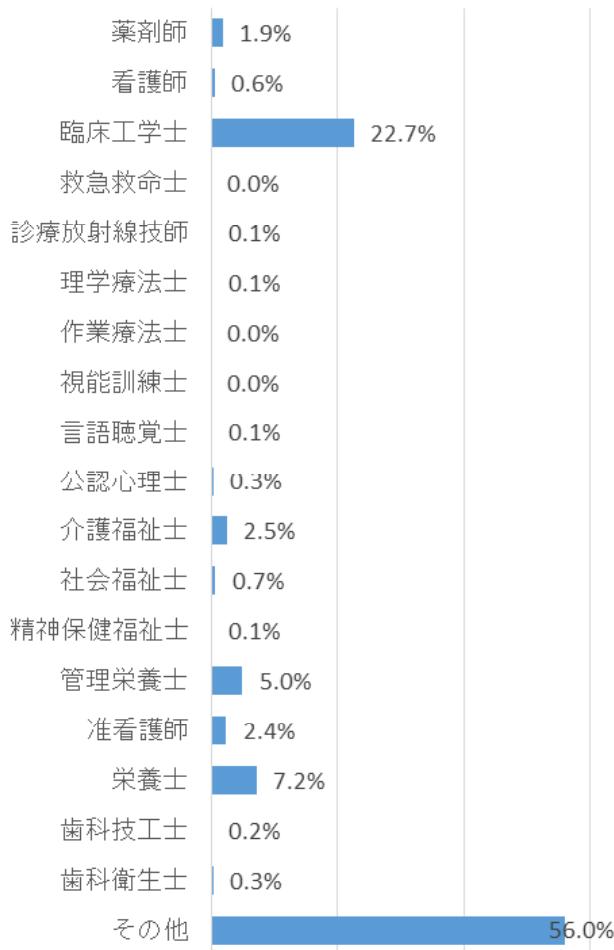
【G】臨床（衛生）検査 技師免許取得に係る最終 学歴（单一回答）	【B】性別（单一回答）		
	男性	女性	合計
専門（専修）学校卒 件数 割合	2627 41.0%	3775 59.0%	6402 100.0%
短期大学卒 件数 割合	588 15.4%	3242 84.6%	3830 100.0%
大学（4年制） 件数 割合	1597 31.1%	3544 68.9%	5141 100.0%
大学（6年制） 件数 割合	4 36.4%	7 63.6%	11 100.0%
大学院（修士課程） 件数 割合	242 54.6%	201 45.4%	443 100.0%
大学院（博士課程） 件数 割合	107 61.8%	66 38.2%	173 100.0%
その他 件数 割合	28 58.3%	20 41.7%	48 100.0%
未回答 件数 割合	78 29.8%	184 70.2%	262 100.0%
合計 件数 割合	5271 32.3%	11039 67.7%	16310 100.0%

<現在の年齢と臨床（衛生）検査技師免許取得に係る最終学歴のクロス表>

【G】臨床（衛生）検査 技師免許取得に係る最終 学歴（单一回答）	【C】現在の年齢（満年齢）（单一回答）													
	20歳以下	21～25歳	26～30歳	31～35歳	36～40歳	41～45歳	46～50歳	51～55歳	56～60歳	61～65歳	66～70歳	71歳以上	合計	
専門（専修）学校卒 件数 割合	0 0.0%	339 5.3%	475 7.4%	441 6.9%	675 10.6%	763 11.9%	975 15.2%	1090 17.0%	1122 17.5%	448 7.0%	55 0.9%	11 0.2%	6394 100.0%	
短期大学卒 件数 割合	0 0.0%	92 2.4%	121 3.2%	157 4.1%	423 11.1%	654 17.1%	836 21.8%	792 20.7%	574 15.0%	164 4.3%	12 0.3%	3 0.1%	3828 100.0%	
大学（4年制） 件数 割合	0 0.0%	981 19.1%	1453 28.3%	993 19.3%	569 11.1%	318 6.2%	254 4.9%	215 4.2%	250 4.9%	100 1.9%	8 0.2%	2 0.0%	5143 100.0%	
大学（6年制） 件数 割合	0 0.0%	2 18.2%	4 36.4%	3 27.3%	0 0.0%	1 9.1%	1 9.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	11 100.0%	
大学院（修士課程） 件数 割合	0 0.0%	23 5.2%	123 27.8%	109 24.7%	95 21.5%	31 7.0%	17 3.8%	17 3.8%	18 4.1%	6 1.4%	3 0.7%	0 0.0%	442 100.0%	
大学院（博士課程） 件数 割合	0 0.0%	0 0.0%	6 3.5%	23 13.3%	41 23.7%	18 10.4%	33 19.1%	21 12.1%	22 12.7%	8 4.6%	0 0.0%	1 0.6%	173 100.0%	
その他 件数 割合	0 0.0%	1 2.1%	3 6.3%	4 8.3%	8 16.7%	8 16.7%	3 6.3%	8 16.7%	5 10.4%	5 10.4%	1 2.1%	2 4.2%	48 100.0%	
未回答 件数 割合	0 0.0%	33 13.1%	18 7.2%	27 10.8%	24 9.6%	24 9.6%	36 14.3%	29 11.6%	33 13.1%	20 8.0%	5 2.0%	2 0.8%	251 100.0%	
合計 件数 割合	0 0.0%	1471 9.0%	2203 13.5%	1757 10.8%	1835 11.3%	1817 11.2%	2155 13.2%	2172 13.3%	2024 12.4%	751 4.6%	84 0.5%	21 0.1%	16290 100.0%	

修士課程まで進まれた方は26～40歳までの方で比較的若い傾向があった。

H 臨床（衛生）検査技師以外の国家資格（医療）等の資格取得状況



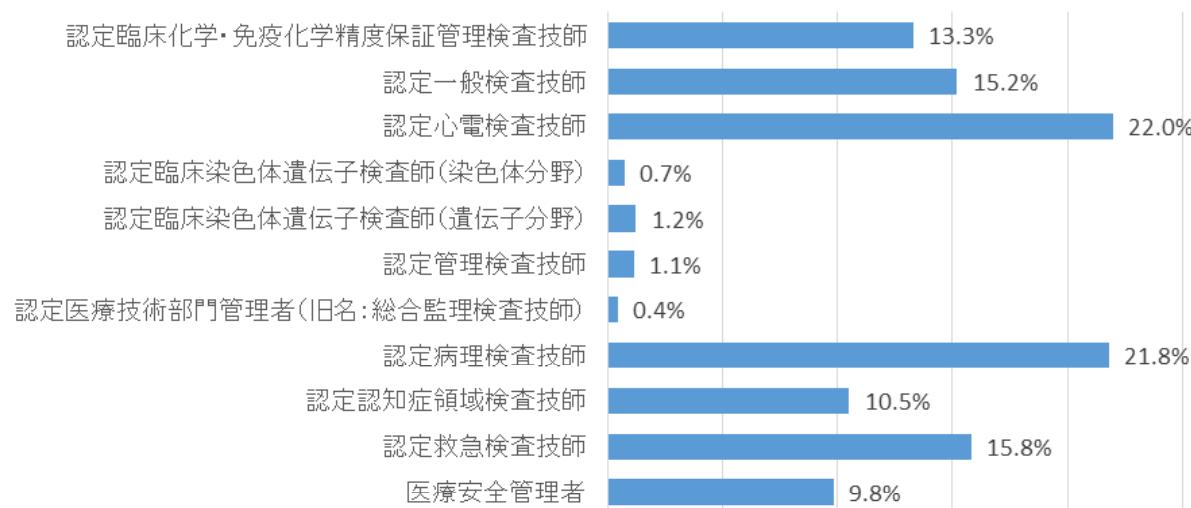
	件数	割合
01 : 薬剤師	20	1.9%
02 : 看護師	6	0.6%
03 : 臨床工学士	238	22.7%
04 : 救急救命士	0	0.0%
05 : 診療放射線技師	1	0.1%
06 : 理学療法士	1	0.1%
07 : 作業療法士	0	0.0%
08 : 視能訓練士	0	0.0%
09 : 言語聴覚士	1	0.1%
10 : 公認心理士	3	0.3%
11 : 介護福祉士	26	2.5%
12 : 社会福祉士	7	0.7%
13 : 精神保健福祉士	1	0.1%
14 : 管理栄養士	52	5.0%
15 : 准看護師	25	2.4%
16 : 栄養士	75	7.2%
17 : 歯科技工士	2	0.2%
18 : 歯科衛生士	3	0.3%
19 : その他	586	56.0%
合計	1047	100.0%

複数選択回答パターン

選択肢コード	回答数	回答率
[01]	20	1.97%
[02]	5	0.49%
[02][19]	1	0.10%
[03]	232	22.90%
[03][09]	1	0.10%
[03][19]	5	0.49%
[05]	1	0.10%
[06]	1	0.10%
[10]	1	0.10%
[10][19]	2	0.20%
[11]	24	2.37%
[11][12]	1	0.10%
[11][19]	1	0.10%
[12]	5	0.49%
[12][19]	1	0.10%
[13][19]	1	0.10%
[14]	34	3.36%
[14][16]	17	1.68%
[14][16][19]	1	0.10%
[15]	24	2.37%
[15][19]	1	0.10%
[16]	57	5.63%
[17]	1	0.10%
[17][19]	1	0.10%
[18]	3	0.30%
[19]	572	56.47%

臨床検査技師以外のダブルライセンスとして、臨床工学技士が最も多く次いで栄養士、管理栄養士であった。

I 日臨技認定の資格取得状況



	件数	割合
O1：認定臨床化学・免疫化学精度保証管理検査技師	223	13.3%
O2：認定一般検査技師	255	15.2%
O3：認定心電検査技師	370	22.0%
O4：認定臨床染色体遺伝子検査師（染色体分野）	11	0.7%
O5：認定臨床染色体遺伝子検査師（遺伝子分野）	20	1.2%
O6：認定管理検査技師	18	1.1%
O7：認定医療技術部門管理者（旧名：総合監理検査技師）	7	0.4%
O8：認定病理検査技師	367	21.8%
O9：認定認知症領域検査技師	177	10.5%
O10：認定救急検査技師	266	15.8%
O11：医療安全管理者	164	9.8%
回答人数	1,682	

日臨技認定の資格取得で最も多いのは認定心電図。次いで病理、救急の順であった。

<複数選択回答パターン>

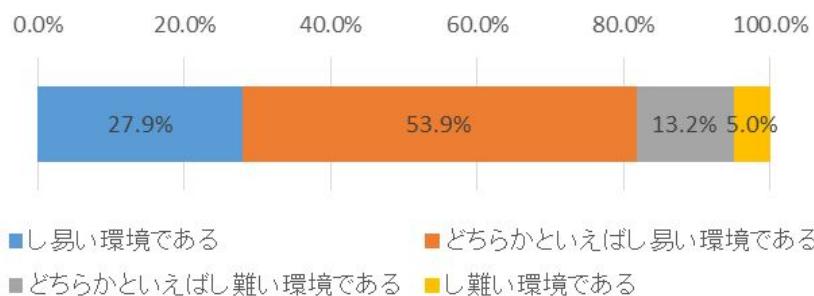
選択肢コード	回答数	回答率
[01]	175	10.40%
[01][02]	5	0.30%
[01][02][10]	3	0.18%
[01][03]	2	0.12%
[01][05]	1	0.06%
[01][06][07][09][10]	1	0.06%
[01][07]	1	0.06%
[01][09]	4	0.24%
[01][09][10]	1	0.06%
[01][10]	25	1.49%
[01][10][11]	1	0.06%
[01][11]	4	0.24%
[02]	224	13.32%
[02][03]	2	0.12%
[02][03][09][10]	1	0.06%
[02][03][10]	1	0.06%
[02][07]	1	0.06%
[02][08]	1	0.06%
[02][08][10]	1	0.06%
[02][09]	3	0.18%
[02][10]	11	0.65%
[02][11]	2	0.12%
[03]	320	19.02%
[03][05]	1	0.06%
[03][06]	1	0.06%
[03][06][07][09][11]	1	0.06%
[03][06][08]	1	0.06%
[03][06][09]	1	0.06%
[03][09]	18	1.07%

選択肢コード	回答数	回答率
[03][09][10]	5	0.30%
[03][09][10][11]	2	0.12%
[03][10]	9	0.54%
[03][10][11]	1	0.06%
[03][11]	4	0.24%
[04]	9	0.54%
[04][05]	1	0.06%
[04][05][08]	1	0.06%
[05]	9	0.54%
[05][08]	6	0.36%
[05][10]	1	0.06%
[06]	8	0.48%
[06][07]	2	0.12%
[06][09]	1	0.06%
[06][10]	1	0.06%
[06][11]	1	0.06%
[07][10]	1	0.06%
[08]	338	20.10%
[08][09]	2	0.12%
[08][10]	6	0.36%
[08][10][11]	1	0.06%
[08][11]	10	0.59%
[09]	127	7.55%
[09][10]	6	0.36%
[09][11]	4	0.24%
[10]	180	10.70%
[10][11]	8	0.48%
[11]	125	7.43%

複数の認定資格を取得している会員もいる。

I 臨床（衛生）検査技師の労働環境について

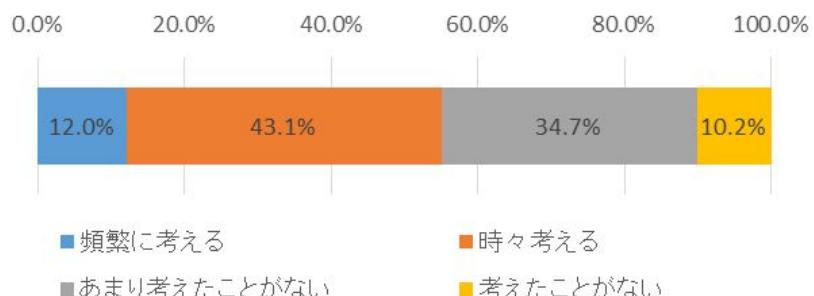
【問1】あなたの部署では上司への相談がし易い環境ですか（単一回答）



	件数	割合
①し易い環境である	4,469	27.9%
②どちらかといえばし易い環境である	8,635	53.9%
③どちらかといえばし難い環境である	2,117	13.2%
④し難い環境である	795	5.0%
合計	16,016	100.0%

8割以上が相談しやすい環境であると回答している。

【問2】あなたは今の職場の離職を考えたことがありますか（単一回答）



	件数	割合
①頻繁に考える	1,925	12.0%
②時々考える	6,887	43.1%
③あまり考えたことがない	5,548	34.7%
④考えたことがない	1,626	10.2%
合計	15,986	100.0%

離職を考えるとされた方が半数を超える回答であった。

<性別と問2のクロス表>

【B】性別 (单一回答)	【問2】あなたは今の職場の離職を考えたことがありますか(单一回答)				
	頻繁に考える	時々考える	あまり考えた ことがない	考えたことが ない	合計
男 件数	600	2052	1842	681	5175
男 割合	11.6%	39.7%	35.6%	13.2%	100.0%
女 件数	1324	4826	3704	942	10796
女 割合	12.3%	44.7%	34.3%	8.7%	100.0%
未回答 件数	1	9	2	3	15
未回答 割合	6.7%	60.0%	13.3%	20.0%	100.0%
合計 件数	1925	6887	5548	1626	15986
合計 割合	12.0%	43.1%	34.7%	10.2%	100.0%

<現在の年齢と問2のクロス表>

【C】現在の年齢 (満年齢) (单一回答)	【問2】あなたは今の職場の離職を考えたことがありますか(单一回答)				
	頻繁に考える	時々考える	あまり考えた ことがない	考えたことが ない	合計
20歳以下 件数	0	0	0	0	0
20歳以下 割合	—	—	—	—	—
21~25歳 件数	142	508	529	256	1435
21~25歳 割合	9.9%	35.4%	36.9%	17.8%	100.0%
26~30歳 件数	319	993	678	187	2177
26~30歳 割合	14.7%	45.6%	31.1%	8.6%	100.0%
31~35歳 件数	271	798	535	121	1725
31~35歳 割合	15.7%	46.3%	31.0%	7.0%	100.0%
36~40歳 件数	235	881	576	107	1799
36~40歳 割合	13.1%	49.0%	32.0%	5.9%	100.0%
41~45歳 件数	210	870	588	118	1786
41~45歳 割合	11.8%	48.7%	32.9%	6.6%	100.0%
46~50歳 件数	235	976	721	178	2110
46~50歳 割合	11.1%	46.3%	34.2%	8.4%	100.0%
51~55歳 件数	248	869	805	211	2133
51~55歳 割合	11.6%	40.7%	37.7%	9.9%	100.0%
56~60歳 件数	194	712	811	262	1979
56~60歳 割合	9.8%	36.0%	41.0%	13.2%	100.0%
61~65歳 件数	60	247	265	152	724
61~65歳 割合	8.3%	34.1%	36.6%	21.0%	100.0%
66~70歳 件数	4	22	27	23	76
66~70歳 割合	5.3%	28.9%	35.5%	30.3%	100.0%
71歳以上 件数	1	2	7	8	18
71歳以上 割合	5.6%	11.1%	38.9%	44.4%	100.0%
未回答 件数	6	9	6	3	24
未回答 割合	25.0%	37.5%	25.0%	12.5%	100.0%
合計 件数	1925	6887	5548	1626	15986
合計 割合	12.0%	43.1%	34.7%	10.2%	100.0%

離職については、殆どの年齢層で時々考えるとなっているが、51歳以降、減少傾向にある。

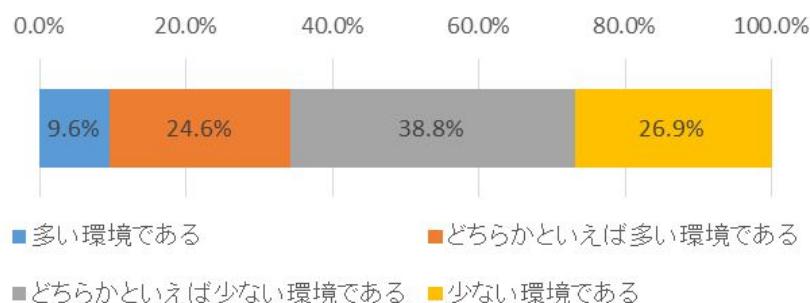
<担当業務と問2のクロス表>

【D】担当業務 (複数回答可)	【問2】あなたは今の職場の離職を考えたことがありますか(単一回答)				
	頻繁に考える	時々考える	あまり考えた ことがない	考えたことが ない	合計
微生物	件数 割合	279 13.1%	925 43.5%	735 34.5%	189 8.9% 2128 100.0%
血清	件数 割合	458 12.9%	1575 44.2%	1210 34.0%	320 9.0% 3563 100.0%
血液	件数 割合	593 12.4%	2119 44.3%	1638 34.3%	428 9.0% 4778 100.0%
化学	件数 割合	572 12.7%	1951 43.2%	1574 34.9%	414 9.2% 4511 100.0%
病理	件数 割合	180 11.5%	683 43.8%	536 34.4%	160 10.3% 1559 100.0%
細胞	件数 割合	102 10.4%	426 43.3%	358 36.4%	97 9.9% 983 100.0%
生理	件数 割合	844 11.8%	3246 45.6%	2391 33.6%	645 9.1% 7126 100.0%
一般	件数 割合	592 12.7%	2048 44.0%	1572 33.8%	442 9.5% 4654 100.0%
公衆衛生	件数 割合	19 17.0%	48 42.9%	35 31.3%	10 8.9% 112 100.0%
輸血	件数 割合	436 12.0%	1607 44.1%	1258 34.5%	343 9.4% 3644 100.0%
情報システム	件数 割合	83 13.1%	293 46.2%	205 32.3%	53 8.4% 634 100.0%
検診	件数 割合	260 12.2%	984 46.3%	689 32.4%	192 9.0% 2125 100.0%
治験・CRC 業務	件数 割合	20 11.5%	73 42.0%	62 35.6%	19 10.9% 174 100.0%
管理・運営	件数 割合	195 9.0%	852 39.1%	830 38.1%	300 13.8% 2177 100.0%
教育	件数 割合	77 13.6%	251 44.3%	179 31.6%	60 10.6% 567 100.0%
事務職	件数 割合	46 16.4%	111 39.6%	92 32.9%	31 11.1% 280 100.0%
その他	件数 割合	200 15.1%	545 41.3%	429 32.5%	147 11.1% 1321 100.0%
未回答	件数 割合	4 18.2%	9 40.9%	8 36.4%	1 4.5% 22 100.0%
合計	件数 割合	4960 12.3%	17746 44.0%	13801 34.2%	3851 9.5% 40358 100.0%

<問1と問2のクロス表>

【問1】あなたの部署では上司への相談がし易い環境ですか(単一回答)	【問2】あなたは今の職場の離職を考えたことがありますか(単一回答)				
	頻繁に考える	時々考える	あまり考えた ことがない	考えたことが ない	合計
し易い環境である	件数 割合	193 4.3%	1383 31.0%	1882 42.2%	1000 22.4% 4458 100.0%
どちらかといえば し易い環境である	件数 割合	804 9.3%	4056 47.1%	3203 37.2%	556 6.5% 8619 100.0%
どちらかといえば し難い環境である	件数 割合	526 24.9%	1146 54.2%	393 18.6%	49 2.3% 2114 100.0%
し難い環境である	件数 割合	402 50.7%	301 38.0%	69 8.7%	21 2.6% 793 100.0%
未回答	件数 割合	0 0.0%	1 50.0%	1 50.0%	0 0.0% 2 100.0%
合計	件数 割合	1925 12.0%	6887 43.1%	5548 34.7%	1626 10.2% 15986 100.0%

【問3】あなたの部署では残業時間が多い環境ですか（単一回答）



	件数	割合
①多い環境である	1,537	9.6%
②どちらかといえば多い環境である	3,937	24.6%
③どちらかといえば少ない環境である	6,214	38.8%
④少ない環境である	4,308	26.9%
合計	15,996	100.0%

残業時間については、どちらかというと少ない、もしくは少ないと回答が6割以上である。

【問4】日臨技の無料職業紹介制度を知っていて、利用（登録）したことがありますか（単一回答）

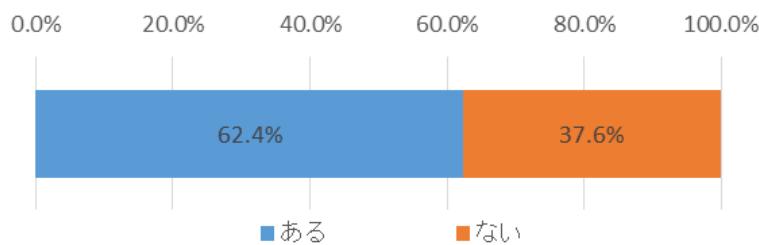


	件数	割合
①知っていて、利用（登録）したことがある	796	5.0%
②知っているが、利用（登録）したことはない	10,178	63.7%
③同制度を知らなかった	5,008	31.3%
合計	15,982	100.0%

認知はされているが利用したことがない回答が6割を超える

II 他団体学会、研修会・学会（国内・海外）参加について

【問5】日本医学検査学会（日臨技主催の全国学会）に参加したことはありますか？



学会参加経験がある方が6割を超える

＜性別と問5のクロス表＞

【B】性別 (单一回答)	【問5】日本医学検査学会（日臨技主催の全国学会）に参加したことはありますか？		
	ある	ない	合計
男	件数 3669	1497	5166
	割合 71.0%	29.0%	100.0%
女	件数 6281	4496	10777
	割合 58.3%	41.7%	100.0%
未回答	件数 9	5	14
	割合 64.3%	35.7%	100.0%
合計	件数 9959	5998	15957
	割合 62.4%	37.6%	100.0%

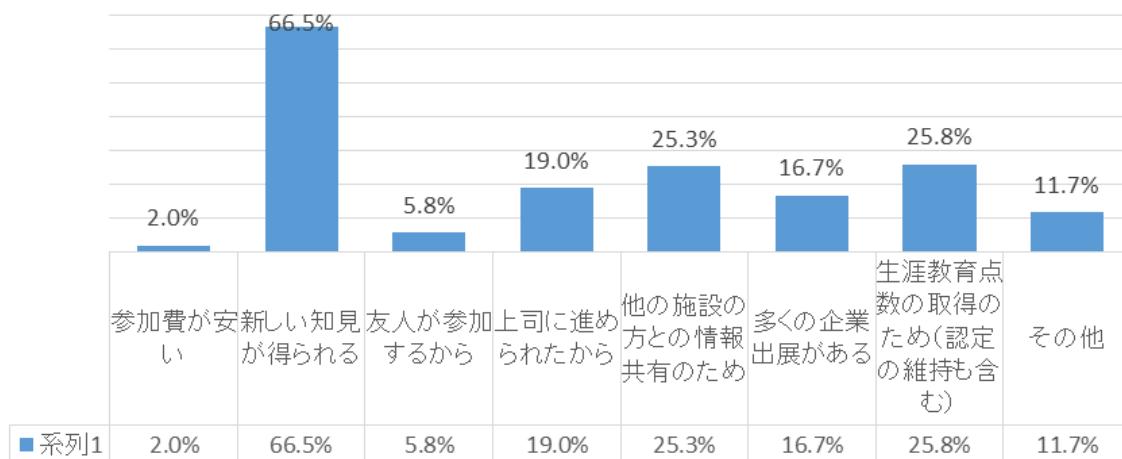
学会参加は男性の参加率が高い傾向

<現在の年齢と問5のクロス表>

【C】現在の年齢 (満年齢) (単一回答)	【問5】日本医学�査学会(日臨技主催の全国学会)に参加したことはありますか?		
	ある	ない	合計
20歳以下 件数 割合	0 —	0 —	0 —
21~25歳 件数 割合	441 30.9%	987 69.1%	1428 100.0%
26~30歳 件数 割合	1072 49.3%	1102 50.7%	2174 100.0%
31~35歳 件数 割合	1020 59.4%	698 40.6%	1718 100.0%
36~40歳 件数 割合	1127 62.8%	669 37.2%	1796 100.0%
41~45歳 件数 割合	1103 61.8%	683 38.2%	1786 100.0%
46~50歳 件数 割合	1363 64.6%	746 35.4%	2109 100.0%
51~55歳 件数 割合	1558 73.2%	571 26.8%	2129 100.0%
56~60歳 件数 割合	1568 79.2%	411 20.8%	1979 100.0%
61~65歳 件数 割合	604 83.8%	117 16.2%	721 100.0%
66~70歳 件数 割合	72 96.0%	3 4.0%	75 100.0%
71歳以上 件数 割合	16 88.9%	2 11.1%	18 100.0%
未回答 件数 割合	15 62.5%	9 37.5%	24 100.0%
合計 件数 割合	9959 62.4%	5998 37.6%	15957 100.0%

学会参加は年齢が上がるほど参加率が高くなっていく

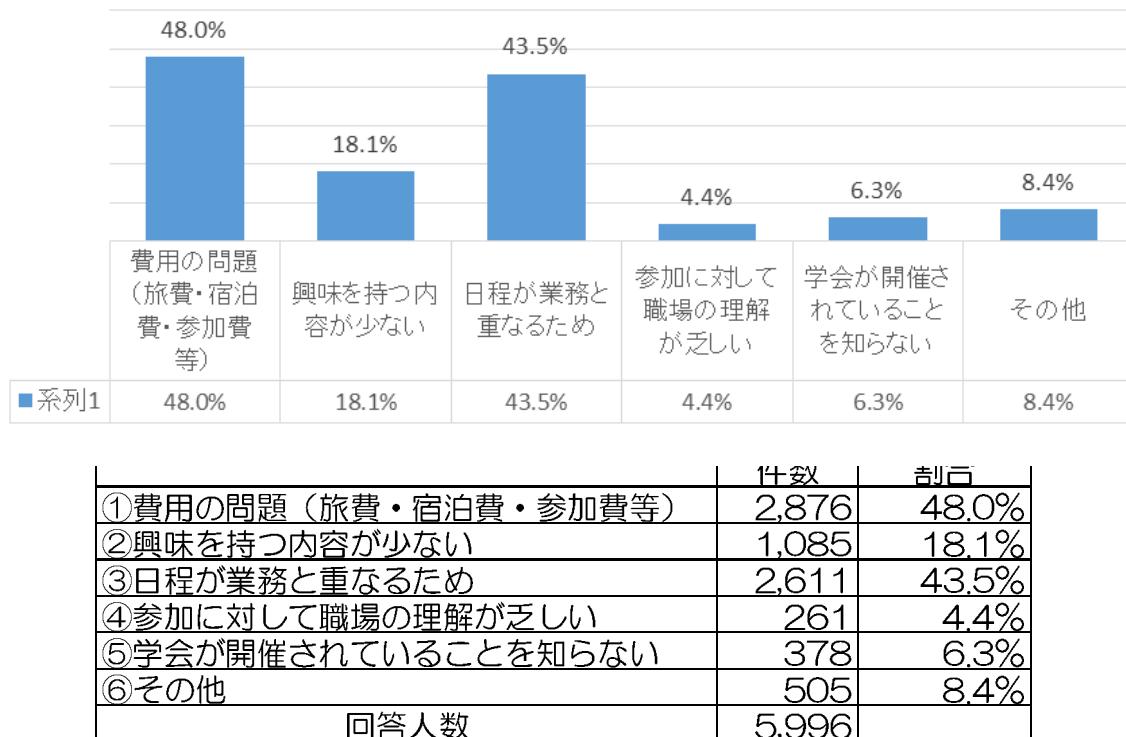
【問5-1】問5で「1. ある」と回答された方に質問です。参加した理由を選んでください。（複数回答可）



	件数	割合
①参加費が安い	199	2.0%
②新しい知見が得られる	6,624	66.5%
③友人が参加するから	582	5.8%
④上司に進められたから	1,892	19.0%
⑤他の施設の方との情報共有のため	2,514	25.3%
⑥多くの企業出展がある	1,661	16.7%
⑦生涯教育点数の取得のため(認定の維持も含む)	2,567	25.8%
⑧その他	1,167	11.7%
回答人数	9,956	

学会参加の理由は、新しい知見が得られることが6割を超えてい

【問5-2】問5で「2. ない」と回答した方に質問です。日本医学検査学会（日臨技主催の全国学会）に参加しない理由を選んでください。（複数回答可）

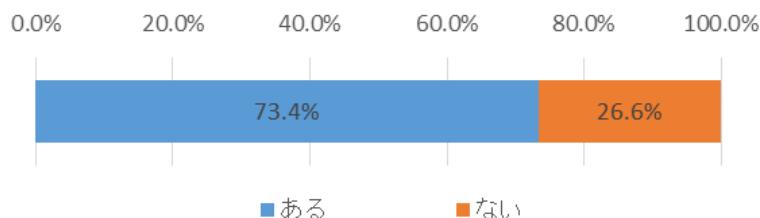


複数選択回答パターン

選択肢コード	回答数	回答率	選択肢コード	回答数	回答率
[1]	1578	26.32%	[2]	687	11.46%
[1][2]	182	3.04%	[2][3]	89	1.48%
[1][2][3]	79	1.32%	[2][3][4]	3	0.05%
[1][2][3][4]	6	0.10%	[2][3][4][5]	1	0.02%
[1][2][3][4][5]	3	0.05%	[2][3][5]	1	0.02%
[1][2][3][5]	1	0.02%	[2][3][6]	1	0.02%
[1][2][3][6]	3	0.05%	[2][4]	3	0.05%
[1][2][4]	8	0.13%	[2][5]	3	0.05%
[1][2][5]	4	0.07%	[2][6]	8	0.13%
[1][2][6]	3	0.05%	[3]	1466	24.45%
[1][3]	787	13.13%	[3][4]	42	0.70%
[1][3][4]	77	1.28%	[3][4][5]	2	0.03%
[1][3][4][5]	1	0.02%	[3][5]	7	0.12%
[1][3][5]	4	0.07%	[3][5][6]	1	0.02%
[1][3][6]	16	0.27%	[3][6]	21	0.35%
[1][4]	46	0.77%	[4]	64	1.07%
[1][4][6]	1	0.02%	[4][5]	4	0.07%
[1][5]	14	0.23%	[5]	329	5.49%
[1][5][6]	1	0.02%	[5][6]	2	0.03%
[1][6]	62	1.03%	[6]	386	6.44%

学会に参加しない理由は費用の問題で、次いで日程が業務と重なることを理由にしている

【問6】支部医学検査学会（日臨技主催の支部学会）に参加したことはありますか？



支部学会は参加歴のある方が7割を超える

<性別と問6のクロス表>

【B】性別 (単一回答)	【問6】支部医学検査学会（日臨技主催の支部学会）に参加したことはありますか？		
	ある	ない	合計
男	件数 4145 割合 80.3%	1014 19.7%	5159 100.0%
女	件数 7537 割合 70.0%	3223 30.0%	10760 100.0%
未回答	件数 12 割合 80.0%	3 20.0%	15 100.0%
合計	件数 11694 割合 73.4%	4240 26.6%	15934 100.0%

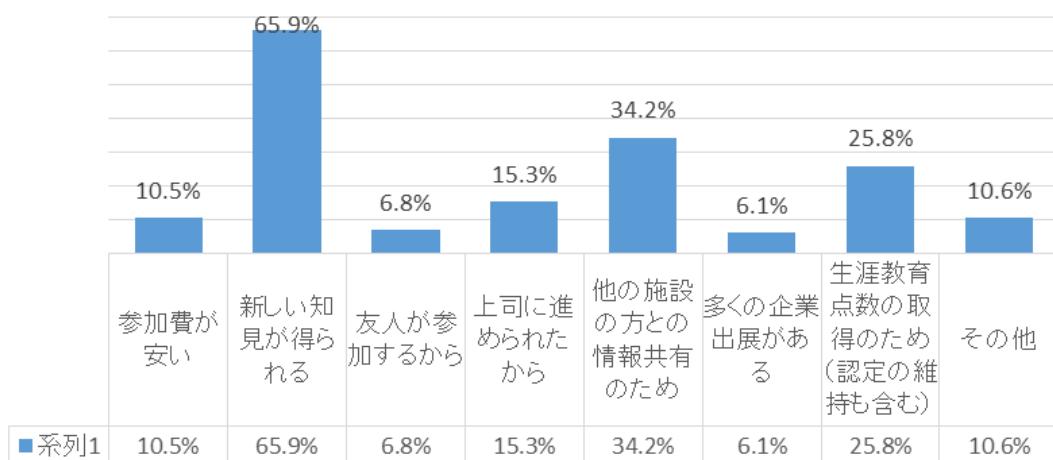
支部学会は男性の参加率がやや高い傾向にある

<現在の年齢と問6のクロス表>

【C】現在の年齢 (満年齢) (单一回答)	【問6】支部医学検査学会(日臨技主催の支部学 会)に参加したことはありますか?		
	ある	ない	合計
20歳以下	件数 割合	0 —	0 —
21~25歳	件数 割合	557 39.3%	862 60.7%
26~30歳	件数 割合	1390 64.0%	782 36.0%
31~35歳	件数 割合	1281 74.6%	436 25.4%
36~40歳	件数 割合	1315 73.5%	475 26.5%
41~45歳	件数 割合	1362 76.3%	424 23.7%
46~50歳	件数 割合	1629 77.3%	479 22.7%
51~55歳	件数 割合	1756 82.5%	373 17.5%
56~60歳	件数 割合	1681 85.1%	294 14.9%
61~65歳	件数 割合	623 86.4%	98 13.6%
66~70歳	件数 割合	68 90.7%	7 9.3%
71歳以上	件数 割合	16 88.9%	2 11.1%
未回答	件数 割合	16 66.7%	8 33.3%
合計	件数 割合	11694 73.4%	4240 26.6%
			15934 100.0%

学会参加は、年齢が上がるほど参加率が高くなっていく

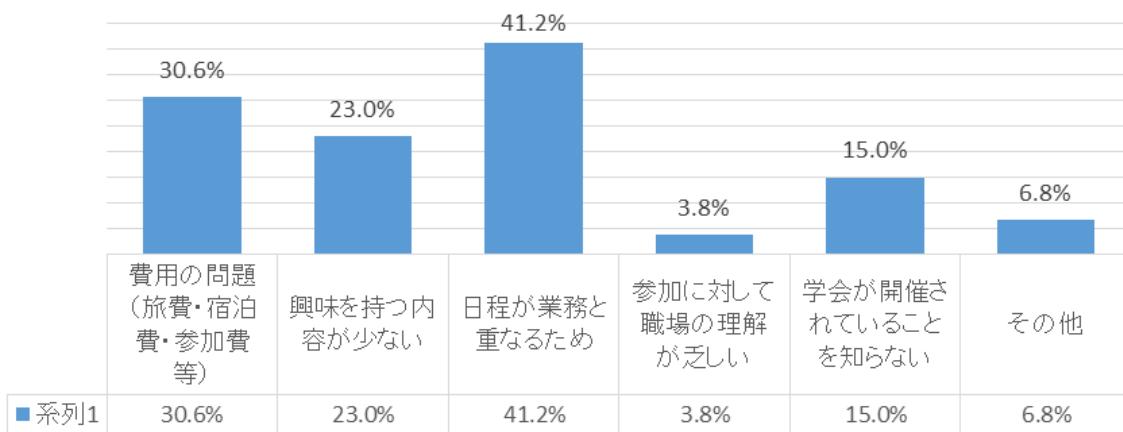
【問6-1】問6で「1. ある」と回答された方に質問です。参加したいと思う理由を選んでください。
(複数回答可)



	件数	割合
①参加費が安い	1,230	10.5%
②新しい知見が得られる	7,710	65.9%
③友人が参加するから	797	6.8%
④上司に進められたから	1,784	15.3%
⑤他の施設の方との情報共有のため	3,998	34.2%
⑥多くの企業出展がある	718	6.1%
⑦生涯教育点数の取得のため（認定の維持も含む）	3,016	25.8%
⑧その他	1,244	10.6%
回答人数	11,694	

学会参加については、新しい知見が得られるとの回答が6割を超える

【問6-2】問6で「2. ない」と回答した方に質問です。支部医学検査学会（日臨技主催の支部学会）に参加しない理由を選んでください。（複数回答可）



	件数	割合
①費用の問題（旅費・宿泊費・参加費等）	1,297	30.6%
②興味を持つ内容が少ない	974	23.0%
③日程が業務と重なるため	1,748	41.2%
④参加に対して職場の理解が乏しい	161	3.8%
⑤学会が開催されていることを知らない	638	15.0%
⑥その他	287	6.8%
回答人数	4,240	

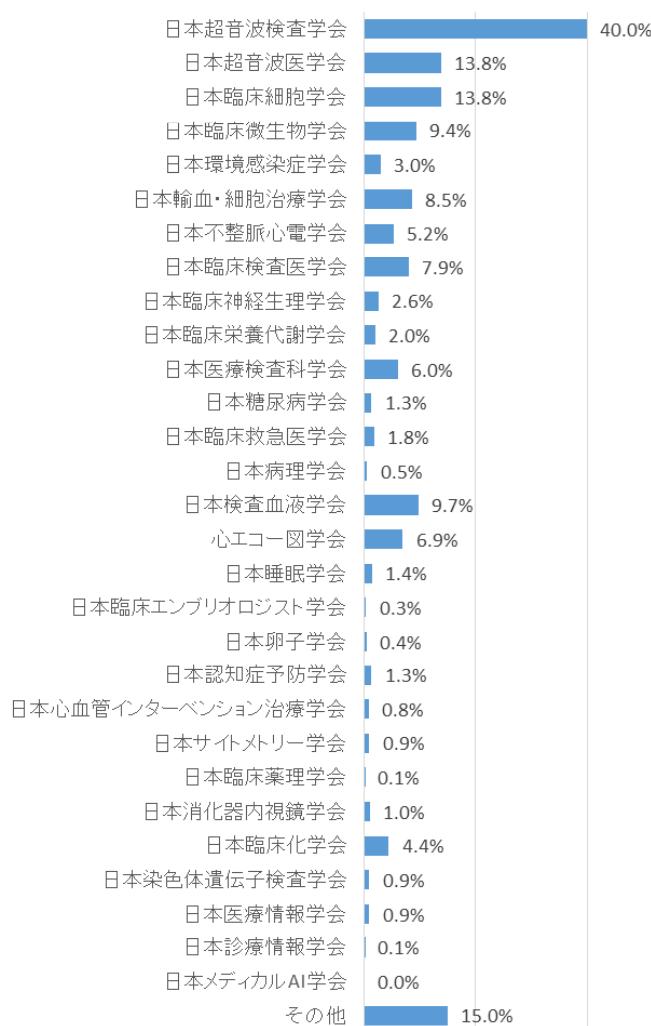
複数選択回答パターン

選択肢コード	回答数	回答率
[1]	728	17.17%
[1][2]	96	2.26%
[1][2][3]	45	1.06%
[1][2][3][4]	5	0.12%
[1][2][3][4][5]	1	0.02%
[1][2][3][6]	2	0.05%
[1][2][4]	7	0.17%
[1][2][5]	5	0.12%
[1][2][6]	2	0.05%
[1][3]	295	6.96%
[1][3][4]	35	0.83%
[1][3][5]	9	0.21%
[1][3][6]	2	0.05%
[1][4]	26	0.61%
[1][5]	13	0.31%
[1][6]	26	0.61%
[2]	705	16.63%

選択肢コード	回答数	回答率
[2][3]	84	1.98%
[2][3][4][5]	1	0.02%
[2][3][5]	2	0.05%
[2][4]	2	0.05%
[2][4][6]	1	0.02%
[2][5]	14	0.33%
[2][6]	2	0.05%
[3]	1210	28.54%
[3][4]	30	0.71%
[3][4][5]	1	0.02%
[3][5]	12	0.28%
[3][6]	14	0.33%
[4]	48	1.13%
[4][5]	4	0.09%
[5]	575	13.56%
[5][6]	1	0.02%
[6]	237	5.59%

学会不参加については、日程が業務と重なるとの回答が4割と最も多かった。

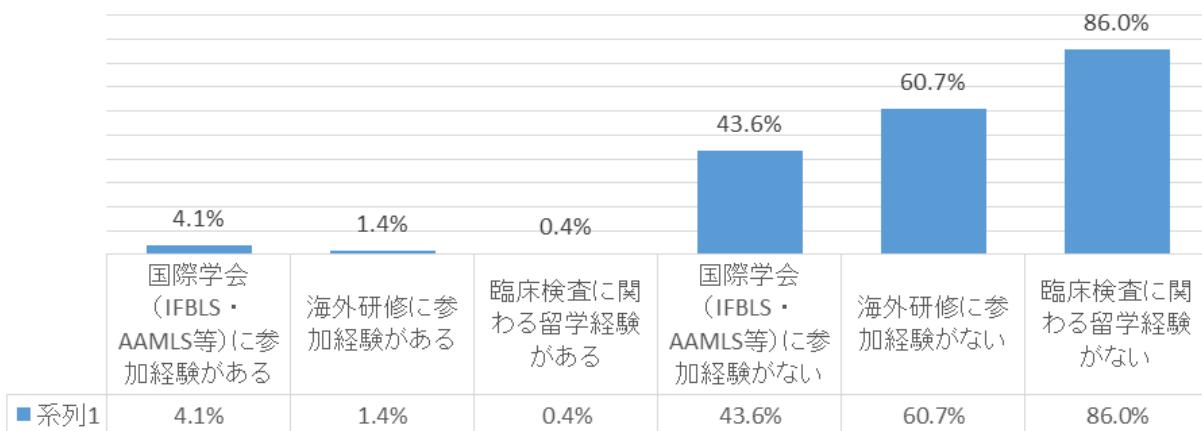
【問7】 どのような学会（医学系）に入会されていますか。以下より選んでください。（複数回答可）



	件数	割合
01：日本超音波検査学会	4,105	40.0%
02：日本超音波医学会	1,410	13.8%
03：日本臨床細胞学会	1,420	13.8%
04：日本臨床微生物学会	965	9.4%
05：日本環境感染症学会	304	3.0%
06：日本輸血・細胞治療学会	872	8.5%
07：日本不整脈心電学会	531	5.2%
08：日本臨床検査医学会	813	7.9%
09：日本臨床神経生理学会	265	2.6%
10：日本臨床栄養代謝学会	205	2.0%
11：日本医療検査科学会	615	6.0%
12：日本糖尿病学会	134	1.3%
13：日本臨床救急医学会	180	1.8%
14：日本病理学会	51	0.5%
15：日本検査血液学会	992	9.7%
16：心エコー図学会	703	6.9%
17：日本睡眠学会	147	1.4%
18：日本臨床エンブリオロジスト学会	29	0.3%
19：日本卵子学会	40	0.4%
20：日本認知症予防学会	135	1.3%
21：日本心血管インターベンション治療学会	79	0.8%
22：日本サイトメトリー学会	89	0.9%
23：日本臨床薬理学会	9	0.1%
24：日本消化器内視鏡学会	105	1.0%
25：日本臨床化学会	454	4.4%
26：日本染色体遺伝子検査学会	94	0.9%
27：日本医療情報学会	90	0.9%
28：日本診療情報学会	15	0.1%
29：日本メディカルAI学会	1	0.0%
30：その他	1,538	15.0%
回答人数	10,253	

医学系の学会については、日本超音波検査学会の入会が最も多く、次いで超音波医学会、臨床細胞学会となっている。

【問8】国際交流（国際学会参加・海外研修・留学）について、該当する項目を全て選んでください。
(複数回答可)



	件数	割合
①国際学会（IFBLS・AAMLS等）に参加経験がある	653	4.1%
②海外研修に参加経験がある	215	1.4%
③臨床検査に関わる留学経験がある	69	0.4%
④国際学会（IFBLS・AAMLS等）に参加経験がない	6,924	43.6%
⑤海外研修に参加経験がない	9,623	60.7%
⑥臨床検査に関わる留学経験がない	13,640	86.0%
回答人数	15,864	

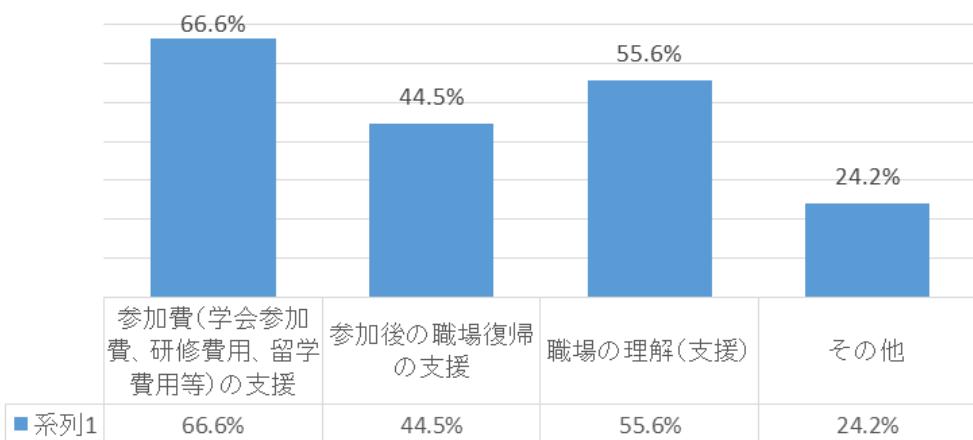
複数選択回答パターン

選択肢コード	回答数	回答率
[1]	464	2.92%
[1][2]	39	0.25%
[1][2][3]	6	0.04%
[1][2][3][4][5][6]	1	0.01%
[1][2][3][5][6]	1	0.01%
[1][2][6]	5	0.03%
[1][3]	8	0.05%
[1][3][5][6]	1	0.01%
[1][4][5][6]	3	0.02%
[1][5]	6	0.04%
[1][5][6]	95	0.60%
[1][6]	24	0.15%
[2]	135	0.85%
[2][3]	4	0.03%
[2][4]	1	0.01%

選択肢コード	回答数	回答率
[2][4][5][6]	3	0.02%
[2][4][6]	10	0.06%
[2][5][6]	1	0.01%
[2][6]	9	0.06%
[3]	27	0.17%
[3][4][5][6]	18	0.11%
[3][5]	2	0.01%
[3][5][6]	1	0.01%
[4]	245	1.54%
[4][5]	95	0.60%
[4][5][6]	6457	40.70%
[4][6]	91	0.57%
[5]	1192	7.51%
[5][6]	1747	11.01%
[6]	5173	32.61%

臨床検査に関わる留学経験はあまりない。

【問8-1】問8で「4. 国際学会（IFBLS・AAMLS等）に参加経験がない」、「5. 海外研修に参加経験がない」、「6. 臨床検査に関わる留学経験がない」と回答した方に質問です。どのような支援があれば、参加できると思いますか？（複数回答可）



	件数	割合
①参加費（学会参加費、研修費用、留学費用等）の支援	10,103	66.6%
②参加後の職場復帰の支援	6,759	44.5%
③職場の理解（支援）	8,441	55.6%
④その他	3,670	24.2%
回答人数	15,181	

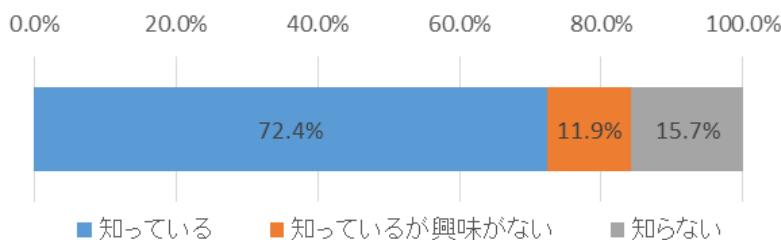
複数選択回答パターン

選択肢コード	回答数	回答率
[1]	2546	16.77%
[1][2]	711	4.68%
[1][2][3]	4628	30.49%
[1][2][3][4]	470	3.10%
[1][2][4]	30	0.20%
[1][3]	1466	9.66%
[1][3][4]	84	0.55%
[1][4]	168	1.11%
[2]	447	2.94%
[2][3]	434	2.86%
[2][3][4]	15	0.10%
[2][4]	24	0.16%
[3]	1279	8.43%
[3][4]	65	0.43%
[4]	2814	18.54%

国際学会等への不参加理由として、参加費の支援が必要と回答された方が6割を超え、次いで職場の理解となっている。複数回答としてはすべての支援が必要とお答えされた方が最も多い。

Ⅲ 日臨技の生涯教育研修制度について

【問9】日臨技の生涯教育研修制度を知っていますか。（単一回答）



	件数	割合
①知っている	11,455	72.4%
②知っているが興味がない	1,884	11.9%
③知らない	2,484	15.7%
合計	15,823	100.0%

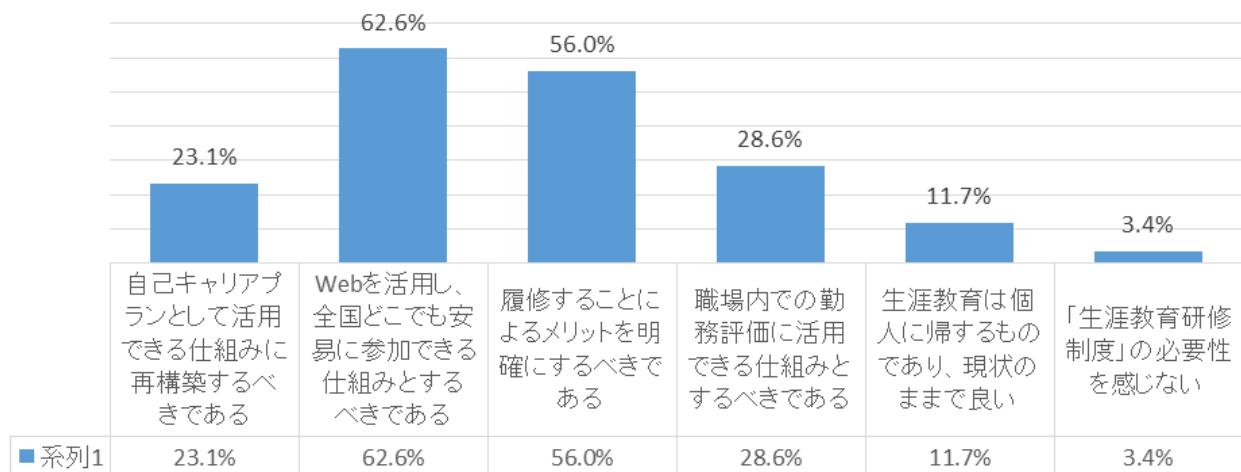
日臨技生涯教育研修制度の認知度は8割を超える

＜現在の年齢と問9のクロス表＞

【C】現在の年齢 (満年齢) (単一回答)	【問9】日臨技の生涯教育研修制度を知っていますか。 (単一回答)			
	知っている	知っているが興味がない	知らない	合計
20歳以下 件数 割合	0 —	0 —	0 —	0 —
21~25歳 件数 割合	559 39.8%	87 6.2%	760 54.1%	1406 100.0%
26~30歳 件数 割合	1193 55.4%	269 12.5%	693 32.2%	2155 100.0%
31~35歳 件数 割合	1187 69.5%	231 13.5%	291 17.0%	1709 100.0%
36~40歳 件数 割合	1313 73.5%	248 13.9%	225 12.6%	1786 100.0%
41~45歳 件数 割合	1379 77.7%	227 12.8%	169 9.5%	1775 100.0%
46~50歳 件数 割合	1653 78.9%	295 14.1%	146 7.0%	2094 100.0%
51~55歳 件数 割合	1798 85.2%	224 10.6%	88 4.2%	2110 100.0%
56~60歳 件数 割合	1662 84.9%	214 10.9%	81 4.1%	1957 100.0%
61~65歳 件数 割合	609 85.3%	78 10.9%	27 3.8%	714 100.0%
66~70歳 件数 割合	69 92.0%	6 8.0%	0 0.0%	75 100.0%
71歳以上 件数 割合	15 83.3%	2 11.1%	1 5.6%	18 100.0%
未回答 件数 割合	18 75.0%	3 12.5%	3 12.5%	24 100.0%
合計 件数 割合	11455 72.4%	1884 11.9%	2484 15.7%	15823 100.0%

若年層ほど認知度が低い傾向である。

【問9-1】問9で「1. 知っている」と回答された方に質問です。「生涯教育研修制度」を充実させ、会員に周知するにはどうしたらよいと思しますか。（複数回答可）



	件数	割合
①自己キャリアプランとして活用できる仕組みに再構築するべきである	2,642	23.1%
②Webを活用し、全国どこでも安易に参加できる仕組みとするべきである	7,165	62.6%
③履修することによるメリットを明確にするべきである	6,416	56.0%
④職場内での勤務評価に活用できる仕組みとするべきである	3,279	28.6%
⑤生涯教育は個人に帰するものであり、現状のままで良い	1,342	11.7%
⑥「生涯教育研修制度」の必要性を感じない	392	3.4%
回答人数	11,453	

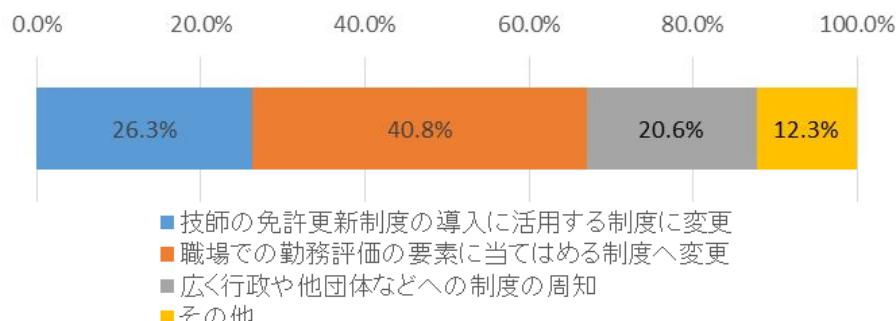
Web等活用し安易に参加できるシステムの構築を望んでいる会員が6割以上を超える。

<複数選択回答パターン>

選択肢コード	回答数	回答率
[1]	297	2.59%
[1][2]	355	3.10%
[1][2][3]	550	4.80%
[1][2][3][4]	633	5.53%
[1][2][3][4][5]	13	0.11%
[1][2][3][4][5][6]	1	0.01%
[1][2][3][4][6]	14	0.12%
[1][2][3][5]	17	0.15%
[1][2][3][5][6]	2	0.02%
[1][2][3][6]	7	0.06%
[1][2][4]	122	1.07%
[1][2][4][5]	1	0.01%
[1][2][5]	24	0.21%
[1][2][6]	1	0.01%
[1][3]	274	2.39%
[1][3][4]	207	1.81%
[1][3][4][5]	1	0.01%
[1][3][4][6]	8	0.07%
[1][3][5]	3	0.03%
[1][3][6]	5	0.04%
[1][4]	87	0.76%
[1][5]	16	0.14%
[1][6]	4	0.03%
[2]	2226	19.44%
[2][3]	1603	14.00%
[2][3][4]	840	7.33%

選択肢コード	回答数	回答率
[2][3][4][5]	5	0.04%
[2][3][4][5][6]	4	0.03%
[2][3][4][6]	11	0.10%
[2][3][5]	62	0.54%
[2][3][5][6]	4	0.03%
[2][3][6]	26	0.23%
[2][4]	393	3.43%
[2][4][5]	2	0.02%
[2][4][5][6]	1	0.01%
[2][4][6]	2	0.02%
[2][5]	229	2.00%
[2][6]	17	0.15%
[3]	1301	11.36%
[3][4]	626	5.47%
[3][4][5]	15	0.13%
[3][4][6]	23	0.20%
[3][5]	95	0.83%
[3][5][6]	5	0.04%
[3][6]	61	0.53%
[4]	246	2.15%
[4][5]	16	0.14%
[4][5][6]	1	0.01%
[4][6]	7	0.06%
[5]	802	7.00%
[5][6]	23	0.20%
[6]	165	1.44%

【問9-2】問9で「1. 知っている」と回答された方に質問です。生涯教育研修制度を充実するにはどのようにしたらよいでしょうか（単一回答）



	件数	割合
①技師の免許更新制度の導入に活用する制度に変更	3,016	26.3%
②職場での勤務評価の要素に当てはめる制度へ変更	4,674	40.8%
③広く行政や他団体などへの制度の周知	2,359	20.6%
④その他	1,404	12.3%
合計	11,453	100.0%

生涯教育制度の充実として、「職場での勤務評定などに当てはめる制度」への制度変更との回答が多い。

【問10】日臨技eラーニングを利用したことがありますか。（単一回答）



	件数	割合
①ある	3,894	24.6%
②日臨技eラーニングを知っているが、利用したことはない	9,944	62.9%
③日臨技eラーニングを知らないので、利用したことがない	1,980	12.5%
合計	15,818	100.0%

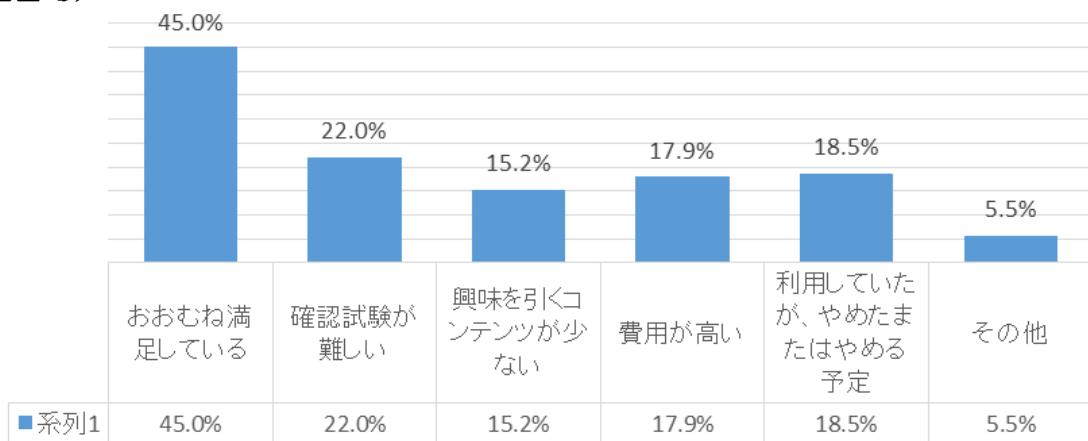
日臨技eラーニングの認知度は8割を超えるが、利用に関しては3割弱にとどまった。

<現在の年齢と問10のクロス表>

【C】現在の年齢 (満年齢) (单一回答)	【問10】日臨技eラーニングを利用したことありますか。 (单一回答)			
	ある	日臨技eラーニングを知っているが、利用したことない	日臨技eラーニングを知らないので、利用したことない	合計
20歳以下 件数 割合	0 —	0 —	0 —	0 —
21~25歳 件数 割合	274 19.5%	649 46.3%	480 34.2%	1403 100.0%
26~30歳 件数 割合	455 21.1%	1313 61.0%	385 17.9%	2153 100.0%
31~35歳 件数 割合	418 24.5%	1085 63.6%	202 11.8%	1705 100.0%
36~40歳 件数 割合	419 23.5%	1159 64.9%	208 11.6%	1786 100.0%
41~45歳 件数 割合	462 26.0%	1159 65.2%	156 8.8%	1777 100.0%
46~50歳 件数 割合	535 25.6%	1386 66.2%	172 8.2%	2093 100.0%
51~55歳 件数 割合	580 27.4%	1400 66.2%	134 6.3%	2114 100.0%
56~60歳 件数 割合	563 28.8%	1245 63.6%	149 7.6%	1957 100.0%
61~65歳 件数 割合	167 23.4%	464 65.1%	82 11.5%	713 100.0%
66~70歳 件数 割合	15 20.0%	54 72.0%	6 8.0%	75 100.0%
71歳以上 件数 割合	3 16.7%	13 72.2%	2 11.1%	18 100.0%
未回答 件数 割合	3 12.5%	17 70.8%	4 16.7%	24 100.0%
合計 件数 割合	3894 24.6%	9944 62.9%	1980 12.5%	15818 100.0%

日臨技eラーニングについては、21~25歳の年齢では認知度が低くかった。

【問10-1】問10で「1. ある」と回答した方に質問です。利用の状況について、思ったことを選んでください。（複数回答可）



	件数	割合
①おおむね満足している	1,753	45.0%
②確認試験が難しい	857	22.0%
③興味を引くコンテンツが少ない	591	15.2%
④費用が高い	698	17.9%
⑤利用していたが、やめたまたはやめる予定	719	18.5%
⑥その他	215	5.5%
回答人数	3,894	

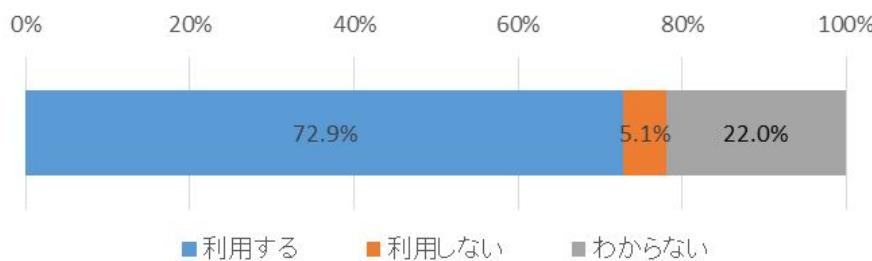
複数選択回答パターン

選択肢コード	回答数	回答率
[1]	1485	38.14%
[1][2]	105	2.70%
[1][2][3]	3	0.08%
[1][2][3][4]	2	0.05%
[1][2][3][6]	1	0.03%
[1][2][4]	12	0.31%
[1][2][4][5]	1	0.03%
[1][2][4][6]	4	0.10%
[1][2][5]	4	0.10%
[1][2][6]	3	0.08%
[1][3]	25	0.64%
[1][3][4]	1	0.03%
[1][3][5]	1	0.03%
[1][4]	52	1.34%
[1][4][5]	8	0.21%
[1][5]	27	0.69%
[1][5][6]	1	0.03%
[1][6]	18	0.46%
[2]	442	11.35%
[2][3]	43	1.10%
[2][3][4]	15	0.39%
[2][3][4][5]	2	0.05%
[2][3][4][5][6]	1	0.03%

選択肢コード	回答数	回答率
[2][3][5]	4	0.10%
[2][4]	89	2.29%
[2][4][5]	36	0.92%
[2][4][6]	2	0.05%
[2][5]	60	1.54%
[2][5][6]	4	0.10%
[2][6]	24	0.62%
[3]	360	9.24%
[3][4]	67	1.72%
[3][4][5]	17	0.44%
[3][4][5][6]	1	0.03%
[3][4][6]	3	0.08%
[3][5]	37	0.95%
[3][5][6]	1	0.03%
[3][6]	7	0.18%
[4]	276	7.09%
[4][5]	97	2.49%
[4][5][6]	4	0.10%
[4][6]	8	0.21%
[5]	408	10.48%
[5][6]	5	0.13%
[6]	128	3.29%

利用され概ね満足している方が、4割を超える。

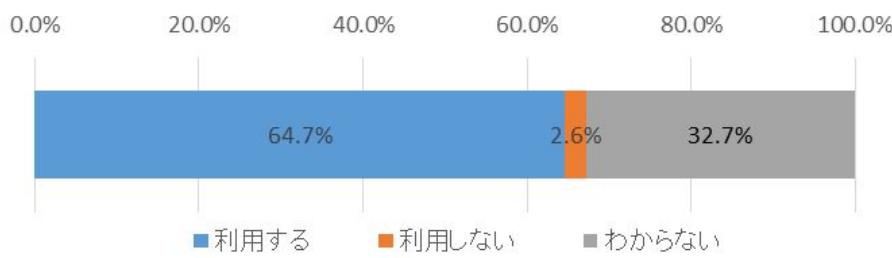
【問1〇-1-1】問1〇-1で「5. 利用していたが、やめたまたはやめる予定」と回答した方に質問です。利用（受講）料が無料であれば利用しますか。（単一回答）



	件数	割合
①利用する	524	72.9%
②利用しない	37	5.1%
③わからない	158	22.0%
合計	719	100.0%

日臨技eラーニングについては、利用が無料であれば利用する回答が7割を超える。

【問1〇-2】問1〇で「2. 日臨技eラーニングを知っているが、利用したことない」と回答した方に質問です。利用（受講）料が無料であれば利用しますか。（単一回答）

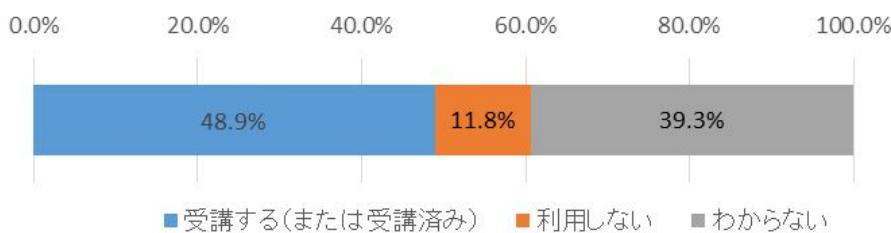


選択肢	件数	割合
①利用する	6,430	64.7%
②利用しない	257	2.6%
③わからない	3,256	32.7%
合計	9,943	100.0%

日臨技eラーニングについては、無料であれば利用すると回答された方が圧倒的に多い結果であった。

IV 医師の働き方改革を進めるためのタスク・シフト/シェアについて

【問11】日臨技ではタスク・シフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会を各都道府県技師会において開催されますが、受講しますか。（単一回答）



	件数	割合
①受講する(または受講済み)	7,728	48.9%
②受講しない	1,862	11.8%
③わからない	6,212	39.3%
合計	15,802	100.0%

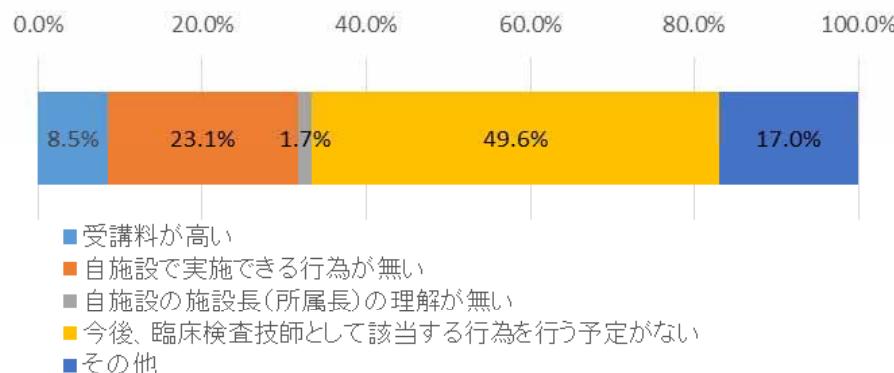
タスク講習会は、受講すると回答した方が5割弱、判らないが4割、受講しないのは1割程度。

＜現在の年齢と問11のクロス表＞

【C】現在の年齢 (満年齢) (単一回答)	【問11】日臨技ではタスク・シフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会を各都道府県技師会において開催されますが、受講しますか。（単一回答）			
	受講する(または受講済み)	受講しない	わからない	合計
20歳以下	0	0	0	0
21～25歳	713 50.8%	78 5.6%	612 43.6%	1403 100.0%
26～30歳	1083 50.4%	201 9.4%	864 40.2%	2148 100.0%
31～35歳	909 53.4%	147 8.6%	645 37.9%	1701 100.0%
36～40歳	940 52.7%	162 9.1%	683 38.3%	1785 100.0%
41～45歳	898 50.5%	164 9.2%	715 40.2%	1777 100.0%
46～50歳	1117 53.4%	188 9.0%	788 37.6%	2093 100.0%
51～55歳	1067 50.6%	226 10.7%	817 38.7%	2110 100.0%
56～60歳	803 41.1%	397 20.3%	756 38.7%	1956 100.0%
61～65歳	169 23.7%	261 36.6%	283 39.7%	713 100.0%
66～70歳	15 20.0%	31 41.3%	29 38.7%	75 100.0%
71歳以上	4 22.2%	6 33.3%	8 44.4%	18 100.0%
未回答	10 43.5%	1 4.3%	12 52.2%	23 100.0%
合計	7728 48.9%	1862 11.8%	6212 39.3%	15802 100.0%

タスクの講習会は、年齢が上がるほど「受講しない」が高い傾向にあった。

【問11-1】問11で「2. 受講しない」と回答した方に質問です。受講しない理由をお答えください。
(単一回答)



	件数	割合
①受講料が高い	159	8.5%
②自施設で実施できる行為が無い	431	23.1%
③自施設の施設長(所属長)の理解が無い	32	1.7%
④今後、臨床検査技師として該当する行為を行う予定がない	924	49.6%
⑤その他	316	17.0%
合計	1,862	100.0%

タスクの講習を受講しない理由の多くは臨床検査技師として該当する行為を行う予定がないとの回答だった。

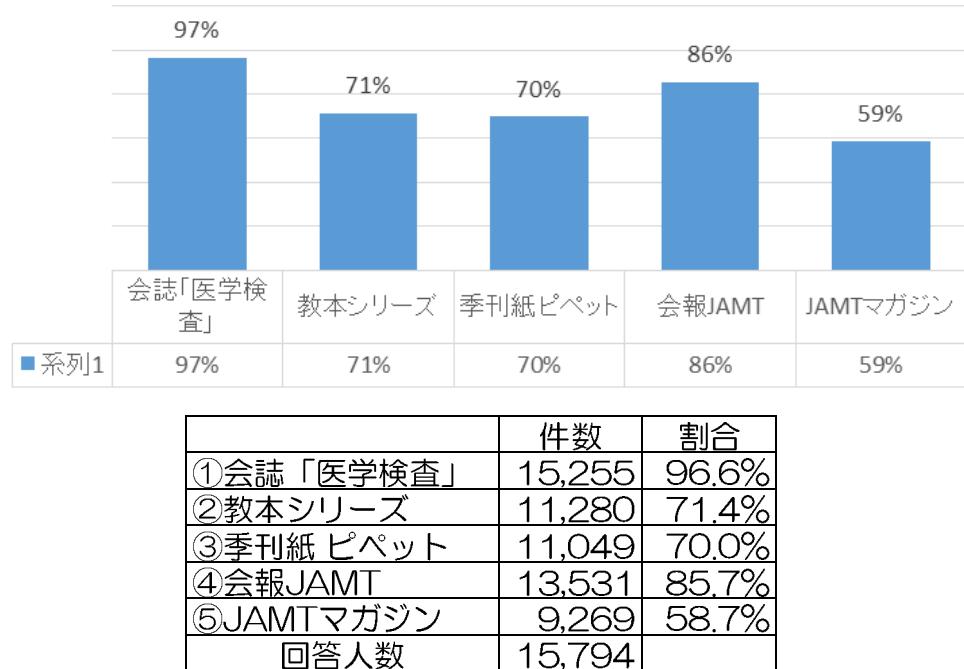
<現在の年齢と問11-1のクロス表>

【C】現在の年齢 (満年齢) (単一回答)	【問11-1】問11で「2. 受講しない」と回答した方に質問です。受講しない理由をお答えください。 ※ 【問11】日臨技ではタスク・シフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会を各都道府県技師会において開催されますか。(単一回答)					
	受講料が高い	自施設で実施できる行為が無い	自施設の施設長(所属長)の理解が無い	今後、臨床検査技師として該当する行為を行う予定がない	その他	合計
20歳以下 件数 割合	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —
21~25歳 件数 割合	18 23.1%	18 23.1%	1 1.3%	19 24.4%	22 28.2%	78 100.0%
26~30歳 件数 割合	45 22.4%	34 16.9%	2 1.0%	75 37.3%	45 22.4%	201 100.0%
31~35歳 件数 割合	19 12.9%	41 27.9%	4 2.7%	52 35.4%	31 21.1%	147 100.0%
36~40歳 件数 割合	19 11.7%	45 27.8%	6 3.7%	55 34.0%	37 22.8%	162 100.0%
41~45歳 件数 割合	14 8.5%	42 25.6%	6 3.7%	71 43.3%	31 18.9%	164 100.0%
46~50歳 件数 割合	11 5.9%	61 32.4%	5 2.7%	84 44.7%	27 14.4%	188 100.0%
51~55歳 件数 割合	17 7.5%	68 30.1%	4 1.8%	118 52.2%	19 8.4%	226 100.0%
56~60歳 件数 割合	11 2.8%	84 21.2%	1 0.3%	247 62.2%	54 13.6%	397 100.0%
61~65歳 件数 割合	4 1.5%	33 12.6%	2 0.8%	174 66.7%	48 18.4%	261 100.0%
66~70歳 件数 割合	1 3.2%	2 6.5%	1 3.2%	26 83.9%	1 3.2%	31 100.0%
71歳以上 件数 割合	0 0.0%	2 33.3%	0 0.0%	3 50.0%	1 16.7%	6 100.0%
未回答 件数 割合	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
合計 件数 割合	159 8.5%	431 23.1%	32 1.7%	924 49.6%	316 17.0%	1862 100.0%

タスク10行為について、年齢を重ねるごとに「臨床検査技師として実施する予定がない」との回答が増えていく。

V 日臨技の広報関連について

【問12】 下記の日臨技の発行物で知っているものを選択してください。 (複数回答可)



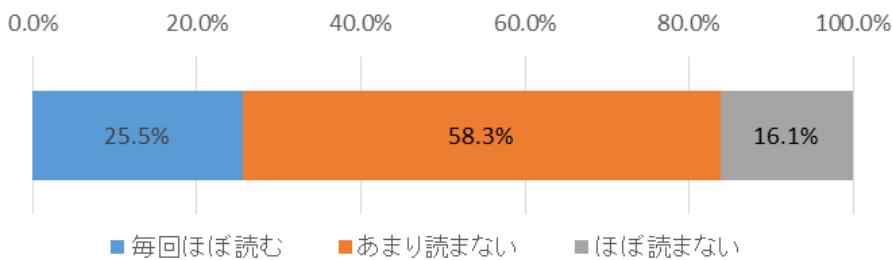
複数選択回答パターン

選択肢コード	回答数	回答率
[1]	743	4.70%
[1][2]	246	1.56%
[1][2][3]	269	1.70%
[1][2][3][4]	2192	13.88%
[1][2][3][4][5]	6392	40.47%
[1][2][3][5]	115	0.73%
[1][2][4]	791	5.01%
[1][2][4][5]	999	6.33%
[1][2][5]	82	0.52%
[1][3]	291	1.84%
[1][3][4]	820	5.19%
[1][3][4][5]	667	4.22%
[1][3][5]	95	0.60%
[1][4]	842	5.33%
[1][4][5]	549	3.48%
[1][5]	162	1.03%

選択肢コード	回答数	回答率
[2]	69	0.44%
[2][3]	20	0.13%
[2][3][4]	20	0.13%
[2][3][4][5]	22	0.14%
[2][3][5]	4	0.03%
[2][4]	29	0.18%
[2][4][5]	20	0.13%
[2][5]	10	0.06%
[3]	67	0.42%
[3][4]	31	0.20%
[3][4][5]	28	0.18%
[3][5]	16	0.10%
[4]	95	0.60%
[4][5]	34	0.22%
[5]	74	0.47%

JAMTマガジン以外は7割以上が認知されており、すべて発行物を認知されている方は4割を超える。

【問13】会誌「医学検査」を読みますか。（単一回答）



	件数	割合
①毎回ほぼ読む	4,031	25.5%
②あまり読まない	9,205	58.3%
③ほぼ読まない	2,547	16.1%
合計	15,783	100.0%

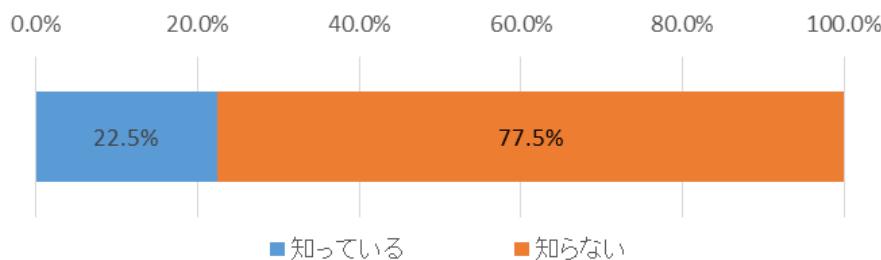
あまり読まない、ほぼ読まないと回答が7割を超える

<現在の年齢と問13のクロス表>

【C】現在の年齢 (満年齢) (単一回答)	【問13】会誌「医学検査」を読みますか。(単一回答)			
	毎回ほぼ読む	あまり読まない	ほぼ読まない	合計
20歳以下 件数 割合	0 —	0 —	0 —	0 —
21~25歳 件数 割合	221 15.8%	772 55.1%	407 29.1%	1400 100.0%
26~30歳 件数 割合	398 18.5%	1258 58.6%	492 22.9%	2148 100.0%
31~35歳 件数 割合	423 24.9%	975 57.3%	303 17.8%	1701 100.0%
36~40歳 件数 割合	474 26.6%	986 55.4%	321 18.0%	1781 100.0%
41~45歳 件数 割合	482 27.1%	1054 59.3%	240 13.5%	1776 100.0%
46~50歳 件数 割合	564 27.0%	1240 59.4%	284 13.6%	2088 100.0%
51~55歳 件数 割合	622 29.5%	1281 60.7%	207 9.8%	2110 100.0%
56~60歳 件数 割合	585 29.9%	1178 60.3%	191 9.8%	1954 100.0%
61~65歳 件数 割合	216 30.3%	402 56.5%	94 13.2%	712 100.0%
66~70歳 件数 割合	28 37.8%	40 54.1%	6 8.1%	74 100.0%
71歳以上 件数 割合	10 58.8%	6 35.3%	1 5.9%	17 100.0%
未回答 件数 割合	8 36.4%	13 59.1%	1 4.5%	22 100.0%
合計 件数 割合	4031 25.5%	9205 58.3%	2547 16.1%	15783 100.0%

若い方ほど読まない傾向である。

【問14】会誌「医学検査」がJ-STAGEに登載されたようになったことは知っていますか。（単一回答）



	件数	割合
①知っている	3,545	22.5%
②知らない	12,238	77.5%
合計	15,783	100.0%

知らない方が7割を超える

<現在の年齢と問14のクロス表>

【C】現在の年齢 (満年齢) (単一回答)	【問14】会誌「医学検査」がJ-STAGEに登載されたようになったことは知っていますか。 (単一回答)		
	知っている	知らない	合計
20歳以下 件数 割合	0 —	0 —	0 —
21~25歳 件数 割合	104 7.4%	1296 92.6%	1400 100.0%
26~30歳 件数 割合	305 14.2%	1843 85.8%	2148 100.0%
31~35歳 件数 割合	392 23.0%	1309 77.0%	1701 100.0%
36~40歳 件数 割合	426 23.9%	1355 76.1%	1781 100.0%
41~45歳 件数 割合	445 25.1%	1331 74.9%	1776 100.0%
46~50歳 件数 割合	511 24.5%	1577 75.5%	2088 100.0%
51~55歳 件数 割合	595 28.2%	1515 71.8%	2110 100.0%
56~60歳 件数 割合	538 27.5%	1416 72.5%	1954 100.0%
61~65歳 件数 割合	192 27.0%	520 73.0%	712 100.0%
66~70歳 件数 割合	26 35.1%	48 64.9%	74 100.0%
71歳以上 件数 割合	6 35.3%	11 64.7%	17 100.0%
未回答 件数 割合	5 22.7%	17 77.3%	22 100.0%
合計 件数 割合	3545 22.5%	12238 77.5%	15783 100.0%

比較的若い方ほど知らない傾向である。

【問15】会誌「医学検査」に投稿したことがありますか。（単一回答）



	件数	割合
①筆頭筆者で投稿した(論文の採用・不採用は問わない)	678	4.3%
②共著者で投稿した(論文の採用・不採用は問わない)	912	5.8%
③投稿したことがない	14,178	89.9%
合計	15,768	100.0%

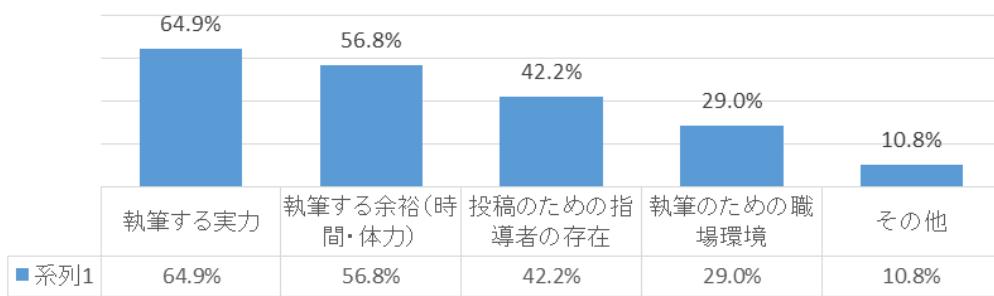
圧倒的に投稿された事がないとの結果であった。

<現在の年齢と問15のクロス表>

【C】現在の年齢 (満年齢) (单一回答)	【問15】会誌「医学検査」に投稿したことがありますか。 (单一回答)			
	筆頭筆者で投稿した(論文の採用・不採用は問わない)	共著者で投稿した(論文の採用・不採用は問わない)	投稿したことがない	合計
20歳以下 件数 割合	0 —	0 —	0 —	0 —
21~25歳 件数 割合	3 0.2 %	3 0.2 %	1394 99.6 %	1400 100.0 %
26~30歳 件数 割合	30 1.4 %	37 1.7 %	2079 96.9 %	2146 100.0 %
31~35歳 件数 割合	74 4.4 %	55 3.2 %	1572 92.4 %	1701 100.0 %
36~40歳 件数 割合	77 4.3 %	78 4.4 %	1625 91.3 %	1780 100.0 %
41~45歳 件数 割合	81 4.6 %	94 5.3 %	1599 90.1 %	1774 100.0 %
46~50歳 件数 割合	79 3.8 %	135 6.5 %	1871 89.7 %	2085 100.0 %
51~55歳 件数 割合	113 5.4 %	178 8.4 %	1816 86.2 %	2107 100.0 %
56~60歳 件数 割合	135 6.9 %	209 10.7 %	1606 82.4 %	1950 100.0 %
61~65歳 件数 割合	75 10.5 %	104 14.6 %	533 74.9 %	712 100.0 %
66~70歳 件数 割合	7 9.5 %	13 17.6 %	54 73.0 %	74 100.0 %
71歳以上 件数 割合	4 23.5 %	4 23.5 %	9 52.9 %	17 100.0 %
未回答 件数 割合	0 0.0 %	2 9.1 %	20 90.9 %	22 100.0 %
合計 件数 割合	678 4.3 %	912 5.8 %	14178 89.9 %	15768 100.0 %

若い方ほど投稿された経験が少い傾向である。

【問15-1】問15で「3. 投稿したことがない」と回答した方に質問です。どのような条件があれば投稿しますか。（複数回答可）



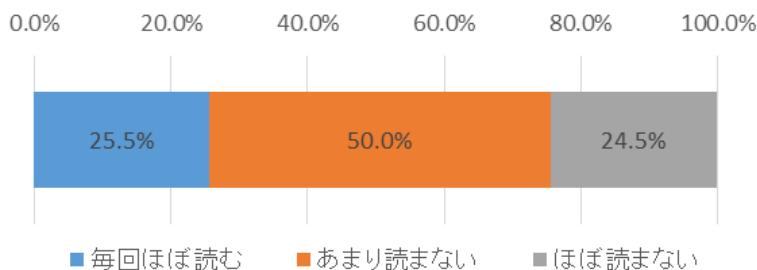
複数選択回答パターン

選択肢コード	回答数	回答率
[1]	2769	19.53%
[1][2]	1531	10.80%
[1][2][3]	1389	9.80%
[1][2][3][4]	2164	15.27%
[1][2][3][4][5]	107	0.75%
[1][2][3][5]	9	0.06%
[1][2][4]	255	1.80%
[1][2][4][5]	5	0.04%
[1][2][5]	16	0.11%
[1][3]	557	3.93%
[1][3][4]	254	1.79%
[1][3][5]	7	0.05%
[1][4]	102	0.72%
[1][5]	41	0.29%
[2]	1503	10.60%
[2][3]	412	2.91%
[2][3][4]	307	2.17%
[2][3][4][5]	9	0.06%
[2][3][5]	10	0.07%
[2][4]	294	2.07%
[2][4][5]	4	0.03%
[2][5]	43	0.30%
[3]	503	3.55%
[3][4]	233	1.64%
[3][4][5]	6	0.04%
[3][5]	10	0.07%
[4]	366	2.58%
[4][5]	5	0.04%
[5]	1265	8.92%

	件数	割合
①執筆する実力	9,206	64.9%
②執筆する余裕（時間・体力）	8,058	56.8%
③投稿のための指導者の存在	5,977	42.2%
④執筆のための職場環境	4,111	29.0%
⑤その他	1,537	10.8%
回答人数	14,176	

複数回答を含めて、執筆する実力がないと答えた人が64.9%、執筆する余裕がないと答えた人は56.8%であった。

【問16】会報JAMTを読んでいますか。（単一回答）



	件数	割合
①毎回(ほぼ)読む	4,015	25.5%
②あまり読まない	7,876	50.0%
③(ほぼ)読まない	3,854	24.5%
合計	15,745	100.0%

あまり読まない、ほど読まないが7割を超える

<現在の年齢と問16のクロス表>

【C】現在の年齢 (満年齢) (单一回答)	【問16】会報JAMTを読んでいますか。（単一回答）			
	毎回(ほぼ)読む	あまり読まない	(ほぼ)読まない	合計
20歳以下 件数 割合	0 —	0 —	0 —	0 —
21~25歳 件数 割合	100 7.2%	591 42.3%	707 50.6%	1398 100.0%
26~30歳 件数 割合	249 11.6%	1054 49.2%	840 39.2%	2143 100.0%
31~35歳 件数 割合	333 19.6%	883 52.0%	482 28.4%	1698 100.0%
36~40歳 件数 割合	453 25.5%	903 50.8%	422 23.7%	1778 100.0%
41~45歳 件数 割合	523 29.5%	896 50.6%	353 19.9%	1772 100.0%
46~50歳 件数 割合	641 30.8%	1080 51.9%	359 17.3%	2080 100.0%
51~55歳 件数 割合	707 33.6%	1083 51.5%	314 14.9%	2104 100.0%
56~60歳 件数 割合	709 36.4%	977 50.2%	261 13.4%	1947 100.0%
61~65歳 件数 割合	252 35.4%	354 49.7%	106 14.9%	712 100.0%
66~70歳 件数 割合	31 41.9%	37 50.0%	6 8.1%	74 100.0%
71歳以上 件数 割合	11 64.7%	6 35.3%	0 0.0%	17 100.0%
未回答 件数 割合	6 27.3%	12 54.5%	4 18.2%	22 100.0%
合計 件数 割合	4015 25.5%	7876 50.0%	3854 24.5%	15745 100.0%

若い方ほど読まない傾向である

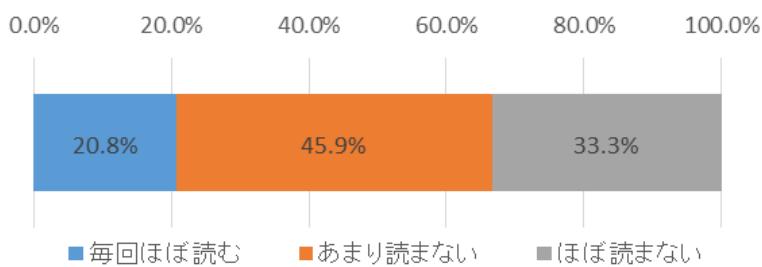
<役職と問16のクロス表>

【F】役職：教育機関 (大学・専門学校) (单一回答)	【問16】会報JAMTを読んでいますか。（单一回答）			
	毎回ほぼ読む	あまり読まない	ほぼ読まない	合計
教授(大学) 件数 割合	8 30.8%	15 57.7%	3 11.5%	26 100.0%
准教授(大学) 件数 割合	12 44.4%	12 44.4%	3 11.1%	27 100.0%
講師(大学) 件数 割合	19 44.2%	19 44.2%	5 11.6%	43 100.0%
助教(大学) 件数 割合	10 35.7%	11 39.3%	7 25.0%	28 100.0%
非常勤(大学) 件数 割合	11 68.8%	4 25.0%	1 6.3%	16 100.0%
講師(専門学校) 件数 割合	23 52.3%	13 29.5%	8 18.2%	44 100.0%
非常勤(専門学校) 件数 割合	3 27.3%	6 54.5%	2 18.2%	11 100.0%
その他 件数 割合	21 35.6%	27 45.8%	11 18.6%	59 100.0%
未回答 件数 割合	3908 25.2%	7769 50.2%	3814 24.6%	15491 100.0%
合計 件数 割合	4015 25.5%	7876 50.0%	3854 24.5%	15745 100.0%

【F】役職：教育機関 以外 (单一回答)	【問16】会報JAMTを読んでいますか。（单一回答）			
	毎回ほぼ読む	あまり読まない	ほぼ読まない	合計
部長相当職 件数 割合	91 50.8%	74 41.3%	14 7.8%	179 100.0%
管理 相当職 技師長、課長、職 割合	774 40.9%	914 48.3%	205 10.8%	1893 100.0%
准管理 相当職 副技師長、課長補 割合	295 36.3%	409 50.3%	109 13.4%	813 100.0%
係長相当職 主任、係長 割合	941 28.8%	1734 53.1%	590 18.1%	3265 100.0%
一般職(常勤) 正社員 割合	1525 18.6%	4064 49.6%	2599 31.7%	8188 100.0%
一般職(非常勤) アルバイト・パート 割合	226 24.0%	457 48.6%	257 27.3%	940 100.0%
その他 上記以外 割合	79 34.1%	111 47.8%	42 18.1%	232 100.0%
未回答 件数 割合	84 35.7%	113 48.1%	38 16.2%	235 100.0%
合計 件数 割合	4015 25.5%	7876 50.0%	3854 24.5%	15745 100.0%

職位が上がるほど読む傾向にある

【問17】JAM Tマガジンを読んでいますか。（単一回答）



あまり読まない、ほぼ読まないが8割弱である。

<現在の年齢と問17のクロス表>

【C】現在の年齢 (満年齢) (单一回答)	【問17】JAM Tマガジンを読んでいますか。（単一回答）			
	毎回ほぼ読む	あまり読まない	ほぼ読まない	合計
20歳以下	件数 割合	0 —	0 —	0 —
21~25歳	件数 割合	96 6.9%	538 38.6%	761 54.6%
26~30歳	件数 割合	210 9.8%	987 46.2%	940 44.0%
31~35歳	件数 割合	294 17.3%	805 47.4%	598 35.2%
36~40歳	件数 割合	364 20.5%	810 45.6%	601 33.9%
41~45歳	件数 割合	439 24.8%	822 46.5%	506 28.6%
46~50歳	件数 割合	515 24.8%	999 48.1%	562 27.1%
51~55歳	件数 割合	564 26.9%	984 46.9%	551 26.3%
56~60歳	件数 割合	552 28.4%	897 46.2%	493 25.4%
61~65歳	件数 割合	193 27.2%	319 44.9%	198 27.9%
66~70歳	件数 割合	19 25.7%	35 47.3%	20 27.0%
71歳以上	件数 割合	10 62.5%	6 37.5%	0 0.0%
未回答	件数 割合	5 22.7%	10 45.5%	7 31.8%
合計	件数 割合	3261 20.8%	7212 45.9%	5237 33.3%
				15710 100.0%

若い方ほど読まない傾向にある

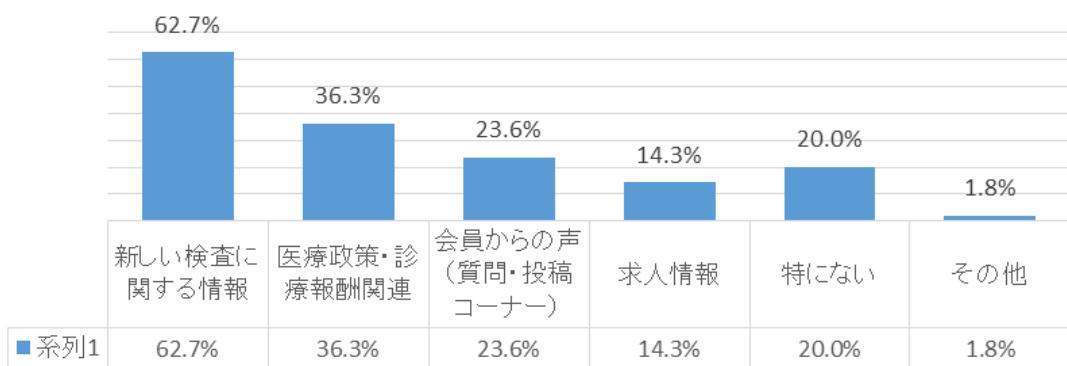
<役職と問17のクロス表>

【F】役職：教育機関 (大学・専門学校) (单一回答)	【問17】JAMTマガジンを読んでいますか。（单一回答）			
	毎回ほぼ読む	あまり読まない	ほぼ読まない	合計
教授(大学) 件数 割合	8 30.8%	11 42.3%	7 26.9%	26 100.0%
准教授(大学) 件数 割合	9 33.3%	10 37.0%	8 29.6%	27 100.0%
講師(大学) 件数 割合	13 30.2%	19 44.2%	11 25.6%	43 100.0%
助教(大学) 件数 割合	7 25.0%	11 39.3%	10 35.7%	28 100.0%
非常勤(大学) 件数 割合	11 68.8%	3 18.8%	2 12.5%	16 100.0%
講師(専門学校) 件数 割合	20 45.5%	12 27.3%	12 27.3%	44 100.0%
非常勤(専門学校) 件数 割合	2 18.2%	7 63.6%	2 18.2%	11 100.0%
その他 件数 割合	12 20.3%	28 47.5%	19 32.2%	59 100.0%
未回答 件数 割合	3179 20.6%	7111 46.0%	5166 33.4%	15456 100.0%
合計 件数 割合	3261 20.8%	7212 45.9%	5237 33.3%	15710 100.0%

【F】役職：教育機関 以外 (单一回答)	【問17】JAMTマガジンを読んでいますか。（单一回答）			
	毎回ほぼ読む	あまり読まない	ほぼ読まない	合計
部長相当職 件数 割合	78 43.6%	73 40.8%	28 15.6%	179 100.0%
部長・医療技術部 件数 割合	629 33.3%	870 46.1%	389 20.6%	1888 100.0%
管理 相当職 件数 割合	198 24.4%	404 49.9%	208 25.7%	810 100.0%
技師長、課長、職 件数 割合	775 23.8%	1568 48.1%	914 28.1%	3257 100.0%
准管理 相当職 件数 割合	1291 15.8%	3677 45.0%	3203 39.2%	8171 100.0%
副技師長、課長補 件数 割合	162 17.3%	414 44.1%	363 38.7%	939 100.0%
係長相当職 件数 割合	64 27.6%	104 44.8%	64 27.6%	232 100.0%
主任、係長 件数 割合	104 44.8%	144 64.0%	68 29.1%	234 100.0%
一般職(常勤) 件数 割合	104 44.8%	144 64.0%	68 29.1%	234 100.0%
正社員 件数 割合	104 44.8%	144 64.0%	68 29.1%	234 100.0%
一般職(非常勤) 件数 割合	64 27.6%	104 44.8%	64 27.6%	232 100.0%
アルバイト・パート 件数 割合	64 27.6%	104 44.8%	64 27.6%	232 100.0%
その他 件数 割合	64 27.6%	104 44.8%	64 27.6%	232 100.0%
上記以外 件数 割合	64 27.6%	104 44.8%	64 27.6%	232 100.0%
未回答 件数 割合	64 27.6%	104 44.8%	64 27.6%	232 100.0%
合計 件数 割合	3261 20.8%	7212 45.9%	5237 33.3%	15710 100.0%

職位が上がるほど読む傾向にある

【問18】JAM Tマガジンに取り上げて欲しい内容を選択してください。（複数回答可）



	件数	割合
①新しい検査に関する情報	9,859	62.7%
②医療政策・診療報酬関連	5,708	36.3%
③会員からの声(質問・投稿コーナー)	3,717	23.6%
④求人情報	2,250	14.3%
⑤特にない	3,148	20.0%
⑥その他	280	1.8%
回答人数	15,719	

複数選択回答パターン

選択肢コード	回答数	回答率	選択肢コード	回答数	回答率
[1]	3618	23.02%	[2]	834	5.31%
[1][2]	2749	17.49%	[2][3]	217	1.38%
[1][2][3]	1038	6.60%	[2][3][4]	37	0.24%
[1][2][3][4]	374	2.38%	[2][3][4][6]	1	0.01%
[1][2][3][4][5]	2	0.01%	[2][3][6]	1	0.01%
[1][2][3][4][5][6]	2	0.01%	[2][4]	106	0.67%
[1][2][3][4][6]	2	0.01%	[2][5]	3	0.02%
[1][2][3][5]	1	0.01%	[2][6]	5	0.03%
[1][2][3][6]	10	0.06%	[3]	691	4.40%
[1][2][4]	314	2.00%	[3][4]	161	1.02%
[1][2][4][5]	1	0.01%	[3][4][5]	1	0.01%
[1][2][6]	11	0.07%	[3][4][6]	1	0.01%
[1][3]	948	6.03%	[3][5]	2	0.01%
[1][3][4]	218	1.39%	[3][6]	5	0.03%
[1][3][4][6]	1	0.01%	[4]	461	2.93%
[1][3][6]	4	0.03%	[4][5]	19	0.12%
[1][4]	540	3.44%	[4][6]	7	0.04%
[1][4][5]	1	0.01%	[5]	3093	19.68%
[1][4][6]	1	0.01%	[5][6]	13	0.08%
[1][5]	10	0.06%	[6]	202	1.29%
[1][6]	14	0.09%			

JAM Tマガジンに取り上げてほしいことは新しい検査の情報との回答が6割を超える。

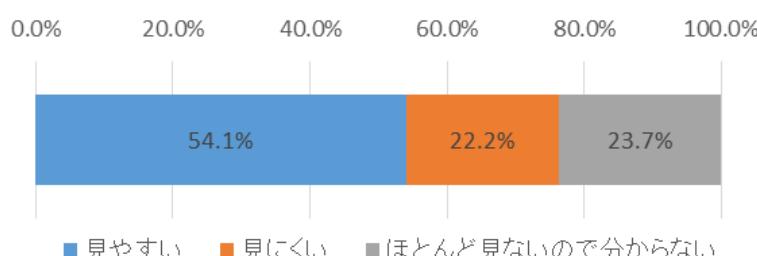
【問19】日臨技の会員専用サイト（会員専用ページログイン後）は見やすいですか。（単一回答）



	件数	割合
①見やすい	7,085	45.1%
②見にくい	5,118	32.5%
③ほとんど見ないので分からぬ	3,522	22.4%
合計	15,725	100.0%

見やすいとの回答が4割を超えるが、ほとんど見ていないのでわからぬとの回答が2割を超えていた。

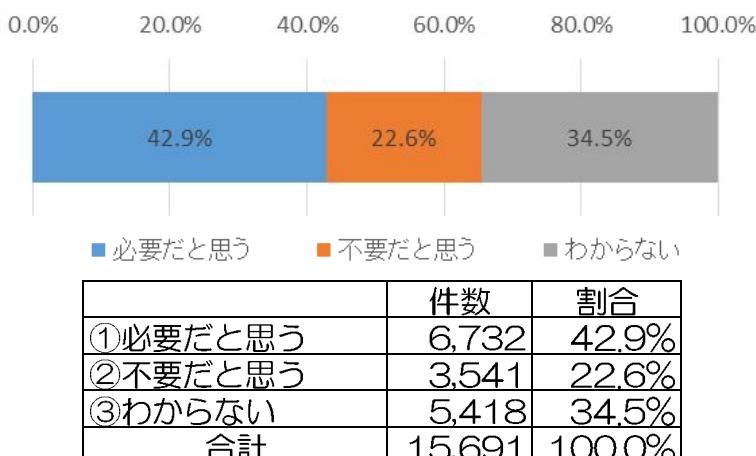
【問20】日臨技のホームページ（会員ログイン不要）は見やすいですか。（単一回答）



	件数	割合
①見やすい	8,498	54.1%
②見にくい	3,491	22.2%
③ほとんど見ないので分からぬ	3,728	23.7%
合計	15,717	100.0%

見やすいとの回答が5割を超えるが、ほとんど見ないのでわからぬとの回答が2割を超える

【問21】日臨技のスマホアプリが必要だと思いますが。（単一回答）



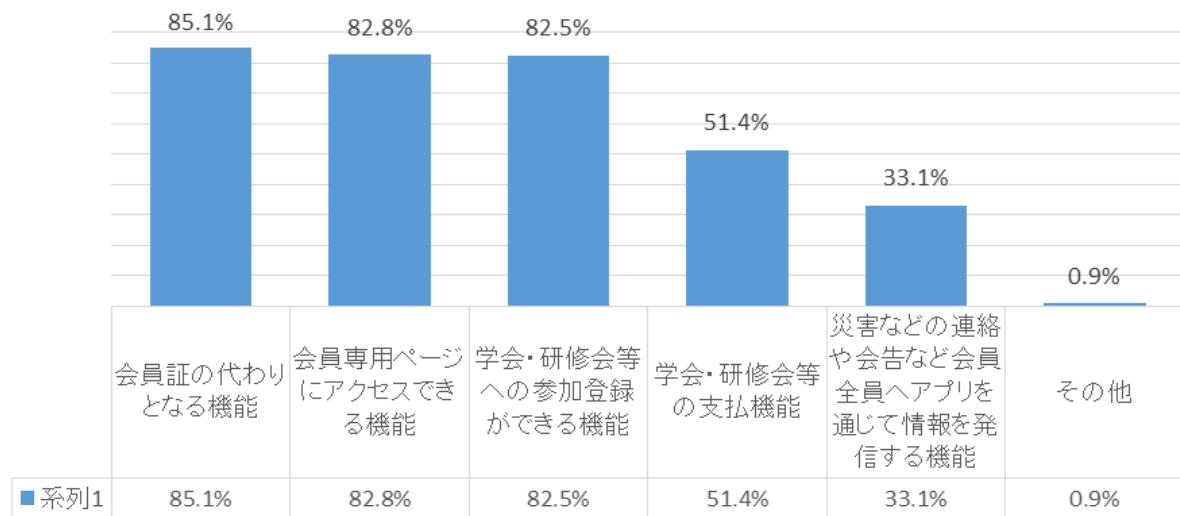
必要だと思う回答が最も多い回答であった。

<現在の年齢と問21のクロス表>

【C】現在の年齢 (満年齢) (単一回答)	【問21】日臨技のスマホアプリが必要だと思いますが。 (単一回答)			
	必要だと思う	不要だと思う	わからない	合計
20歳以下 件数 割合	0 —	0 —	0 —	0 —
21~25歳 件数 割合	641 46.1%	285 20.5%	465 33.4%	1391 100.0%
26~30歳 件数 割合	890 41.7%	610 28.6%	635 29.7%	2135 100.0%
31~35歳 件数 割合	712 42.0%	475 28.0%	507 29.9%	1694 100.0%
36~40歳 件数 割合	714 40.2%	496 27.9%	565 31.8%	1775 100.0%
41~45歳 件数 割合	697 39.5%	451 25.5%	618 35.0%	1766 100.0%
46~50歳 件数 割合	888 42.9%	432 20.9%	748 36.2%	2068 100.0%
51~55歳 件数 割合	922 43.9%	379 18.0%	800 38.1%	2101 100.0%
56~60歳 件数 割合	907 46.7%	298 15.4%	736 37.9%	1941 100.0%
61~65歳 件数 割合	304 42.9%	104 14.7%	300 42.4%	708 100.0%
66~70歳 件数 割合	39 52.7%	5 6.8%	30 40.5%	74 100.0%
71歳以上 件数 割合	5 31.3%	3 18.8%	8 50.0%	16 100.0%
未回答 件数 割合	13 59.1%	3 13.6%	6 27.3%	22 100.0%
合計 件数 割合	6732 42.9%	3541 22.6%	5418 34.5%	15691 100.0%

やや、年齢を重ねるごとに必要と回答する方が増えている

【問21-1】問21で「1. 必要だと思う」と回答した方に質問です。以下のうちどのような機能を求めるですか。（複数回答可）



	件数	割合
①会員証の代わりとなる機能	5,730	85.1%
②会員専用ページにアクセスできる機能	5,572	82.8%
③学会・研修会等への参加登録ができる機能	5,552	82.5%
④学会・研修会等の支払機能	3,459	51.4%
⑤災害などの連絡や会告など会員全員へアプリを通じて情報を発信する機能	2,226	33.1%
⑥その他	62	0.9%
回答人数	6,732	

会員証の代わり、会員ページへのアクセス、学会研修会参加登録などを求める回答が8割を超える

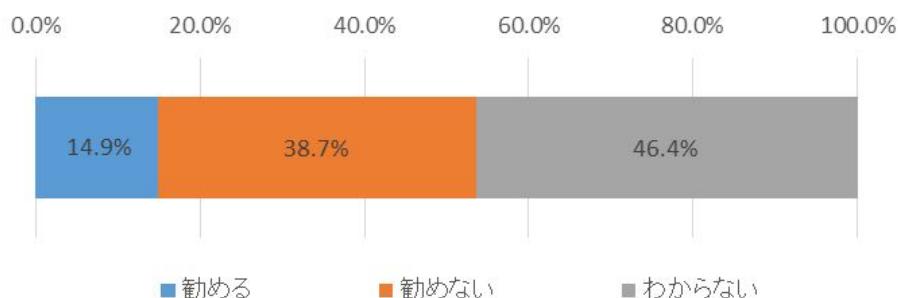
<複数選択回答パターン>

選択肢コード	回答数	回答率
[1]	358	5.32%
[1][2]	324	4.81%
[1][2][3]	1099	16.33%
[1][2][3][4]	1335	19.83%
[1][2][3][4][5]	1557	23.13%
[1][2][3][4][5][6]	23	0.34%
[1][2][3][4][6]	12	0.18%
[1][2][3][5]	306	4.55%
[1][2][3][6]	8	0.12%
[1][2][4]	44	0.65%
[1][2][4][5]	8	0.12%
[1][2][5]	55	0.82%
[1][2][6]	2	0.03%
[1][3]	284	4.22%
[1][3][4]	141	2.09%
[1][3][4][5]	30	0.45%
[1][3][4][5][6]	1	0.01%
[1][3][5]	60	0.89%
[1][3][6]	1	0.01%
[1][4]	48	0.71%
[1][4][5]	5	0.07%
[1][5]	27	0.40%

選択肢コード	回答数	回答率
[1][6]	2	0.03%
[2]	235	3.49%
[2][3]	277	4.11%
[2][3][4]	147	2.18%
[2][3][4][5]	43	0.64%
[2][3][4][5][6]	1	0.01%
[2][3][4][6]	1	0.01%
[2][3][5]	52	0.77%
[2][3][6]	2	0.03%
[2][4]	8	0.12%
[2][4][5]	1	0.01%
[2][5]	31	0.46%
[2][6]	1	0.01%
[3]	121	1.80%
[3][4]	36	0.53%
[3][4][5]	6	0.09%
[3][5]	8	0.12%
[3][6]	1	0.01%
[4]	12	0.18%
[5]	12	0.18%
[6]	7	0.10%

VI “臨床（衛生）検査技師”という選択肢について

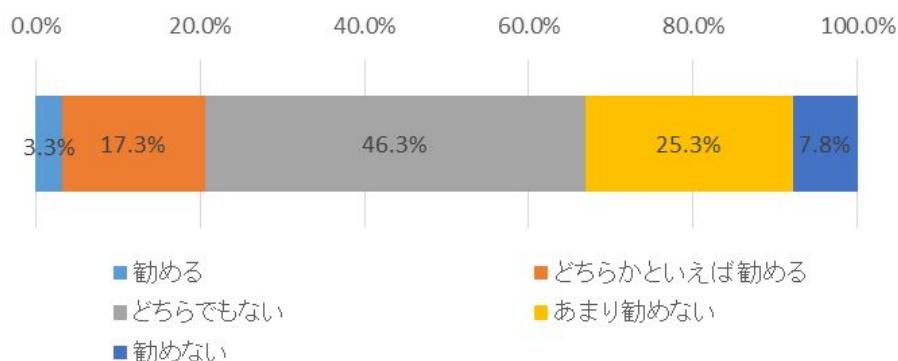
【問22】あなたのお子さんや進学を検討されている知人に対し、「臨床検査技師」という職業を勧めますか。（単一回答）



	件数	割合
①勧める	2,334	14.9%
②勧めない	6,083	38.7%
③わからない	7,286	46.4%
合計	15,703	100.0%

わからぬとの回答が4割を超える。

前回調査（まわりの人に対して「臨床検査技師」という職業を勧めますか）参考



	件数	割合
①勧める	498	3.3%
②どちらかといえば勧める	2,628	17.3%
③どちらでもない	7,035	46.3%
④あまり勧めない	3,846	25.3%
⑤勧めない	1,181	7.8%
合計	15,188	100.0%

<性別と問22のクロス表>

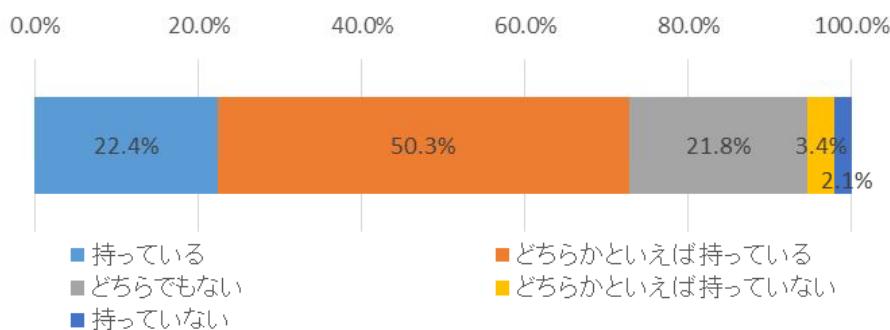
【B】性別 (单一回答)	【問22】あなたのお子さんや進学を検討されている知人に対し、「臨床検査技師」という職業を勧めますか。(单一回答)			
	勧める	勧めない	わからない	合計
男 件数	788	2116	2180	5084
男 割合	15.5%	41.6%	42.9%	100.0%
女 件数	1546	3963	5096	10605
女 割合	14.6%	37.4%	48.1%	100.0%
未回答 件数	0	4	10	14
未回答 割合	0.0%	28.6%	71.4%	100.0%
合計 件数	2334	6083	7286	15703
合計 割合	14.9%	38.7%	46.4%	100.0%

<現在の年齢と問22のクロス表>

【C】現在の年齢 (満年齢) (单一回答)	【問22】あなたのお子さんや進学を検討されている知人に対し、「臨床検査技師」という職業を勧めますか。(单一回答)			
	勧める	勧めない	わからない	合計
20歳以下 件数	0	0	0	0
20歳以下 割合	—	—	—	—
21~25歳 件数	234	391	767	1392
21~25歳 割合	16.8%	28.1%	55.1%	100.0%
26~30歳 件数	278	783	1073	2134
26~30歳 割合	13.0%	36.7%	50.3%	100.0%
31~35歳 件数	202	718	775	1695
31~35歳 割合	11.9%	42.4%	45.7%	100.0%
36~40歳 件数	194	797	785	1776
36~40歳 割合	10.9%	44.9%	44.2%	100.0%
41~45歳 件数	231	758	780	1769
41~45歳 割合	13.1%	42.8%	44.1%	100.0%
46~50歳 件数	318	900	854	2072
46~50歳 割合	15.3%	43.4%	41.2%	100.0%
51~55歳 件数	318	837	948	2103
51~55歳 割合	15.1%	39.8%	45.1%	100.0%
56~60歳 件数	362	676	902	1940
56~60歳 割合	18.7%	34.8%	46.5%	100.0%
61~65歳 件数	164	196	350	710
61~65歳 割合	23.1%	27.6%	49.3%	100.0%
66~70歳 件数	23	16	35	74
66~70歳 割合	31.1%	21.6%	47.3%	100.0%
71歳以上 件数	5	2	9	16
71歳以上 割合	31.3%	12.5%	56.3%	100.0%
未回答 件数	5	9	8	22
未回答 割合	22.7%	40.9%	36.4%	100.0%
合計 件数	2334	6083	7286	15703
合計 割合	14.9%	38.7%	46.4%	100.0%

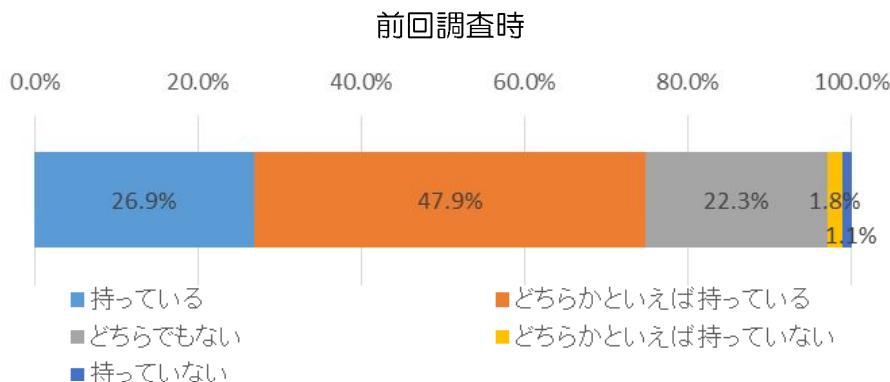
勧めないと回答が現役世代に多い傾向である

【問23】臨床（衛生）検査技師という職業に「誇り」を持っていますか。（単一回答）



	件数	割合
①持っている	3,521	22.4%
②どちらかといえば持っている	7,890	50.3%
③どちらでもない	3,425	21.8%
④どちらかといえば持っていない	534	3.4%
⑤持っていない	331	2.1%
合計	15,701	100.0%

持っている、どちらかと言えば持っていると答えた方が7割以上。



選択肢	件数	割合
①持っている	4,089	26.9%
②どちらかといえば持っている	7,275	47.9%
③どちらでもない	3,383	22.3%
④どちらかといえば持っていない	275	1.8%
⑤持っていない	166	1.1%
合計	15,188	100.0%

<性別と問23のクロス表>

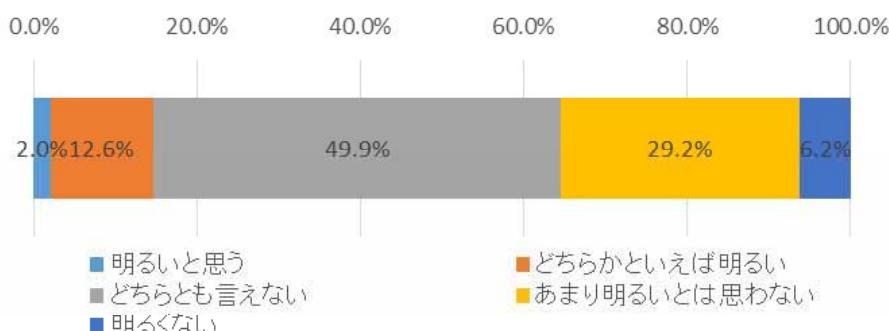
【B】性別 (单一回答)	【問23】臨床(衛生)検査技師という職業に「誇り」を持っていますか。(单一回答)					
	持っている	どちらかといえ ば持っている	どちらでもない	どちらかといえ ば持っていない	持っていない	合計
男 件数 割合	1299 25.6%	2271 44.7%	1125 22.1%	208 4.1%	180 3.5%	5083 100.0%
女 件数 割合	2218 20.9%	5610 52.9%	2300 21.7%	326 3.1%	150 1.4%	10604 100.0%
未回答 件数 割合	4 28.6%	9 64.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 7.1%	14 100.0%
合計 件数 割合	3521 22.4%	7890 50.3%	3425 21.8%	534 3.4%	331 2.1%	15701 100.0%

<現在の年齢と問23のクロス表>

【C】現在の年齢 (満年齢) (单一回答)	【問23】臨床(衛生)検査技師という職業に「誇り」を持っていますか。(单一回答)					
	持っている	どちらかといえ ば持っている	どちらでもない	どちらかといえ ば持っていない	持っていない	合計
20歳以下 件数 割合	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —
21~25歳 件数 割合	287 20.6%	699 50.2%	332 23.9%	45 3.2%	29 2.1%	1392 100.0%
26~30歳 件数 割合	334 15.7%	1064 49.9%	572 26.8%	94 4.4%	70 3.3%	2134 100.0%
31~35歳 件数 割合	288 17.0%	815 48.1%	446 26.3%	83 4.9%	62 3.7%	1694 100.0%
36~40歳 件数 割合	321 18.1%	899 50.6%	423 23.8%	81 4.6%	51 2.9%	1775 100.0%
41~45歳 件数 割合	400 22.6%	901 50.9%	392 22.2%	49 2.8%	27 1.5%	1769 100.0%
46~50歳 件数 割合	507 24.5%	1089 52.5%	395 19.1%	56 2.7%	26 1.3%	2073 100.0%
51~55歳 件数 割合	549 26.1%	1050 49.9%	406 19.3%	71 3.4%	27 1.3%	2103 100.0%
56~60歳 件数 割合	549 28.3%	976 50.3%	341 17.6%	42 2.2%	31 1.6%	1939 100.0%
61~65歳 件数 割合	241 33.9%	338 47.6%	111 15.6%	12 1.7%	8 1.1%	710 100.0%
66~70歳 件数 割合	29 39.2%	41 55.4%	4 5.4%	0 0.0%	0 0.0%	74 100.0%
71歳以上 件数 割合	10 62.5%	6 37.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	16 100.0%
未回答 件数 割合	6 27.3%	12 54.5%	3 13.6%	1 4.5%	0 0.0%	22 100.0%
合計 件数 割合	3521 22.4%	7890 50.3%	3425 21.8%	534 3.4%	331 2.1%	15701 100.0%

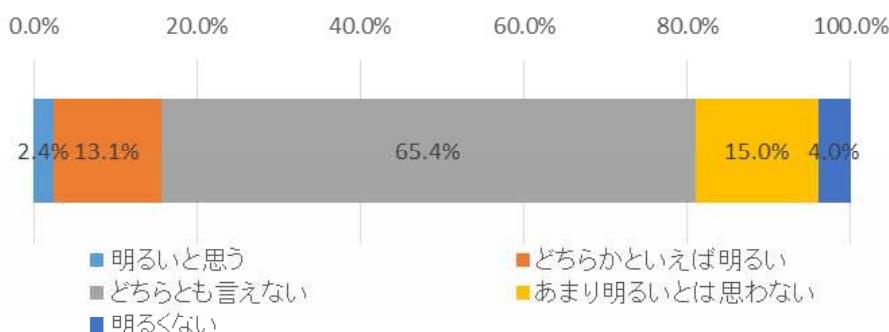
年齢による大きな差はみられない。

【問24】臨床（衛生）検査技師の「未来は明るい」と思いますか。（单一回答）



臨床検査技師の未来に関して半数の方はどちらともいえない（不明）との回答である。

前回調査時



	件数	割合
①明るいと思う	370	2.4%
②どちらかといえば明るい	1,989	13.1%
③どちらとも言えない	9,934	65.4%
④あまり明るいとは思わない	2,285	15.0%
⑤明るくない	610	4.0%
合計	15,188	100.0%

<性別と問24のクロス表>

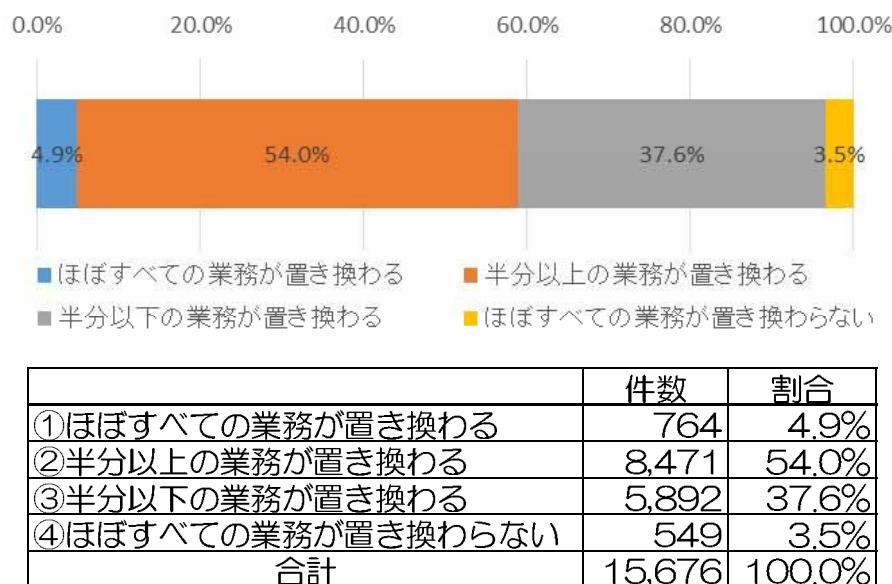
【B】性別 (单一回答)	【問24】臨床(衛生)検査技師の「未来は明るい」と思いますか。(单一回答)					
	明るいと思う	どちらかといえば明るい	どちらとも言えない	あまり明るいとは思わない	明るくない	合計
男 件数	168	723	2263	1479	442	5075
男 割合	3.3%	14.2%	44.6%	29.1%	8.7%	100.0%
女 件数	151	1246	5558	3101	532	10588
女 割合	1.4%	11.8%	52.5%	29.3%	5.0%	100.0%
未回答 件数	0	3	8	1	2	14
未回答 割合	0.0%	21.4%	57.1%	7.1%	14.3%	100.0%
合計 件数	319	1972	7829	4581	976	15677
合計 割合	2.0%	12.6%	49.9%	29.2%	6.2%	100.0%

<現在の年齢と問24のクロス表>

【C】現在の年齢 (満年齢) (单一回答)	【問24】臨床(衛生)検査技師の「未来は明るい」と思いますか。(单一回答)					
	明るいと思う	どちらかといえば明るい	どちらとも言えない	あまり明るいとは思わない	明るくない	合計
20歳以下 件数	0	0	0	0	0	0
20歳以下 割合	—	—	—	—	—	—
21~25歳 件数	32	213	719	356	70	1390
21~25歳 割合	2.3%	15.3%	51.7%	25.6%	5.0%	100.0%
26~30歳 件数	27	198	1044	695	168	2132
26~30歳 割合	1.3%	9.3%	49.0%	32.6%	7.9%	100.0%
31~35歳 件数	21	165	787	583	137	1693
31~35歳 割合	1.2%	9.7%	46.5%	34.4%	8.1%	100.0%
36~40歳 件数	31	183	792	620	147	1773
36~40歳 割合	1.7%	10.3%	44.7%	35.0%	8.3%	100.0%
41~45歳 件数	21	213	911	504	117	1766
41~45歳 割合	1.2%	12.1%	51.6%	28.5%	6.6%	100.0%
46~50歳 件数	37	242	1063	610	116	2068
46~50歳 割合	1.8%	11.7%	51.4%	29.5%	5.6%	100.0%
51~55歳 件数	55	264	1108	560	114	2101
51~55歳 割合	2.6%	12.6%	52.7%	26.7%	5.4%	100.0%
56~60歳 件数	58	310	1002	474	90	1934
56~60歳 割合	3.0%	16.0%	51.8%	24.5%	4.7%	100.0%
61~65歳 件数	27	151	359	157	15	709
61~65歳 割合	3.8%	21.3%	50.6%	22.1%	2.1%	100.0%
66~70歳 件数	7	25	31	10	1	74
66~70歳 割合	9.5%	33.8%	41.9%	13.5%	1.4%	100.0%
71歳以上 件数	3	5	5	3	0	16
71歳以上 割合	18.8%	31.3%	31.3%	18.8%	0.0%	100.0%
未回答 件数	0	3	8	9	1	21
未回答 割合	0.0%	14.3%	38.1%	42.9%	4.8%	100.0%
合計 件数	319	1972	7829	4581	976	15677
合計 割合	2.0%	12.6%	49.9%	29.2%	6.2%	100.0%

年齢による大きな差異はみられない。

【問25】臨床（衛生）検査技師の業務は将来AIやロボットに置き換わる業務だと思いますか。（単一回答）



半分以上の業務がAIやロボットに置き換わると考えている人が54%であった。

<性別と問25のクロス表>

【B】性別 (单一回答)	【問25】臨床(衛生)検査技師の業務は将来AIやロボットに置き換わる業務だと思いますか。(单一回答)				
	ほぼすべての業務が置き換わる	半分以上の業務が置き換わる	半分以下の業務が置き換わる	ほぼすべての業務が置き換わらない	合計
男 件数	334	2771	1768	202	5075
男 割合	6.6%	54.6%	34.8%	4.0%	100.0%
女 件数	428	5693	4119	347	10587
女 割合	4.0%	53.8%	38.9%	3.3%	100.0%
未回答 件数	2	7	5	0	14
未回答 割合	14.3%	50.0%	35.7%	0.0%	100.0%
合計 件数	764	8471	5892	549	15676
合計 割合	4.9%	54.0%	37.6%	3.5%	100.0%

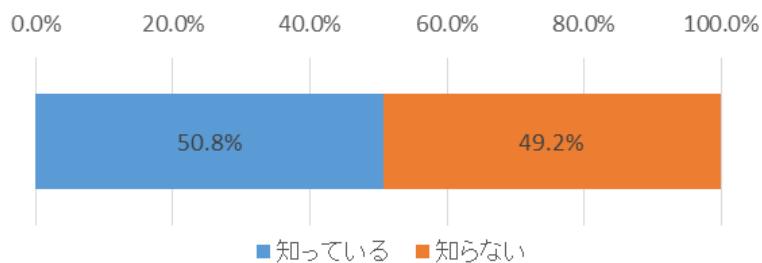
<現在の年齢と問25のクロス表>

【C】現在の年齢 (満年齢) (单一回答)	【問25】臨床(衛生)検査技師の業務は将来AIやロボットに置き換わる業務だと思いますか。(单一回答)				
	ほぼすべての業務が置き換わる	半分以上の業務が置き換わる	半分以下の業務が置き換わる	ほぼすべての業務が置き換わらない	合計
20歳以下 件数	0	0	0	0	0
20歳以下 割合	—	—	—	—	—
21~25歳 件数	71	893	403	23	1390
21~25歳 割合	5.1%	64.2%	29.0%	1.7%	100.0%
26~30歳 件数	143	1272	680	37	2132
26~30歳 割合	6.7%	59.7%	31.9%	1.7%	100.0%
31~35歳 件数	106	978	568	37	1689
31~35歳 割合	6.3%	57.9%	33.6%	2.2%	100.0%
36~40歳 件数	104	1008	608	54	1774
36~40歳 割合	5.9%	56.8%	34.3%	3.0%	100.0%
41~45歳 件数	83	922	693	67	1765
41~45歳 割合	4.7%	52.2%	39.3%	3.8%	100.0%
46~50歳 件数	79	1061	831	96	2067
46~50歳 割合	3.8%	51.3%	40.2%	4.6%	100.0%
51~55歳 件数	88	1022	892	97	2099
51~55歳 割合	4.2%	48.7%	42.5%	4.6%	100.0%
56~60歳 件数	62	921	854	101	1938
56~60歳 割合	3.2%	47.5%	44.1%	5.2%	100.0%
61~65歳 件数	26	343	310	31	710
61~65歳 割合	3.7%	48.3%	43.7%	4.4%	100.0%
66~70歳 件数	1	32	38	3	74
66~70歳 割合	1.4%	43.2%	51.4%	4.1%	100.0%
71歳以上 件数	0	8	6	2	16
71歳以上 割合	0.0%	50.0%	37.5%	12.5%	100.0%
未回答 件数	1	11	9	1	22
未回答 割合	4.5%	50.0%	40.9%	4.5%	100.0%
合計 件数	764	8471	5892	549	15676
合計 割合	4.9%	54.0%	37.6%	3.5%	100.0%

年齢による大きな差はみられない。

VII 日本臨床検査技師連盟について

【問26】日本臨床検査技師連盟を知っていますか。（単一回答）



	件数	割合
①知っている	7,963	50.8%
②知らない	7,705	49.2%
合計	15,668	100.0%

連盟については、5割が知っているとの回答である

<性別と問26のクロス表>

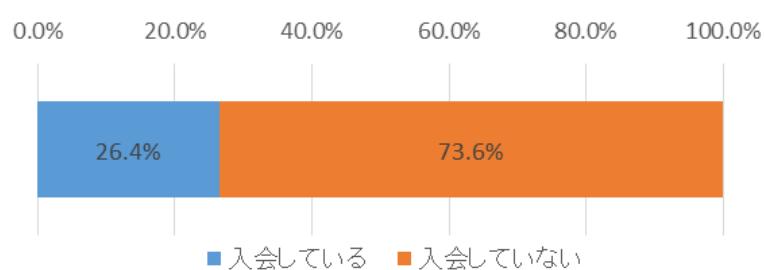
【B】性別 (单一回答)	【問26】日本臨床検査技師連盟を知っていますか。(单一回答)		
	知っている	知らない	合計
男 件数	3231	1841	5072
男 割合	63.7%	36.3%	100.0%
女 件数	4725	5857	10582
女 割合	44.7%	55.3%	100.0%
未回答 件数	7	7	14
未回答 割合	50.0%	50.0%	100.0%
合計 件数	7963	7705	15668
合計 割合	50.8%	49.2%	100.0%

<現在の年齢と問26のクロス表>

【C】現在の年齢 (満年齢) (单一回答)	【問26】日本臨床検査技師連盟を知っていますか。(单一回答)		
	知っている	知らない	合計
20歳以下 件数	0	0	0
20歳以下 割合	—	—	—
21~25歳 件数	253	1136	1389
21~25歳 割合	18.2%	81.8%	100.0%
26~30歳 件数	539	1592	2131
26~30歳 割合	25.3%	74.7%	100.0%
31~35歳 件数	604	1087	1691
31~35歳 割合	35.7%	64.3%	100.0%
36~40歳 件数	746	1026	1772
36~40歳 割合	42.1%	57.9%	100.0%
41~45歳 件数	927	839	1766
41~45歳 割合	52.5%	47.5%	100.0%
46~50歳 件数	1303	762	2065
46~50歳 割合	63.1%	36.9%	100.0%
51~55歳 件数	1470	630	2100
51~55歳 割合	70.0%	30.0%	100.0%
56~60歳 件数	1461	472	1933
56~60歳 割合	75.6%	24.4%	100.0%
61~65歳 件数	569	140	709
61~65歳 割合	80.3%	19.7%	100.0%
66~70歳 件数	64	10	74
66~70歳 割合	86.5%	13.5%	100.0%
71歳以上 件数	13	3	16
71歳以上 割合	81.3%	18.8%	100.0%
未回答 件数	14	8	22
未回答 割合	63.6%	36.4%	100.0%
合計 件数	7963	7705	15668
合計 割合	50.8%	49.2%	100.0%

連盟については男性の方が女性に比べて認知度が高く、また年齢を重ねるほどに認知度が上がっている。

【問26-1】問26で「1. 知っている」と回答した方に質問です。日本臨床検査技師連盟に入会していますか。



	件数	割合
①入会している	2,105	26.4%
②入会していない	5,858	73.6%
合計	7,963	100.0%

7割を超える方が連盟未入会である

<性別と問26-1のクロス表>

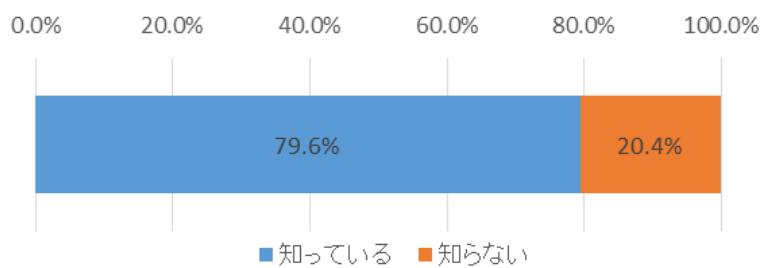
【B】性別 (单一回答)	【問26-1】問26で「1. 知っている」と回答した方に質問です。日本臨床検査技師連盟に入会していますか。 ※ 【問26】日本臨床検査技師連盟を知っていますか。 (单一回答)		
	入会している	入会していない	合計
男 件数 割合	956 29.6%	2275 70.4%	3231 100.0%
女 件数 割合	1148 24.3%	3577 75.7%	4725 100.0%
未回答 件数 割合	1 14.3%	6 85.7%	7 100.0%
合計 件数 割合	2105 26.4%	5858 73.6%	7963 100.0%

<現在の年齢と問26-1のクロス表>

【C】現在の年齢 (満年齢) (单一回答)	【問26-1】問26で「1. 知っている」と回答した方に質問です。日本臨床検査技師連盟に入会していますか。 ※ 【問26】日本臨床検査技師連盟を知っていますか。 (单一回答)		
	入会している	入会していない	合計
20歳以下 件数 割合	0 —	0 —	0 —
21~25歳 件数 割合	63 24.9%	190 75.1%	253 100.0%
26~30歳 件数 割合	107 19.9%	432 80.1%	539 100.0%
31~35歳 件数 割合	156 25.8%	448 74.2%	604 100.0%
36~40歳 件数 割合	181 24.3%	565 75.7%	746 100.0%
41~45歳 件数 割合	230 24.8%	697 75.2%	927 100.0%
46~50歳 件数 割合	351 26.9%	952 73.1%	1303 100.0%
51~55歳 件数 割合	415 28.2%	1055 71.8%	1470 100.0%
56~60歳 件数 割合	406 27.8%	1055 72.2%	1461 100.0%
61~65歳 件数 割合	166 29.2%	403 70.8%	569 100.0%
66~70歳 件数 割合	19 29.7%	45 70.3%	64 100.0%
71歳以上 件数 割合	6 46.2%	7 53.8%	13 100.0%
未回答 件数 割合	5 35.7%	9 64.3%	14 100.0%
合計 件数 割合	2105 26.4%	5858 73.6%	7963 100.0%

連盟の加入には、性別・年齢による大きな差異はない。

【問27】臨床検査技師の国會議員を知っていますか。（単一回答）



知っている方が8割弱である

<性別と問27のクロス表>

【B】性別 (单一回答)	【問27】臨床検査技師の国会議員を知っていますか。(单一回答)		
	知っている	知らない	合計
男 件数	4423	653	5076
男 割合	87.1%	12.9%	100.0%
女 件数	8045	2550	10595
女 割合	75.9%	24.1%	100.0%
未回答 件数	11	3	14
未回答 割合	78.6%	21.4%	100.0%
合計 件数	12479	3206	15685
合計 割合	79.6%	20.4%	100.0%

<現在の年齢と問27のクロス表>

【C】現在の年齢 (満年齢) (单一回答)	【問27】臨床検査技師の国会議員を知っていますか。(单一回答)		
	知っている	知らない	合計
20歳以下 件数	0	0	0
20歳以下 割合	—	—	—
21~25歳 件数	631	760	1391
21~25歳 割合	45.4%	54.6%	100.0%
26~30歳 件数	1510	623	2133
26~30歳 割合	70.8%	29.2%	100.0%
31~35歳 件数	1338	353	1691
31~35歳 割合	79.1%	20.9%	100.0%
36~40歳 件数	1437	336	1773
36~40歳 割合	81.0%	19.0%	100.0%
41~45歳 件数	1484	283	1767
41~45歳 割合	84.0%	16.0%	100.0%
46~50歳 件数	1758	313	2071
46~50歳 割合	84.9%	15.1%	100.0%
51~55歳 件数	1844	256	2100
51~55歳 割合	87.8%	12.2%	100.0%
56~60歳 件数	1736	203	1939
56~60歳 割合	89.5%	10.5%	100.0%
61~65歳 件数	640	68	708
61~65歳 割合	90.4%	9.6%	100.0%
66~70歳 件数	67	7	74
66~70歳 割合	90.5%	9.5%	100.0%
71歳以上 件数	16	0	16
71歳以上 割合	100.0%	0.0%	100.0%
未回答 件数	18	4	22
未回答 割合	81.8%	18.2%	100.0%
合計 件数	12479	3206	15685
合計 割合	79.6%	20.4%	100.0%

性別・年齢による大きな差はみられない。



一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会